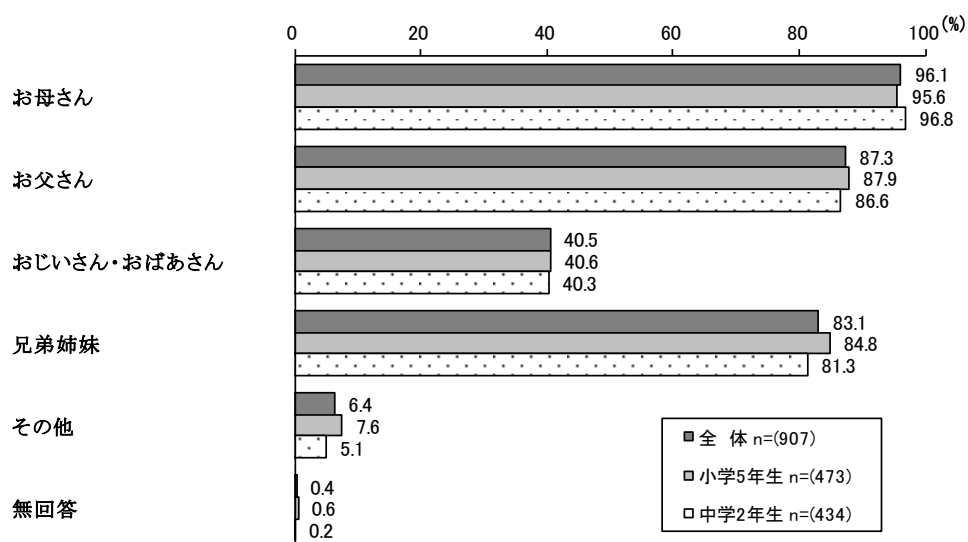


第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

1. あなたと家族のことについて

(1) 家族構成

【小】問1 【中】問1 一緒に暮らしているご家族には、あなたから見てどんな人が含まれますか。（あてはまるものすべてに○）



家族構成について、全体では「お母さん」が96.1%と最も多く、以下「お父さん」（87.3%）、「兄弟姉妹」（83.1%）、「おじいさん・おばあさん」（40.5%）となっており、小学5年生、中学2年生ともに、概ね同様の傾向となっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／家族構成／全体】

(上段：件 下段：%)

	調査数	お母さん	お父さん	んお じいさん・おばあさ	兄弟姉妹	その他	無回答
全 体	907 100.0	872 96.1	792 87.3	367 40.5	754 83.1	58 6.4	4 0.4

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	85 100.0	72 84.7	16 18.8	41 48.2	64 75.3	11 12.9	- -
ふたり親世帯	642 100.0	634 98.8	626 97.5	261 40.7	539 84.0	35 5.5	- -
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	166 92.2	150 83.3	65 36.1	151 83.9	12 6.7	4 2.2

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	50 89.3	9 16.1	12 21.4	41 73.2	4 7.1	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	22 75.9	7 24.1	29 100.0	23 79.3	7 24.1	- -
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	581 99.1	575 98.1	243 41.5	492 84.0	32 5.5	- -
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	53 94.6	51 91.1	18 32.1	47 83.9	3 5.4	- -
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	166 92.2	150 83.3	65 36.1	151 83.9	12 6.7	4 2.2

集計区分

A世帯	113 100.0	109 96.5	70 61.9	49 43.4	98 86.7	12 10.6	- -
B世帯	584 100.0	564 96.6	546 93.5	238 40.8	478 81.8	31 5.3	- -

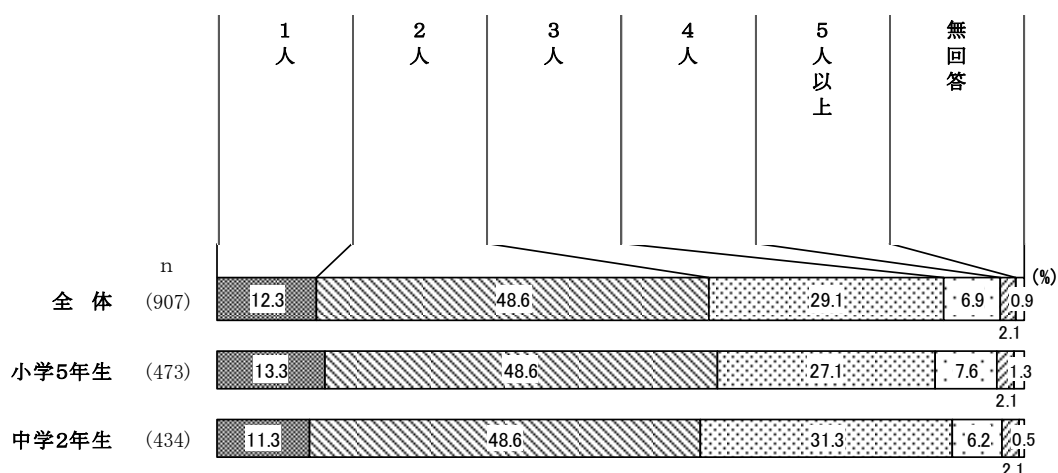
世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「お父さん」が18.8%と、ふたり親世帯（97.5%）を78.7ポイント下回り、ひとり親の場合は母子家庭が多いことがわかります。

集計区分別にみると、A世帯では「お父さん」が61.9%と、B世帯（93.5%）を31.6ポイント下回っています。

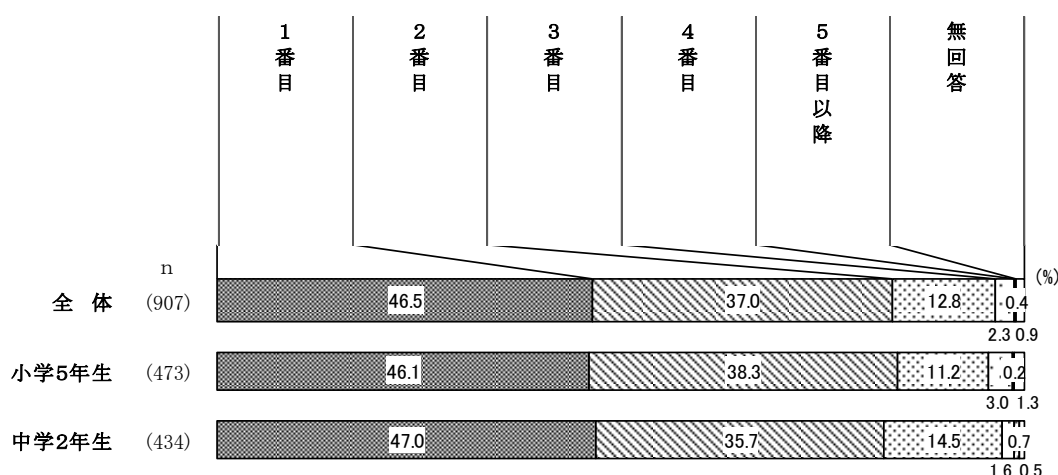
(2) 兄弟姉妹数と生まれ順

【小】問2【中】問2 あなたは何人兄弟（姉妹）ですか。また、兄弟姉妹の中で何番目になりますか。（ひとりっちは、1人、1番目と記入してください）

【兄弟姉妹数】



【生まれ順】



兄弟姉妹数について、全体では「1人」が12.3%、「2人」が48.6%、「3人」が29.1%、「4人」が6.9%、「5人以上」が2.1%となっており、小学5年生、中学2年生ともに、概ね同様の傾向となっています。

生まれ順について、全体では「1番目」が46.5%、「2番目」が37.0%、「3番目」が12.8%、「4番目」が2.3%、「5番目以降」が0.4%となっており、小学5年生、中学2年生ともに、概ね同様の傾向となっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／兄弟姉妹数／全体】

(上段：件 下段：%)

	調査数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全 体	1,042 100.0	112 10.7	441 42.3	264 25.3	63 6.0	19 1.8	143 13.7

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	108 100.0	21 19.4	43 39.8	16 14.8	2 1.9	2 1.9	24 22.2
ふたり親世帯	750 100.0	80 10.7	317 42.3	176 23.5	50 6.7	14 1.9	113 15.1
世帯タイプの把握が困難	184 100.0	11 6.0	81 44.0	72 39.1	11 6.0	3 1.6	6 3.3

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	70 100.0	15 21.4	25 35.7	11 15.7	2 2.9	2 2.9	15 21.4
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	38 100.0	6 15.8	18 47.4	5 13.2	- -	- -	9 23.7
ふたり親世帯（共働き）	685 100.0	76 11.1	286 41.8	162 23.6	47 6.9	10 1.5	104 15.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	65 100.0	4 6.2	31 47.7	14 21.5	3 4.6	4 6.2	9 13.8
世帯タイプの把握が困難	184 100.0	11 6.0	81 44.0	72 39.1	11 6.0	3 1.6	6 3.3

集計区分

A世帯	143 100.0	15 10.5	54 37.8	33 23.1	6 4.2	4 2.8	31 21.7
B世帯	685 100.0	84 12.3	288 42.0	150 21.9	45 6.6	12 1.8	106 15.5

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「2人」が39.8%と最も多く、以下「1人」（19.4%）、「3人」（14.8%）となっています。ふたり親世帯では「2人」（42.3%）が最も多く、以下「3人」（23.5%）、「1人」（10.7%）となっています。

集計区分別にみると、「2人」がA世帯（37.8%）、B世帯（42.0%）ともに最も多くなっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／生まれ順／全体】

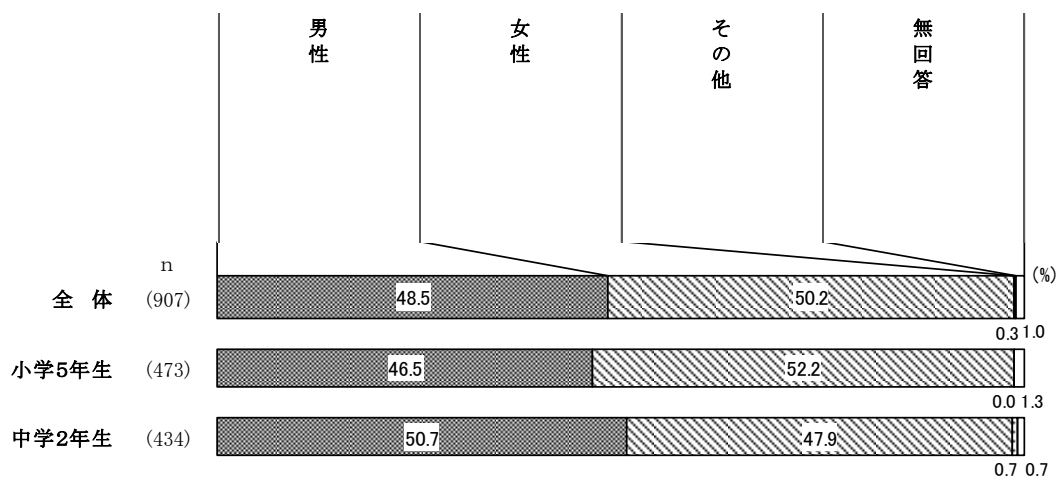
(上段：件 下段：%)							
	調査数	1 番 目	2 番 目	3 番 目	4 番 目	5 番 目 以 降	無 回 答
全 体	1,042 100.0	422 40.5	336 32.2	116 11.1	21 2.0	4 0.4	143 13.7
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	108 100.0	43 39.8	30 27.8	9 8.3	- -	2 1.9	24 22.2
ふたり親世帯	750 100.0	306 40.8	235 31.3	78 10.4	17 2.3	1 0.1	113 15.1
世帯タイプの把握が困難	184 100.0	73 39.7	71 38.6	29 15.8	4 2.2	1 0.5	6 3.3
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	70 100.0	27 38.6	19 27.1	7 10.0	- -	2 2.9	15 21.4
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	38 100.0	16 42.1	11 28.9	2 5.3	- -	- -	9 23.7
ふたり親世帯（共働き）	685 100.0	279 40.7	212 30.9	74 10.8	16 2.3	- -	104 15.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	65 100.0	27 41.5	23 35.4	4 6.2	1 1.5	1 1.5	9 13.8
世帯タイプの把握が困難	184 100.0	73 39.7	71 38.6	29 15.8	4 2.2	1 0.5	6 3.3
集計区分							
A世帯	143 100.0	54 37.8	43 30.1	13 9.1	- -	2 1.4	31 21.7
B世帯	685 100.0	282 41.2	211 30.8	70 10.2	15 2.2	1 0.1	106 15.5

世帯タイプ（3区分）別にみると、「1 番目」がひとり親世帯（39.8%）、ふたり親世帯（40.8%）ともに最も多くなっています。

集計区分別にみると、「1 番目」がA世帯（37.8%）、B世帯（41.2%）ともに最も多くなっています。

(3) 性別

【小】問3 【中】問3 あなたの性別を教えてください。（枠の中に記入してください）



性別について、全体では「男性」が48.5%、「女性」が50.2%、「その他」が0.3%となっており、小学5年生では「女性」(52.2%)が「男性」(46.5%)を上回り、中学2年生では「男性」(50.7%)が「女性」(47.9%)を上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／性別／全体】

(上段：件 下段：%)					
	調査数	男性	女性	その他	無回答
全 体	907 100.0	440 48.5	455 50.2	3 0.3	9 1.0
世帯タイプ（3区分）					
ひとり親世帯	85 100.0	44 51.8	40 47.1	- -	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	313 48.8	321 50.0	2 0.3	6 0.9
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	83 46.1	94 52.2	1 0.6	2 1.1
世帯タイプ（5区分）					
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	32 57.1	23 41.1	- -	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	12 41.4	17 58.6	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	285 48.6	294 50.2	1 0.2	6 1.0
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	28 50.0	27 48.2	1 1.8	- -
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	83 46.1	94 52.2	1 0.6	2 1.1
集計区分					
A世帯	113 100.0	46 40.7	66 58.4	- -	1 0.9
B世帯	584 100.0	303 51.9	273 46.7	2 0.3	6 1.0

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「男性」（51.8％）が「女性」（47.1％）を上回り、ふたり親世帯では「女性」（50.0％）が「男性」（48.8％）を上回っています。

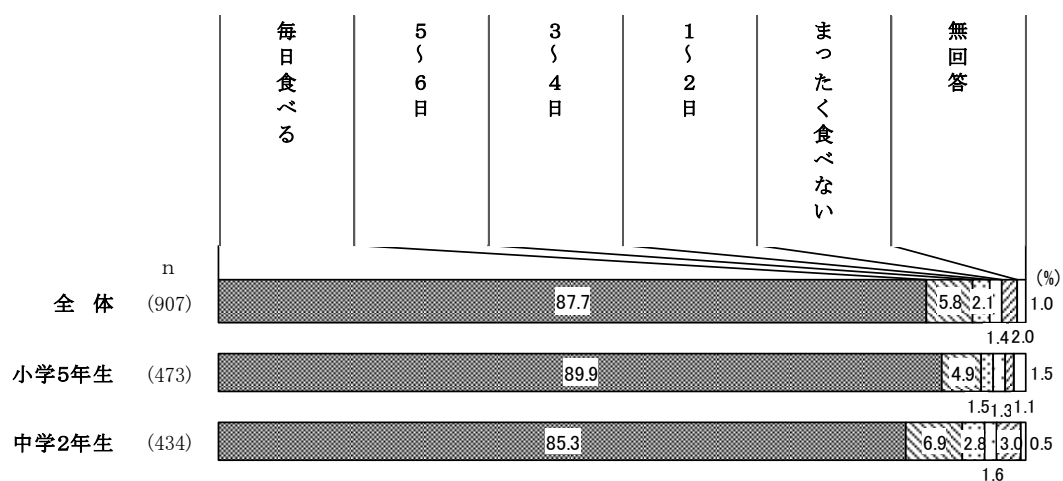
集計区分別にみると、A世帯では「女性」（58.4％）が「男性」（40.7％）を上回り、B世帯では「男性」（51.9％）が「女性」（46.7％）を上回っています。

2. 家庭での生活について

(1) 週あたりの朝食を食べる頻度

【小】問4 【中】問4 あなたは、一週間のうち何日朝ごはんを食べますか。

(あてはまるもの1つに○)



週あたりの朝食を食べる頻度について、全体では「毎日食べる」が87.7%と最も多く、以下「5〜6日」(5.8%)、「3〜4日」(2.1%)、「まったく食べない」(2.0%)、「1〜2日」(1.4%)となっています。小学5年生では「毎日食べる」が89.9%と、中学2年生(85.3%)を4.6ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／週あたりの朝食を食べる頻度／全体】

(上段：件 下段：%)							
	調査数	毎日食べる	5 ～ 6 日	3 ～ 4 日	1 ～ 2 日	まったく 食べない	無 回 答
全 体	907 100.0	795 87.7	53 5.8	19 2.1	13 1.4	18 2.0	9 1.0
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	85 100.0	69 81.2	5 5.9	4 4.7	－ －	6 7.1	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	580 90.3	32 5.0	10 1.6	7 1.1	8 1.2	5 0.8
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	146 81.1	16 8.9	5 2.8	6 3.3	4 2.2	3 1.7
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	44 78.6	2 3.6	4 7.1	－ －	5 8.9	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	25 86.2	3 10.3	－ －	－ －	1 3.4	－ －
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	532 90.8	28 4.8	8 1.4	7 1.2	6 1.0	5 0.9
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	48 85.7	4 7.1	2 3.6	－ －	2 3.6	－ －
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	146 81.1	16 8.9	5 2.8	6 3.3	4 2.2	3 1.7
集計区分							
A世帯	113 100.0	90 79.6	9 8.0	5 4.4	1 0.9	7 6.2	1 0.9
B世帯	584 100.0	531 90.9	26 4.5	9 1.5	6 1.0	7 1.2	5 0.9

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「毎日食べる」が81.2%と、ふたり親世帯（90.3%）を9.1ポイント下回っています。

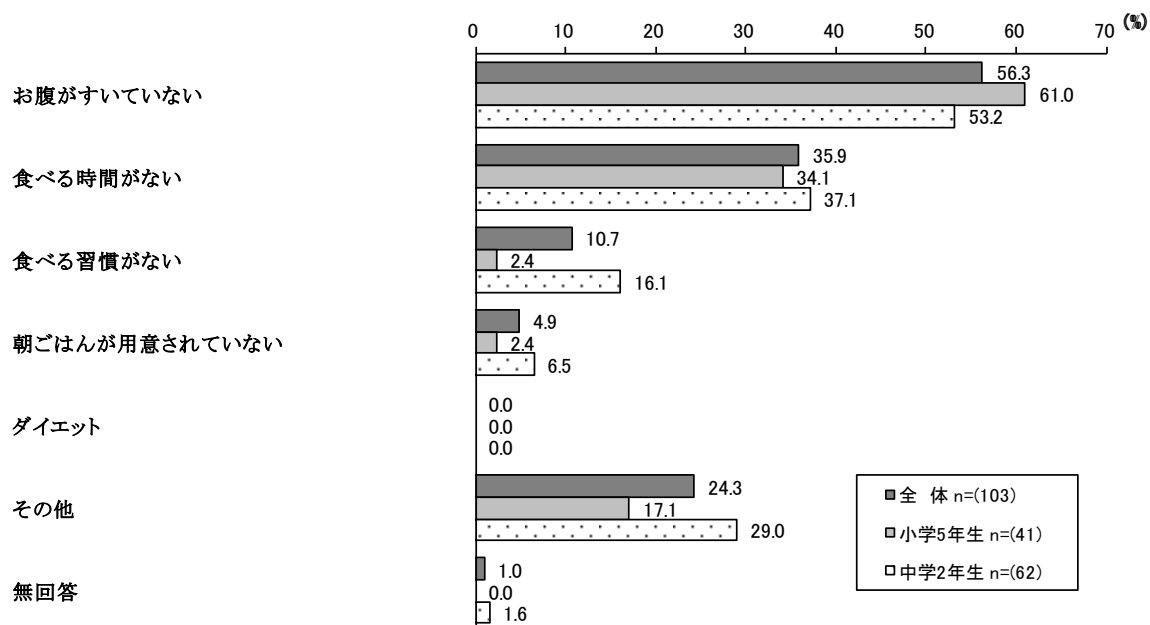
集計区分別にみると、A世帯では「毎日食べる」が79.6%と、B世帯（90.9%）を11.3ポイント下回っています。

(2) 朝食を食べない日がある理由

【小】問5 【中】問5 問4で「毎日食べる」以外を選んだ人にお聞きします。

朝ごはんを食べない日がある理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



朝食を食べない日がある理由について、全体では「お腹がすいていない」が56.3%と最も多く、以下「食べる時間がない」(35.9%)、「食べる習慣がない」(10.7%)となっています。なお、「その他」は24.3%となっており、その内容については、「土日など休日は起きるのが遅いから」、「食欲がないから」などが挙げられています。中学2年生では「食べる習慣がない」が16.1%と、小学5年生(2.4%)を13.7ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／朝食を食べない日がある理由／全体】

(上段：件 下段：%)

	調査数	お腹がすいていない	食べる時間がない	食べる習慣がない	朝ごはんが用意されていない	ダイエット	その他	無回答
全 体	103 100.0	58 56.3	37 35.9	11 10.7	5 4.9	－ －	25 24.3	1 1.0

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	15 100.0	9 60.0	6 40.0	2 13.3	1 6.7	－ －	2 13.3	－ －
ふたり親世帯	57 100.0	34 59.6	19 33.3	7 12.3	－ －	－ －	13 22.8	－ －
世帯タイプの把握が困難	31 100.0	15 48.4	12 38.7	2 6.5	4 12.9	－ －	10 32.3	1 3.2

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	11 100.0	9 81.8	4 36.4	1 9.1	1 9.1	－ －	1 9.1	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	4 100.0	－ －	2 50.0	1 25.0	－ －	－ －	1 25.0	－ －
ふたり親世帯（共働き）	49 100.0	29 59.2	16 32.7	7 14.3	－ －	－ －	11 22.4	－ －
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	8 100.0	5 62.5	3 37.5	－ －	－ －	－ －	2 25.0	－ －
世帯タイプの把握が困難	31 100.0	15 48.4	12 38.7	2 6.5	4 12.9	－ －	10 32.3	1 3.2

集計区分

A世帯	22 100.0	13 59.1	7 31.8	3 13.6	1 4.5	－ －	3 13.6	－ －
B世帯	48 100.0	30 62.5	15 31.3	6 12.5	－ －	－ －	12 25.0	－ －

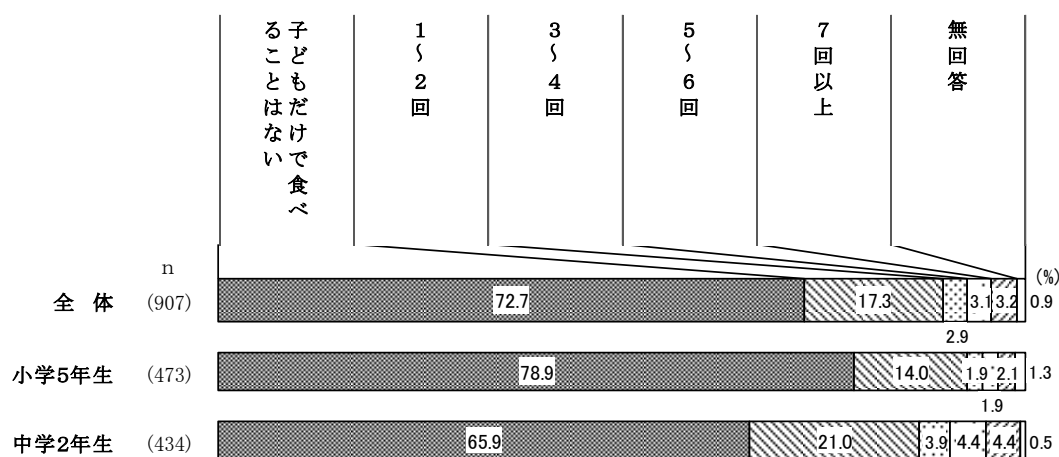
世帯タイプ（3区分）別にみると、「お腹がすいていない」がひとり親世帯（60.0%）、ふたり親世帯（59.6%）ともに最も多くなっています。

集計区分別にみると、「お腹がすいていない」がA世帯（59.1%）、B世帯（62.5%）ともに最も多くなっています。

(3) 朝食・夕食を自宅で子どもだけで食べる週あたりの頻度

【小】問6 【中】問6 あなたは、自宅で子どもだけで（あなた一人で、またはあなたとあなたの兄弟姉妹だけで）ごはんを食べることがありますか。朝食、夕食を足して一週間で何回あるか、どれか1つを選んでください。

（あてはまるもの1つに○）



朝食・夕食を自宅で子どもだけで食べる週あたりの頻度について、全体では「子どもだけで食べることはない」が72.7%と最も多く、以下「1～2回」（17.3%）、「7回以上」（3.2%）、「5～6回」（3.1%）、「3～4回」（2.9%）となっています。小学5年生では「子どもだけで食べることはない」が78.9%と、中学2年生（65.9%）を13.0ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／朝食・夕食を自宅で子どもだけで食べる週あたりの頻度／全体】

(上段：件 下段：%)							
	調査数	子どもだけで食べるこ	1 回	3 回	5 回	7 回以上	無回答
全 体	907 100.0	659 72.7	157 17.3	26 2.9	28 3.1	29 3.2	8 0.9
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	85 100.0	61 71.8	15 17.6	2 2.4	3 3.5	3 3.5	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	493 76.8	95 14.8	11 1.7	17 2.6	21 3.3	5 0.8
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	105 58.3	47 26.1	13 7.2	8 4.4	5 2.8	2 1.1
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	38 67.9	11 19.6	2 3.6	3 5.4	1 1.8	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	23 79.3	4 13.8	- -	- -	2 6.9	- -
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	445 75.9	89 15.2	10 1.7	17 2.9	20 3.4	5 0.9
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	48 85.7	6 10.7	1 1.8	- -	1 1.8	- -
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	105 58.3	47 26.1	13 7.2	8 4.4	5 2.8	2 1.1
集計区分							
A世帯	113 100.0	80 70.8	17 15.0	4 3.5	7 6.2	4 3.5	1 0.9
B世帯	584 100.0	452 77.4	87 14.9	9 1.5	13 2.2	18 3.1	5 0.9

世帯タイプ（3区分）別にみると、「子どもだけで食べることはない」がひとり親世帯（71.8%）、ふたり親世帯（76.8%）ともに最も多くなっていますが、ひとり親世帯ではふたり親世帯を 5.0 ポイント下回っています。

集計区分別にみると、「子どもだけで食べることはない」がA世帯（70.8%）、B世帯（77.4%）ともに最も多くなっていますが、A世帯ではB世帯を 6.6 ポイント下回っています。

(4) 子どもだけでごはんを食べることがある理由

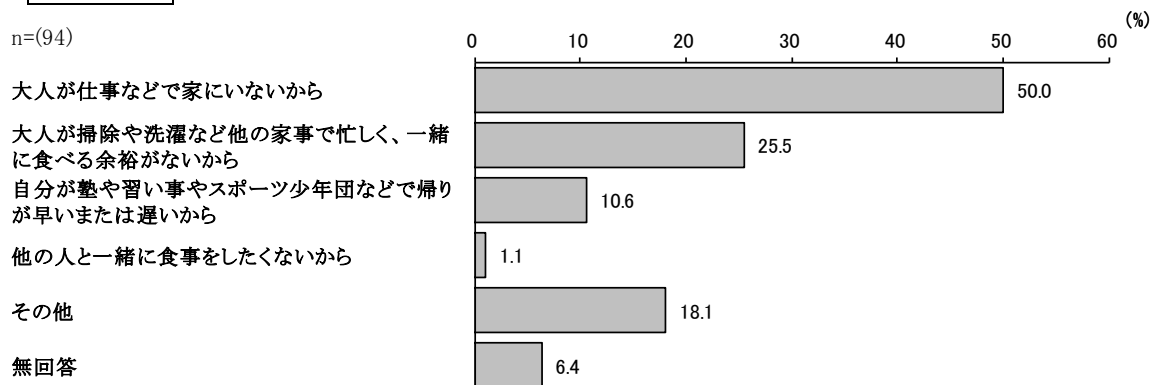
【小】問7 【中】問7 問6で「子どもだけで食べることはない」以外を選んだ人にお聞きします。

子どもだけでごはんを食べることがある理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

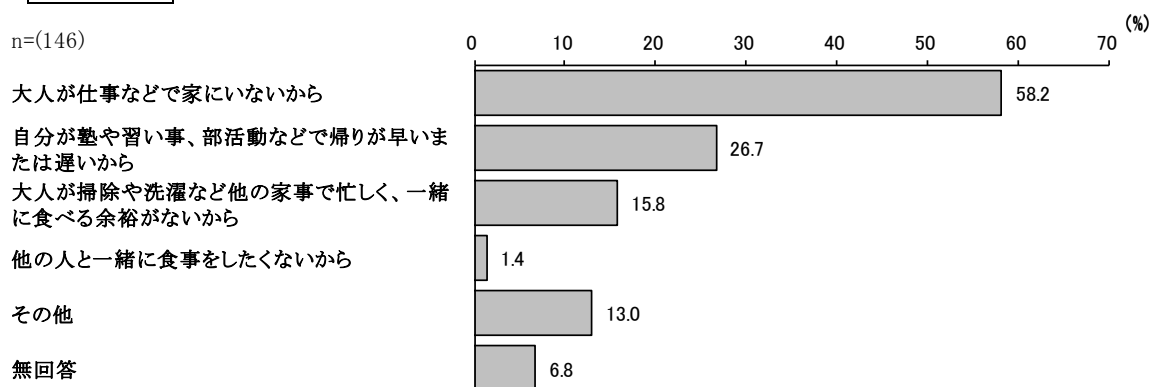
小学5年生

n=(94)



中学2年生

n=(146)



子どもだけでごはんを食べることがある理由について、小学5年生では「大人が仕事などで家にいないから」が50.0%と最も多く、以下「大人が掃除や洗濯など他の家事で忙しく、一緒に食べる余裕がないから」(25.5%)、「自分が塾や習い事やスポーツ少年団などで帰りが早いまたは遅いから」(10.6%)となっています。なお、「その他」は18.1%となっており、その内容については、「(起きる時間が異なるなど)家族と食べる時間が合わないから」などが挙げられています。中学2年生では「大人が仕事などで家にいないから」が58.2%と最も多く、以下「自分が塾や習い事、部活動などで帰りが早いまたは遅いから」(26.7%)、「大人が掃除や洗濯など他の家事で忙しく、一緒に食べる余裕がないから」(15.8%)となっています。なお、「その他」は13.0%となっており、その内容については、小学生と同様に「(起きる時間が異なるなど)家族と食べる時間が合わないから」などが挙げられています。小学5年生では「大人が掃除や洗濯など他の家事で忙しく、一緒に食べる余裕がないから」(25.5%)で9.7ポイント中学2年生を上回り、中学2年生では「大人が仕事などで家にいないから」(58.2%)で8.2ポイント、「自分が塾や習い事、部活動(スポーツ少年団)などで帰りが早いまたは遅いから」(26.7%)で16.1ポイント、小学5年生を上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／子どもだけでごはんを食べることがある理由／小学5年生】

(上段：件 下段：%)							
	調査数	い大人が仕事などで家にないから	る家事が忙しなく、一緒に食べ	大人が掃除や洗濯など他の	ままたは年などから帰りが早い	自分や塾や習い事やスポーツ	く他の人と一緒に食事をした
全 体	94 100.0	47 50.0	24 25.5	10 10.6	1 1.1	17 18.1	6 6.4
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	11 100.0	7 63.6	1 9.1	- -	- -	3 27.3	- -
ふたり親世帯	65 100.0	27 41.5	21 32.3	9 13.8	1 1.5	12 18.5	5 7.7
世帯タイプの把握が困難	18 100.0	13 72.2	2 11.1	1 5.6	- -	2 11.1	1 5.6
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	10 100.0	6 60.0	1 10.0	- -	- -	3 30.0	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	61 100.0	26 42.6	19 31.1	8 13.1	1 1.6	12 19.7	4 6.6
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	1 25.0
世帯タイプの把握が困難	18 100.0	13 72.2	2 11.1	1 5.6	- -	2 11.1	1 5.6
集計区分							
A世帯	17 100.0	9 52.9	4 23.5	- -	1 5.9	3 17.6	1 5.9
B世帯	57 100.0	26 45.6	17 29.8	8 14.0	- -	11 19.3	4 7.0

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「大人が仕事などで家にないから」が63.6%と、ふたり親世帯（41.5%）を22.1ポイント上回っています。

小学5年生の集計区分別にみると、「大人が仕事などで家にないから」がA世帯（52.9%）、B世帯（45.6%）ともに最も多くなっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／子どもだけでごはんを食べることがある理由／中学２年生】

(上段：件 下段：％)							
	調査数	い大人が仕事などで家にないから	いなど自分で帰りが早い事、または活動	る余事がないから一緒に食べる	大余事がないから一緒に食べる	く他の人と一緒に食事をした	その他
全 体	146 100.0	85 58.2	39 26.7	23 15.8	2 1.4	19 13.0	10 6.8
世帯タイプ（３区分）							
ひとり親世帯	12 100.0	10 83.3	2 16.7	2 16.7	- -	1 8.3	- -
ふたり親世帯	79 100.0	44 55.7	17 21.5	13 16.5	1 1.3	12 15.2	5 6.3
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	31 56.4	20 36.4	8 14.5	1 1.8	6 10.9	5 9.1
世帯タイプ（５区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	7 100.0	7 100.0	- -	1 14.3	- -	- -	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	5 100.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	- -	1 20.0	- -
ふたり親世帯（共働き）	75 100.0	42 56.0	16 21.3	13 17.3	- -	11 14.7	5 6.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	4 100.0	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	31 56.4	20 36.4	8 14.5	1 1.8	6 10.9	5 9.1
集計区分							
A世帯	15 100.0	9 60.0	3 20.0	3 20.0	- -	2 13.3	- -
B世帯	70 100.0	40 57.1	14 20.0	12 17.1	1 1.4	12 17.1	4 5.7

中学２年生の世帯タイプ（３区分）別にみると、ひとり親世帯では「大人が仕事などで家にないから」が83.3%と、ふたり親世帯（55.7%）を27.6ポイント上回っています。

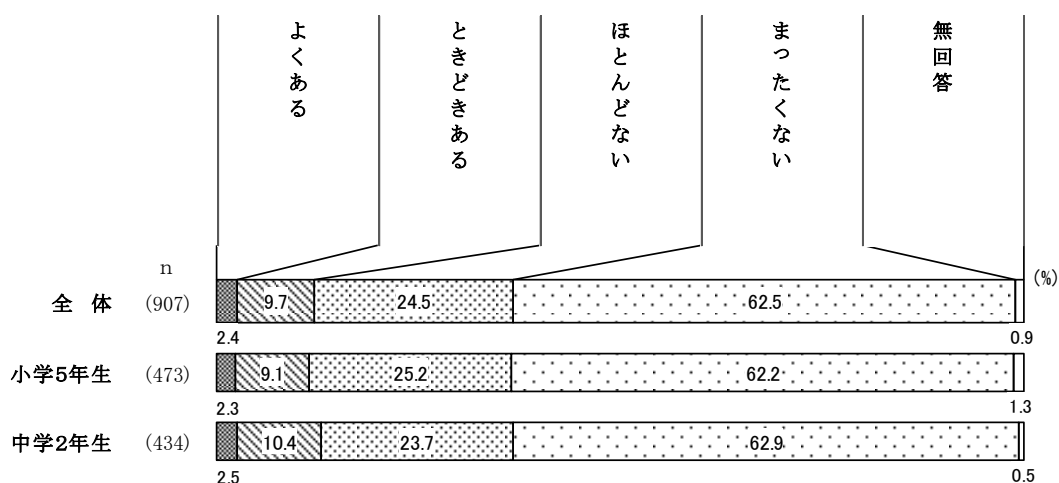
中学２年生の集計区分別にみると、「大人が仕事などで家にないから」がA世帯（60.0%）、B世帯（57.1%）ともに最も多くなっています。



(5) 勉強で必要なものがすぐには買ってもらえないことの有無

【小】問8【中】問8 あなたは、普段の生活の中で、勉強で必要なもの（文具や教材など）がすぐには買ってもらえないことがありますか。

（あてはまるもの1つに○）



勉強で必要なものがすぐには買ってもらえないことの有無について、「よくある」（2.4%）、「ときどきある」（9.7%）を合わせた《ある》は12.1%、「ほとんどない」（24.5%）、「まったくない」（62.5%）を合わせた《ない》は87.0%となっています。小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／勉強で必要なものがすぐには買ってもらえないことの有無／全体】

(上段：件 下段：%)						
	調査数	よくある	ときどきある	ほとんどない	まったくくない	無回答
全 体	907 100.0	22 2.4	88 9.7	222 24.5	567 62.5	8 0.9
世帯タイプ（3区分）						
ひとり親世帯	85 100.0	3 3.5	11 12.9	20 23.5	50 58.8	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	13 2.0	57 8.9	156 24.3	411 64.0	5 0.8
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	6 3.3	20 11.1	46 25.6	106 58.9	2 1.1
世帯タイプ（5区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	2 3.6	9 16.1	12 21.4	32 57.1	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	1 3.4	2 6.9	8 27.6	18 62.1	-
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	13 2.2	49 8.4	149 25.4	370 63.1	5 0.9
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	-	8 14.3	7 12.5	41 73.2	-
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	6 3.3	20 11.1	46 25.6	106 58.9	2 1.1
集計区分						
A世帯	113 100.0	5 4.4	10 8.8	32 28.3	65 57.5	1 0.9
B世帯	584 100.0	11 1.9	56 9.6	134 22.9	378 64.7	5 0.9

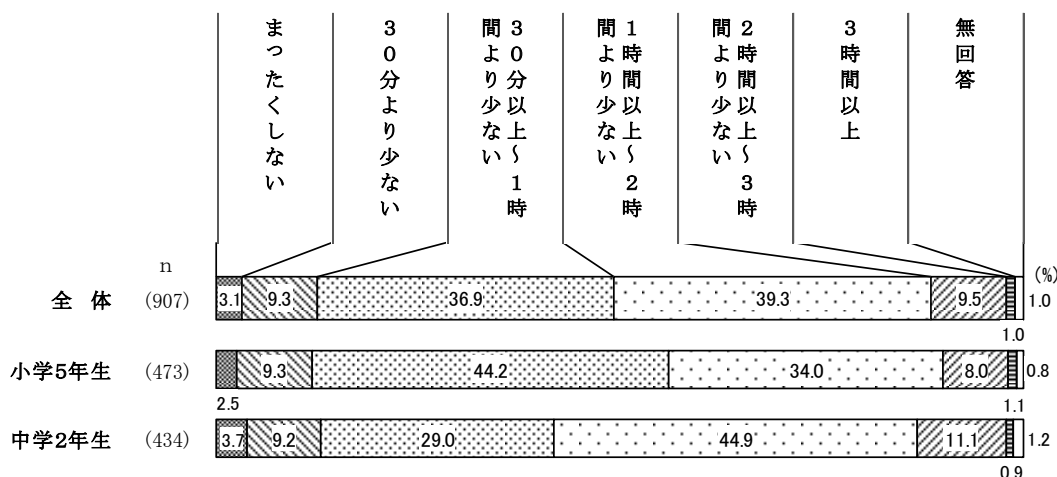
世帯タイプ（3区分）別にみると、「まったくくない」がひとり親世帯（58.8%）、ふたり親世帯（64.0%）ともに最も多くなっています。《ある》、《ない》の2区分でみると、ひとり親世帯では《ある》が16.4%、《ない》が82.3%、ふたり親世帯では《ある》が10.9%、《ない》が88.3%となっています。

集計区分別にみると、A世帯では「まったくくない」が57.5%と、B世帯（64.7%）を7.2ポイント下回っています。《ある》、《ない》の2区分でみると、A世帯では《ある》が13.2%、《ない》が85.8%、B世帯では《ある》が11.5%、《ない》が87.6%となっています。

3. 学校や勉強のことについて

(1) 平日の学校の授業以外の勉強時間

【小】問9【中】問9 あなたは、平日（学校がある日）に学校の授業以外で、どのくらいの時間勉強しますか。（学習塾などに通っている場合は、その時間も含まれます。）（あてはまるもの1つに○）



平日の学校の授業以外の勉強時間について、全体では「1時間以上～2時間より少ない」が39.3%と最も多く、以下「30分以上～1時間より少ない」（36.9%）、「2時間以上～3時間より少ない」（9.5%）、「30分より少ない」（9.3%）、「まったくしない」（3.1%）となっています。小学5年生では「30分以上～1時間より少ない」が44.2%と、中学2年生（29.0%）を15.2ポイント上回り、中学2年生では「1時間以上～2時間より少ない」が44.9%と、小学5年生（34.0%）を10.9ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／平日の学校の授業以外の勉強時間／全体】

(上段：件 下段：%)								
	調査数	まったくしない	30分より少ない	30分以上～1時間より少ない	1時間以上～2時間より少ない	2時間以上～3時間より少ない	3時間以上	無回答
全 体	907 100.0	28 3.1	84 9.3	335 36.9	356 39.3	86 9.5	9 1.0	9 1.0
世帯タイプ（3区分）								
ひとり親世帯	85 100.0	6 7.1	10 11.8	36 42.4	28 32.9	5 5.9	－ －	－ －
ふたり親世帯	642 100.0	15 2.3	57 8.9	235 36.6	256 39.9	65 10.1	8 1.2	6 0.9
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	7 3.9	17 9.4	64 35.6	72 40.0	16 8.9	1 0.6	3 1.7
世帯タイプ（5区分）								
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	4 7.1	8 14.3	23 41.1	18 32.1	3 5.4	－ －	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	2 6.9	2 6.9	13 44.8	10 34.5	2 6.9	－ －	－ －
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	15 2.6	50 8.5	220 37.5	233 39.8	56 9.6	8 1.4	4 0.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	－ －	7 12.5	15 26.8	23 41.1	9 16.1	－ －	2 3.6
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	7 3.9	17 9.4	64 35.6	72 40.0	16 8.9	1 0.6	3 1.7
集計区分								
A世帯	113 100.0	8 7.1	12 10.6	34 30.1	44 38.9	15 13.3	－ －	－ －
B世帯	584 100.0	13 2.2	57 9.8	225 38.5	225 38.5	50 8.6	8 1.4	6 1.0

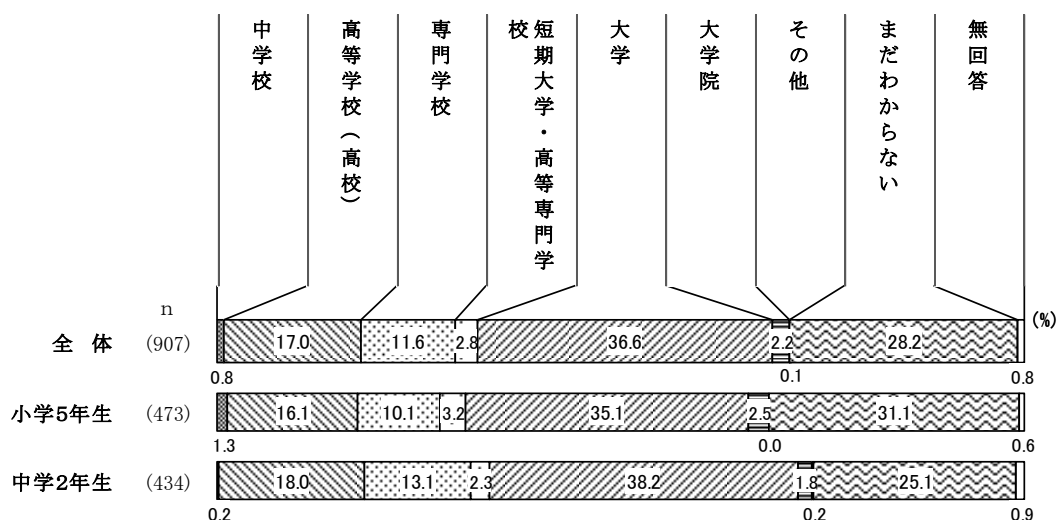
世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「30分以上～1時間より少ない」が42.4%と最も多く、以下「1時間以上～2時間より少ない」（32.9%）、「30分より少ない」（11.8%）となっています。ふたり親世帯では「1時間以上～2時間より少ない」が39.9%と最も多く、以下「30分以上～1時間より少ない」（36.6%）、「2時間以上～3時間より少ない」（10.1%）となっています。

集計区分別にみると、A世帯では「1時間以上～2時間より少ない」（38.9%）、B世帯では「30分以上～1時間より少ない」、「1時間以上～2時間より少ない」（ともに38.5%）が最も多くなっています。

(2) 進学段階の希望

【小】問 10 【中】問 10 あなたは、どの学校まで進学したいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)



進学段階の希望について、全体では「大学」が 36.6%と最も多く、以下「高等学校（高校）」（17.0%）、「専門学校」（11.6%）となっており、「まだわからない」は 28.2%となっています。小学5年生では「まだわからない」が 31.1%と、中学2年生（25.1%）を 6.0 ポイント上回っています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／進学段階の希望／全体】

	調査数	中学校	高等学校（高校）	専門学校	短期大学・高等専門学校	大学	大学院	その他	まだわからない	無回答
全体	907 100.0	7 0.8	154 17.0	105 11.6	25 2.8	332 36.6	20 2.2	1 0.1	256 28.2	7 0.8
世帯タイプ（3区分）										
ひとり親世帯	85 100.0	2 2.4	20 23.5	8 9.4	5 5.9	26 30.6	5 5.9	-	19 22.4	-
ふたり親世帯	642 100.0	4 0.6	102 15.9	66 10.3	16 2.5	244 38.0	12 1.9	1 0.2	192 29.9	5 0.8
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	1 0.6	32 17.8	31 17.2	4 2.2	62 34.4	3 1.7	-	45 25.0	2 1.1
世帯タイプ（5区分）										
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	2 3.6	14 25.0	4 7.1	3 5.4	18 32.1	5 8.9	-	10 17.9	-
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	-	6 20.7	4 13.8	2 6.9	8 27.6	-	-	9 31.0	-
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	4 0.7	92 15.7	59 10.1	15 2.6	227 38.7	9 1.5	1 0.2	174 29.7	5 0.9
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	-	10 17.9	7 12.5	1 1.8	17 30.4	3 5.4	-	18 32.1	-
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	1 0.6	32 17.8	31 17.2	4 2.2	62 34.4	3 1.7	-	45 25.0	2 1.1
集計区分										
A世帯	113 100.0	3 2.7	31 27.4	7 6.2	4 3.5	32 28.3	4 3.5	-	31 27.4	1 0.9
B世帯	584 100.0	3 0.5	85 14.6	61 10.4	17 2.9	231 39.6	11 1.9	1 0.2	172 29.5	3 0.5

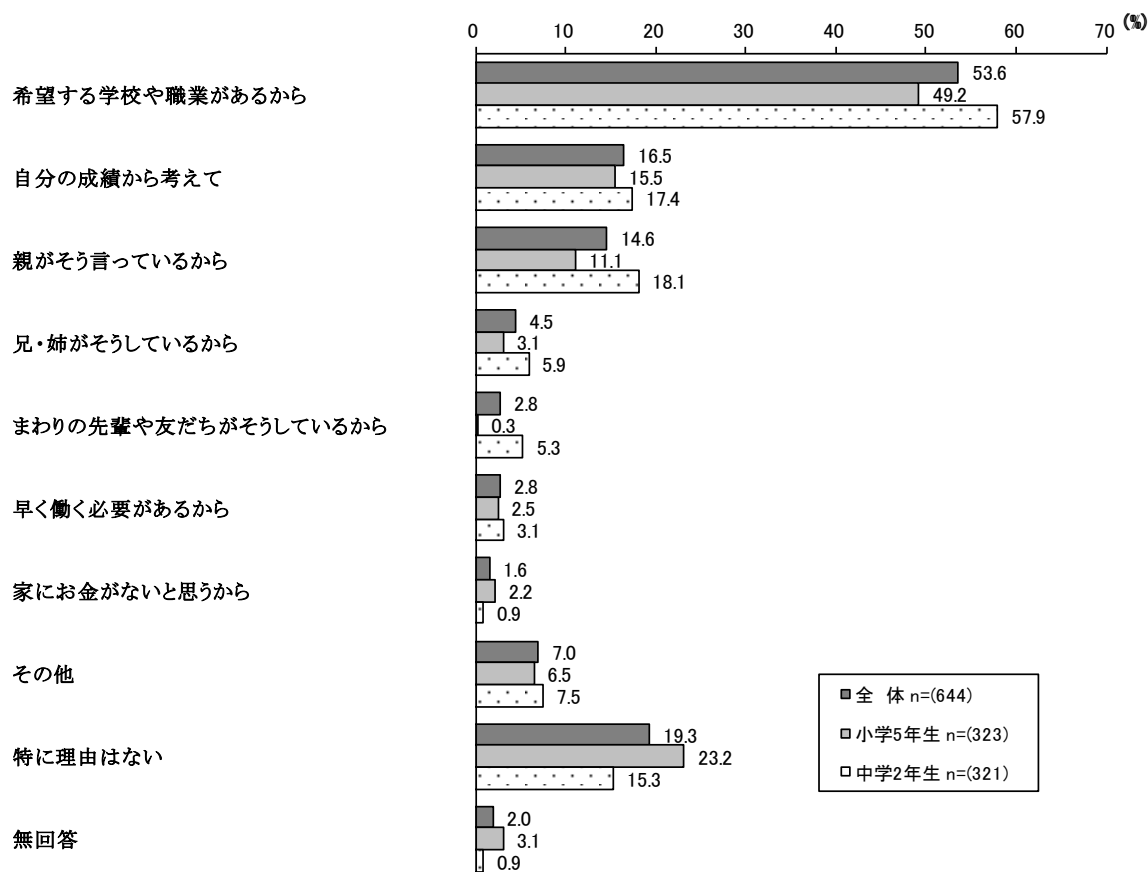
世帯タイプ（3区分）別にみると、「大学」がひとり親世帯（30.6%）、ふたり親世帯（38.0%）ともに最も多くなっていますが、ひとり親世帯ではふたり親世帯を7.4ポイント下回っています。

集計区分別にみると、B世帯では「大学」（39.6%）が最も多くなっているのに対し、A世帯では「大学」（28.3%）と「高等学校（高校）」（27.4%）に分かれる結果となっています。

(3) 進学段階を希望する理由

【小】問 11 【中】問 11 問 10 でいずれかの進学段階を選んだどの学校まで進学したいか考えのある人にお聞きします。

その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）



進学段階を希望する理由について、全体では「希望する学校や職業があるから」が53.6%と最も多く、以下「自分の成績から考えて」（16.5%）、「親がそう言っているから」（14.6%）となっています。なお、「特に理由はない」は19.3%となっています。中学2年生では「希望する学校や職業があるから」が57.9%と、小学5年生（49.2%）を8.7ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／進学段階を希望する理由／全体】

(上段：件 下段：%)											
	調査数	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	両親がそう言っているから	兄弟・姉がそうしているから	まわりの先輩や友だち	早く働く必要があるから	家にお金がないと思う	その他	特に理由はない	無回答
全 体	644 100.0	345 53.6	106 16.5	94 14.6	29 4.5	18 2.8	18 2.8	10 1.6	45 7.0	124 19.3	13 2.0
世帯タイプ（3区分）											
ひとり親世帯	66 100.0	32 48.5	8 12.1	5 7.6	1 1.5	1 1.5	2 3.0	2 3.0	2 3.0	18 27.3	2 3.0
ふたり親世帯	445 100.0	236 53.0	73 16.4	67 15.1	18 4.0	13 2.9	10 2.2	4 0.9	33 7.4	86 19.3	11 2.5
世帯タイプの把握が困難	133 100.0	77 57.9	25 18.8	22 16.5	10 7.5	4 3.0	6 4.5	4 3.0	10 7.5	20 15.0	-
世帯タイプ（5区分）											
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	46 100.0	22 47.8	7 15.2	3 6.5	1 2.2	- -	2 4.3	2 4.3	- -	12 26.1	2 4.3
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	20 100.0	10 50.0	1 5.0	2 10.0	- -	1 5.0	- -	- -	2 10.0	6 30.0	-
ふたり親世帯（共働き）	407 100.0	212 52.1	65 16.0	60 14.7	18 4.4	11 2.7	9 2.2	3 0.7	30 7.4	80 19.7	11 2.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	38 100.0	24 63.2	8 21.1	7 18.4	- -	2 5.3	1 2.6	1 2.6	3 7.9	6 15.8	-
世帯タイプの把握が困難	133 100.0	77 57.9	25 18.8	22 16.5	10 7.5	4 3.0	6 4.5	4 3.0	10 7.5	20 15.0	-
集計区分											
A世帯	81 100.0	40 49.4	14 17.3	7 8.6	2 2.5	3 3.7	2 2.5	2 2.5	3 3.7	20 24.7	3 3.7
B世帯	409 100.0	217 53.1	63 15.4	62 15.2	17 4.2	11 2.7	8 2.0	5 1.2	31 7.6	78 19.1	10 2.4

世帯タイプ（3区分）別にみると、「希望する学校や職業があるから」がひとり親世帯（48.5%）、ふたり親世帯（53.0%）ともに最も多くなっています。

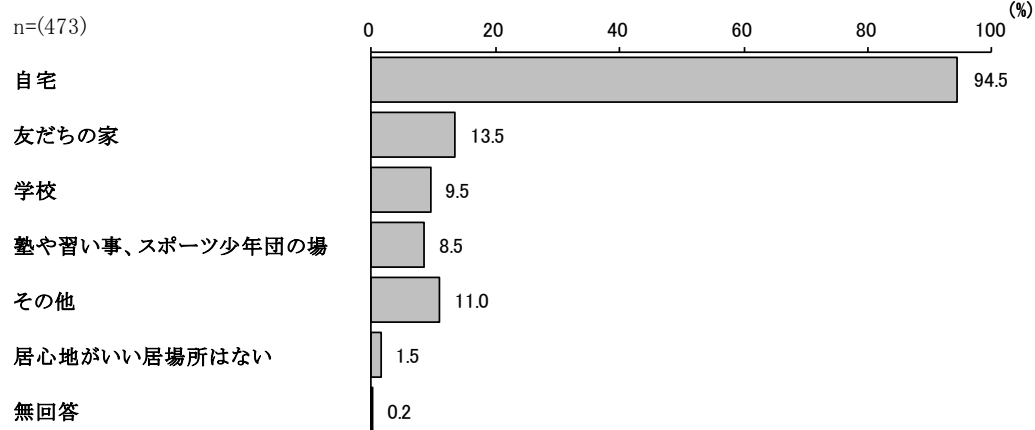
集計区分別にみると、「希望する学校や職業があるから」がA世帯（49.4%）、B世帯（53.1%）ともに最も多くなっています。

4. 学校以外の生活や様々な支援の利用状況について

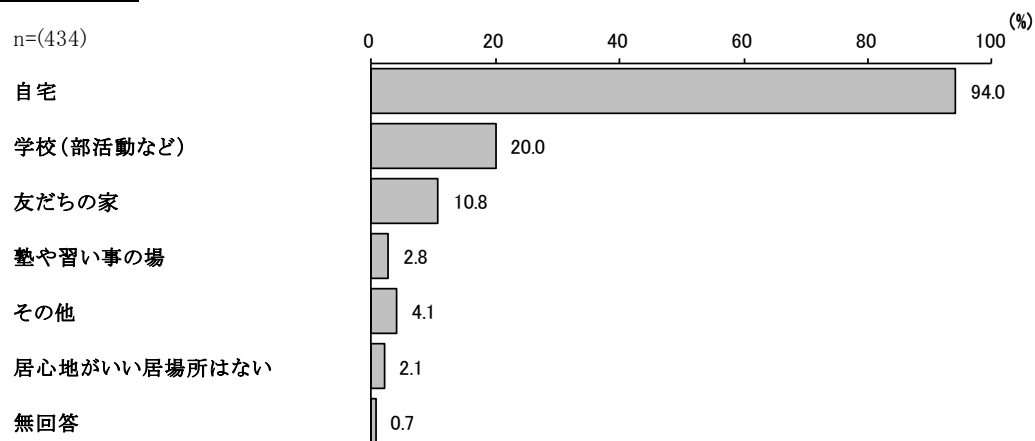
(1) 放課後の居心地のいい場所

【小】問 12【中】問 12 平日（学校がある日）学校が終わってから過ごす場所の中で、居心地がいい居場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

小学5年生



中学2年生



放課後の居心地のいい場所について、小学5年生では「自宅」が94.5%と最も多く、以下「友だちの家」(13.5%)、「学校」(9.5%)、「塾や習い事、スポーツ少年団の場」(8.5%)となっています。なお、「その他」は11.0%となっており、その内容については、「学童保育」、「公園」、「祖父母の家」などが挙げられています。中学2年生では「自宅」が94.0%と最も多く、以下「学校(部活動など)」(20.0%)、「友だちの家」(10.8%)、「塾や習い事の場」(2.8%)となっています。「自宅」が小学5年生(94.5%)、中学2年生(94.0%)ともに最も多くなっています。「学校(部活動など)」は中学2年生で20.0%と小学5年生(9.5%)を10.5ポイント上回り、「塾や習い事(、スポーツ少年団)の場」は小学5年生で8.5%と中学2年生(2.8%)を5.7ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／放課後の居心地のいい場所／小学5年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	自宅	友だちの家	学校	少塾や 年習の場 事、 スポー ツ	その他	な居 心地 が いい 居 場所 は	無 回 答
全 体	473 100.0	447 94.5	64 13.5	45 9.5	40 8.5	52 11.0	7 1.5	1 0.2

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	49 100.0	43 87.8	3 6.1	7 14.3	5 10.2	1 2.0	2 4.1	- -
ふたり親世帯	369 100.0	352 95.4	56 15.2	33 8.9	31 8.4	44 11.9	5 1.4	- -
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	52 94.5	5 9.1	5 9.1	4 7.3	7 12.7	- -	1 1.8

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	34 100.0	30 88.2	1 2.9	4 11.8	4 11.8	1 2.9	1 2.9	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	15 100.0	13 86.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7	- -	1 6.7	- -
ふたり親世帯（共働き）	344 100.0	329 95.6	49 14.2	28 8.1	28 8.1	43 12.5	3 0.9	- -
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	25 100.0	23 92.0	7 28.0	5 20.0	3 12.0	1 4.0	2 8.0	- -
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	52 94.5	5 9.1	5 9.1	4 7.3	7 12.7	- -	1 1.8

集計区分

A世帯	69 100.0	65 94.2	10 14.5	8 11.6	4 5.8	5 7.2	2 2.9	- -
B世帯	334 100.0	316 94.6	47 14.1	30 9.0	30 9.0	38 11.4	4 1.2	- -

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、「自宅」がひとり親世帯（87.8%）、ふたり親世帯（95.4%）ともに最も多く、ふたり親世帯ではひとり親世帯を7.6ポイント上回っています。

小学5年生の集計区分別にみると、「自宅」がA世帯（94.2%）、B世帯（94.6%）ともに最も多くなっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／放課後の居心地のいい場所／中学２年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	自宅	学校 (部活動など)	友だちの家	塾や習い事 の場	その他	居心地が いい居場所 は	無回答
全 体	434 100.0	408 94.0	87 20.0	47 10.8	12 2.8	18 4.1	9 2.1	3 0.7

世帯タイプ（３区分）

ひとり親世帯	36 100.0	36 100.0	7 19.4	5 13.9	－ －	1 2.8	－ －	－ －
ふたり親世帯	273 100.0	256 93.8	59 21.6	22 8.1	7 2.6	15 5.5	5 1.8	1 0.4
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	116 92.8	21 16.8	20 16.0	5 4.0	2 1.6	4 3.2	2 1.6

世帯タイプ（５区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	22 100.0	5 22.7	3 13.6	－ －	1 4.5	－ －	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	14 100.0	2 14.3	2 14.3	－ －	－ －	－ －	－ －
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	226 93.4	55 22.7	20 8.3	7 2.9	13 5.4	4 1.7	1 0.4
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	30 96.8	4 12.9	2 6.5	－ －	2 6.5	1 3.2	－ －
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	116 92.8	21 16.8	20 16.0	5 4.0	2 1.6	4 3.2	2 1.6

集計区分

A世帯	44 100.0	42 95.5	9 20.5	5 11.4	1 2.3	2 4.5	1 2.3	－ －
B世帯	250 100.0	235 94.0	51 20.4	20 8.0	6 2.4	13 5.2	4 1.6	1 0.4

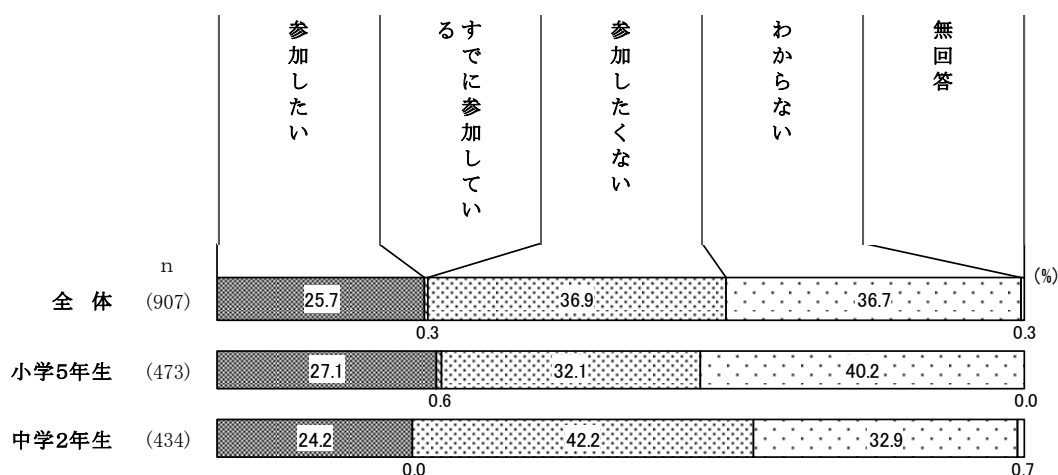
中学２年生の世帯タイプ（３区分）別にみると、「自宅」がひとり親世帯（100.0%）、ふたり親世帯（93.8%）ともに最も多くなっています。

中学２年生の集計区分別にみると、「自宅」がA世帯（95.5%）、B世帯（94.0%）ともに最も多くなっています。



(2) 学習支援への参加意向

【小】問 13 【中】問 13 大学生などがボランティアで、無料で勉強をしてくれる場所があった場合、参加したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)



学習支援への参加意向について、全体では「参加したくない」が36.9%、「参加したい」が25.7%、「すでに参加している」が0.3%、「わからない」が36.7%となっています。なお、「参加したい」は233人、「すでに参加している」は3人となっています。「参加したい」は小学5年生では27.1%、中学2年生では24.2%、「すでに参加している」は小学5年生で0.6%、中学2年生では0.0%と概ね同様となっていますが、「参加したくない」は中学2年生では42.2%と、小学5年生(32.1%)を10.1ポイント上回っています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／学習支援への参加意向／全体】

(上段：件 下段：%)						
	調査数	参加したい	すでに参加している	参加したくない	わからない	無回答
全 体	907 100.0	233 25.7	3 0.3	335 36.9	333 36.7	3 0.3
世帯タイプ（3区分）						
ひとり親世帯	85 100.0	21 24.7	1 1.2	33 38.8	30 35.3	- -
ふたり親世帯	642 100.0	157 24.5	1 0.2	232 36.1	251 39.1	1 0.2
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	55 30.6	1 0.6	70 38.9	52 28.9	2 1.1
世帯タイプ（5区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	12 21.4	1 1.8	19 33.9	24 42.9	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	9 31.0	- -	14 48.3	6 20.7	- -
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	145 24.7	1 0.2	206 35.2	233 39.8	1 0.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	12 21.4	- -	26 46.4	18 32.1	- -
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	55 30.6	1 0.6	70 38.9	52 28.9	2 1.1
集計区分						
A世帯	113 100.0	25 22.1	1 0.9	39 34.5	48 42.5	- -
B世帯	584 100.0	148 25.3	1 0.2	210 36.0	224 38.4	1 0.2

世帯タイプ（3区分）別にみると、「参加したい」がひとり親世帯では24.7%、ふたり親世帯では24.5%となっています。

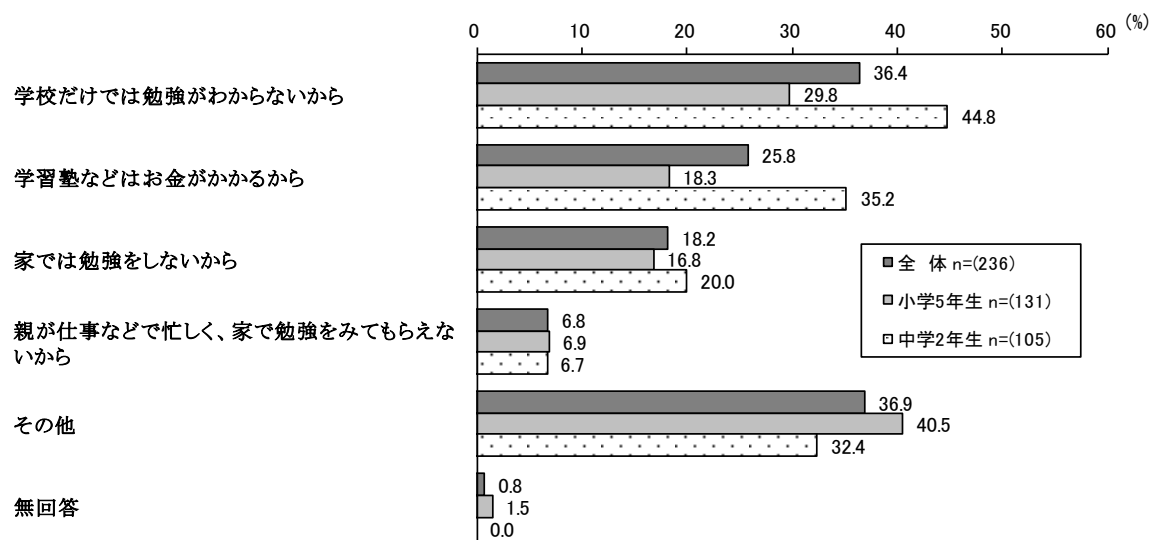
集計区分別にみると、「参加したい」がA世帯では22.1%、B世帯では25.3%となっています。

(3) 学習支援に参加したい・参加している理由

【小】問 14【中】問 14 問 13 で「参加したい」「すでに参加している」を選んだ人にお聞きします。

参加したい・参加している理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



学習支援に参加したい・参加している理由について、全体では「学校だけでは勉強がわからないから」が36.4%と最も多く、以下「学習塾などはお金がかかるから」(25.8%)、「家では勉強をしないから」(18.2%)、「親が仕事などで忙しく、家で勉強をみてもらえないから」(6.8%)となっています。なお、「その他」(36.9%)の内容については、「もっと勉強したい」、「楽しそう」などが挙げられています。中学2年生では「学校だけでは勉強がわからないから」(44.8%)で15.0ポイント、「学習塾などはお金がかかるから」(35.2%)で16.9ポイント、小学5年生を上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／学習支援に参加したい・参加している理由／全体】

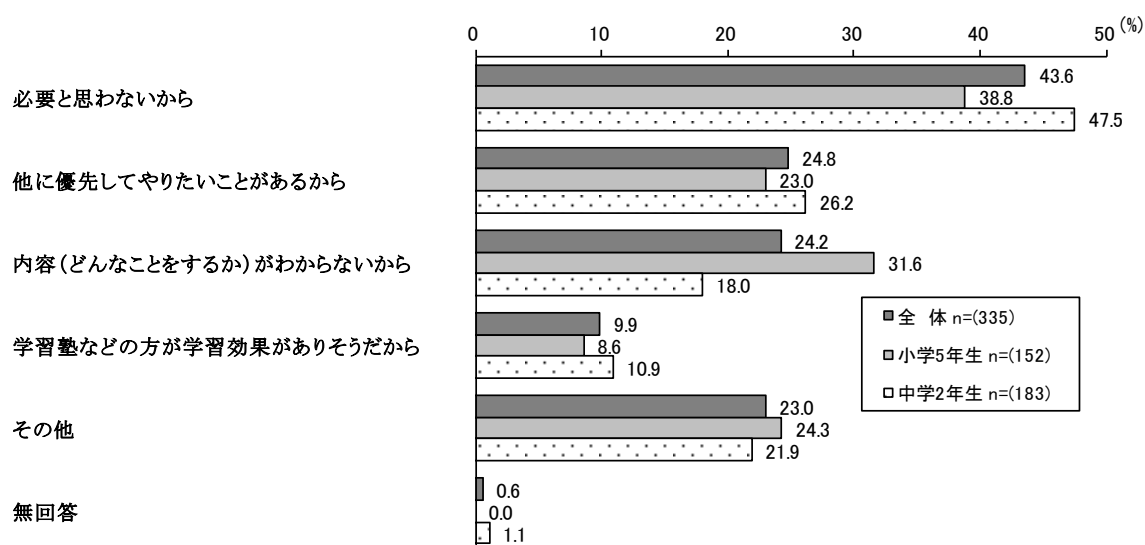
(上段：件 下段：%)							
	調査数	か学校 だけ では 勉強 がわ	か学 習 塾 な ど は お 金 が か	ら家 で は 勉 強 を し な い か	らく 親 が 家 で の 勉 強 を み て も	そ の 他	無 回 答
全 体	236 100.0	86 36.4	61 25.8	43 18.2	16 6.8	87 36.9	2 0.8
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	22 100.0	10 45.5	4 18.2	9 40.9	1 4.5	5 22.7	1 4.5
ふたり親世帯	158 100.0	53 33.5	36 22.8	25 15.8	11 7.0	67 42.4	1 0.6
世帯タイプの把握が困難	56 100.0	23 41.1	21 37.5	9 16.1	4 7.1	15 26.8	-
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	13 100.0	4 30.8	3 23.1	6 46.2	1 7.7	2 15.4	1 7.7
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	9 100.0	6 66.7	1 11.1	3 33.3	-	3 33.3	-
ふたり親世帯（共働き）	146 100.0	49 33.6	31 21.2	25 17.1	11 7.5	62 42.5	1 0.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	12 100.0	4 33.3	5 41.7	-	-	5 41.7	-
世帯タイプの把握が困難	56 100.0	23 41.1	21 37.5	9 16.1	4 7.1	15 26.8	-
集計区分							
A世帯	26 100.0	8 30.8	9 34.6	6 23.1	2 7.7	8 30.8	1 3.8
B世帯	149 100.0	51 34.2	31 20.8	26 17.4	8 5.4	63 42.3	1 0.7

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「学校だけでは勉強がわからないから」が45.5%と、ふたり親世帯（33.5%）を12.0ポイント上回っています。

集計区分別にみると、A世帯では「学習塾などはお金がかかるから」が34.6%と、B世帯（20.8%）を13.8ポイント上回っています。

(4) 学習支援に参加したくない理由

【小】問 15 【中】問 15 問 13 で「参加したくない」を選んだ人にお聞きます。
参加したくない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）



学習支援に参加したくない理由について、全体では「必要と思わないから」が43.6%と最も多く、以下「他に優先してやりたいことがあるから」(24.8%)、「内容(どんなことをするか)がわからないから」(24.2%)となっています。なお、「その他」は23.0%となっており、その内容については、「知らない人に教わることに抵抗があるから」、「めんどくさいから」、「勉強が苦手だから」などが挙げられています。小学5年生では「内容(どんなことをするか)がわからないから」が31.6%と、中学2年生(18.0%)を13.6ポイント上回り、中学2年生では「必要と思わないから」が47.5%と、小学5年生(38.8%)を8.7ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／学習支援に参加したくない理由／全体】

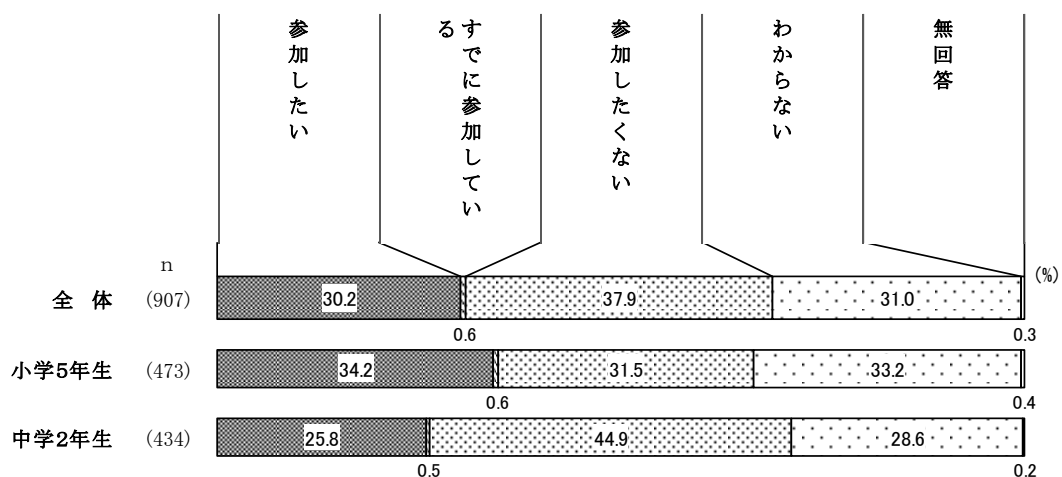
(上段：件 下段：%)							
	調査数	必要と思わないから	他に が優 ある かて やり たい	内容 (ど ん な こ と を か す ら る か)	学習 塾な ど の 方 だ か 学 習 効 果 が	その他	無回答
全 体	335 100.0	146 43.6	83 24.8	81 24.2	33 9.9	77 23.0	2 0.6
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	33 100.0	12 36.4	6 18.2	5 15.2	5 15.2	10 30.3	1 3.0
ふたり親世帯	232 100.0	99 42.7	53 22.8	57 24.6	23 9.9	50 21.6	1 0.4
世帯タイプの把握が困難	70 100.0	35 50.0	24 34.3	19 27.1	5 7.1	17 24.3	-
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	19 100.0	6 31.6	3 15.8	5 26.3	3 15.8	5 26.3	1 5.3
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	6 42.9	3 21.4	- -	2 14.3	5 35.7	-
ふたり親世帯（共働き）	206 100.0	87 42.2	45 21.8	51 24.8	20 9.7	47 22.8	1 0.5
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	26 100.0	12 46.2	8 30.8	6 23.1	3 11.5	3 11.5	-
世帯タイプの把握が困難	70 100.0	35 50.0	24 34.3	19 27.1	5 7.1	17 24.3	-
集計区分							
A世帯	39 100.0	10 25.6	6 15.4	14 35.9	3 7.7	10 25.6	-
B世帯	210 100.0	100 47.6	47 22.4	47 22.4	24 11.4	43 20.5	2 1.0

世帯タイプ（3区分）別にみると、「必要と思わないから」がひとり親世帯（36.4%）、ふたり親世帯（42.7%）とともに最も多くなっていますが、ひとり親世帯ではふたり親世帯を 6.3 ポイント下回っています。

集計区分別にみると、A世帯では「内容（どんなことをするか）がわからないから」が 35.9%と最も多く、B世帯（22.4%）を 13.5 ポイント上回り、「必要と思わないから」が 25.6%と、B世帯（47.6%）を 22.0 ポイント下回っています。

(5) 子ども食堂などへの参加意向

【小】問 16 【中】問 16 地域の人などと一緒に、無料または 100 円～300 円ぐらいの値段でごはんが食べられる場所（子ども食堂など）があった場合、参加したいと思いますか。（あてはまるもの 1 つに○）



子ども食堂などへの参加意向について、全体では「参加したい」が 30.2%、「すでに参加している」が 0.6%、「参加したくない」が 37.9%、「わからない」が 31.0%となっています。なお、「参加したい」は 274 人、「すでに参加している」は 5 人となっています。小学 5 年生では「参加したい」が 34.2%と、中学 2 年生（25.8%）を 8.4 ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／子ども食堂などへの参加意向／全体】

(上段：件 下段：%)						
	調査数	参加したい	すでに参加している	参加したくない	わからない	無回答
全 体	907 100.0	274 30.2	5 0.6	344 37.9	281 31.0	3 0.3
世帯タイプ（3区分）						
ひとり親世帯	85 100.0	24 28.2	1 1.2	32 37.6	27 31.8	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	196 30.5	1 0.2	242 37.7	201 31.3	2 0.3
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	54 30.0	3 1.7	70 38.9	53 29.4	-
世帯タイプ（5区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	18 32.1	-	19 33.9	18 32.1	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	6 20.7	1 3.4	13 44.8	9 31.0	-
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	184 31.4	1 0.2	215 36.7	184 31.4	2 0.3
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	12 21.4	-	27 48.2	17 30.4	-
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	54 30.0	3 1.7	70 38.9	53 29.4	-
集計区分						
A世帯	113 100.0	37 32.7	1 0.9	46 40.7	29 25.7	-
B世帯	584 100.0	177 30.3	1 0.2	214 36.6	190 32.5	2 0.3

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「参加したい」が28.2%、「すでに参加している」が1.2%、「参加したくない」が37.6%となっています。ふたり親世帯では「参加したい」が30.5%、「すでに参加している」が0.2%、「参加したくない」が37.7%となっています。

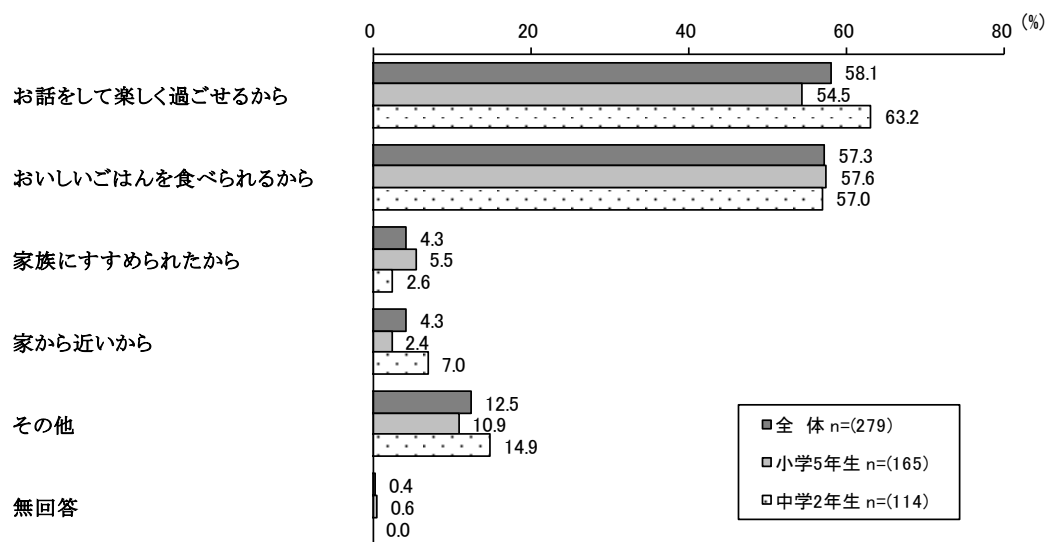
集計区分別にみると、A世帯では「参加したい」が32.7%、「すでに参加している」が0.9%、「参加したくない」が40.7%となっています。B世帯では「参加したい」が30.3%、「すでに参加している」が0.2%、「参加したくない」が36.6%となっています。

(6) 子ども食堂などに参加したい・参加している理由

【小】問 17【中】問 17 問 16 で「参加したい」「すでに参加している」を選んだ人にお聞きします。

参加したい・参加している理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



子ども食堂などに参加したい・参加している理由について、全体では「お話を楽しく過ごせるから」(58.1%)、「おいしいごはんを食べられるから」(57.3%) がともに約6割と多くなっています。中学2年生では「お話を楽しく過ごせるから」が63.2%と、小学5年生(54.5%)を8.7ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／子ども食堂などに参加したい・参加している理由／全体】

(上段：件 下段：%)							
	調査数	せお 話 を し て 楽 し く 過 ご	らお い し い ご は ん を 食 べ	ら家 族 に す す め ら れ た か	家 か ら 近 い か ら	そ の 他	無 回 答
全 体	279 100.0	162 58.1	160 57.3	12 4.3	12 4.3	35 12.5	1 0.4
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	25 100.0	12 48.0	13 52.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	- -
ふたり親世帯	197 100.0	112 56.9	112 56.9	4 2.0	7 3.6	25 12.7	1 0.5
世帯タイプの把握が困難	57 100.0	38 66.7	35 61.4	5 8.8	4 7.0	7 12.3	- -
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	18 100.0	8 44.4	10 55.6	2 11.1	1 5.6	2 11.1	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	- -	1 14.3	- -
ふたり親世帯（共働き）	185 100.0	104 56.2	105 56.8	4 2.2	7 3.8	24 13.0	1 0.5
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	12 100.0	8 66.7	7 58.3	- -	- -	1 8.3	- -
世帯タイプの把握が困難	57 100.0	38 66.7	35 61.4	5 8.8	4 7.0	7 12.3	- -
集計区分							
A世帯	38 100.0	19 50.0	24 63.2	4 10.5	- -	4 10.5	- -
B世帯	178 100.0	99 55.6	99 55.6	3 1.7	8 4.5	24 13.5	1 0.6

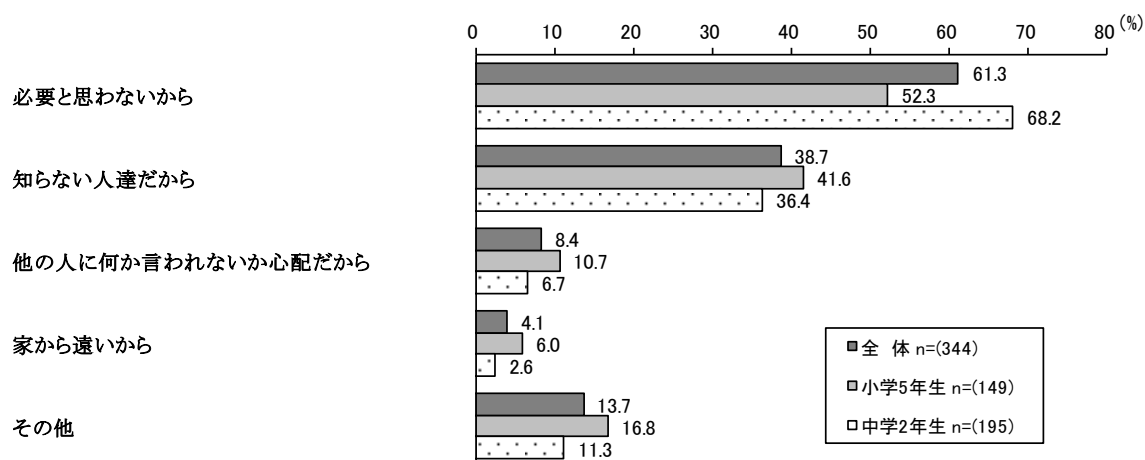
世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「おいしいごはんを食べられるから」（52.0%）、ふたり親世帯では「お話をして楽しく過ごせるから」、「おいしいごはんを食べられるから」（ともに56.9%）が最も多くなっています。

集計区分別にみると、A世帯では「おいしいごはんを食べられるから」（63.2%）、B世帯では「お話をして楽しく過ごせるから」、「おいしいごはんを食べられるから」（ともに55.6%）が最も多くなっています。

(7) 子ども食堂などに参加したくない理由

【小】問 18 【中】問 18 問 16 で「参加したくない」を選んだ人にお聞きます。

参加したくない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）



子ども食堂などに参加したくない理由について、全体では「必要と思わないから」が61.3%と最も多く、以下「知らない人達だから」（38.7%）、「他の人に何か言われなにか心配だから」（8.4%）、「家から遠いから」（4.1%）となっています。なお、「その他」は13.7%となっており、その内容については、「家のごはんがいいから」、「家族と一緒に食べたいから」、「人と関わるのが苦手だから」などが挙げられています。中学2年生では「必要と思わないから」が68.2%と、小学5年生（52.3%）を15.9ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／子ども食堂などに参加したくない理由／全体】

(上段：件 下段：%)						
	調査数	必要と思わないから	知らない人達だから	他の人に何か言われな	家から遠いから	その他
全 体	344 100.0	211 61.3	133 38.7	29 8.4	14 4.1	47 13.7
世帯タイプ（3区分）						
ひとり親世帯	32 100.0	20 62.5	10 31.3	4 12.5	－ －	6 18.8
ふたり親世帯	242 100.0	151 62.4	93 38.4	20 8.3	9 3.7	25 10.3
世帯タイプの把握が困難	70 100.0	40 57.1	30 42.9	5 7.1	5 7.1	16 22.9
世帯タイプ（5区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	19 100.0	10 52.6	8 42.1	4 21.1	－ －	4 21.1
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	13 100.0	10 76.9	2 15.4	－ －	－ －	2 15.4
ふたり親世帯（共働き）	215 100.0	131 60.9	81 37.7	19 8.8	7 3.3	23 10.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	27 100.0	20 74.1	12 44.4	1 3.7	2 7.4	2 7.4
世帯タイプの把握が困難	70 100.0	40 57.1	30 42.9	5 7.1	5 7.1	16 22.9
集計区分						
A世帯	46 100.0	24 52.2	21 45.7	8 17.4	1 2.2	6 13.0
B世帯	214 100.0	136 63.6	77 36.0	15 7.0	9 4.2	23 10.7

世帯タイプ（3区分）別にみると、「必要と思わないから」がひとり親世帯（62.5%）、ふたり親世帯（62.4%）ともに最も多くなっています。

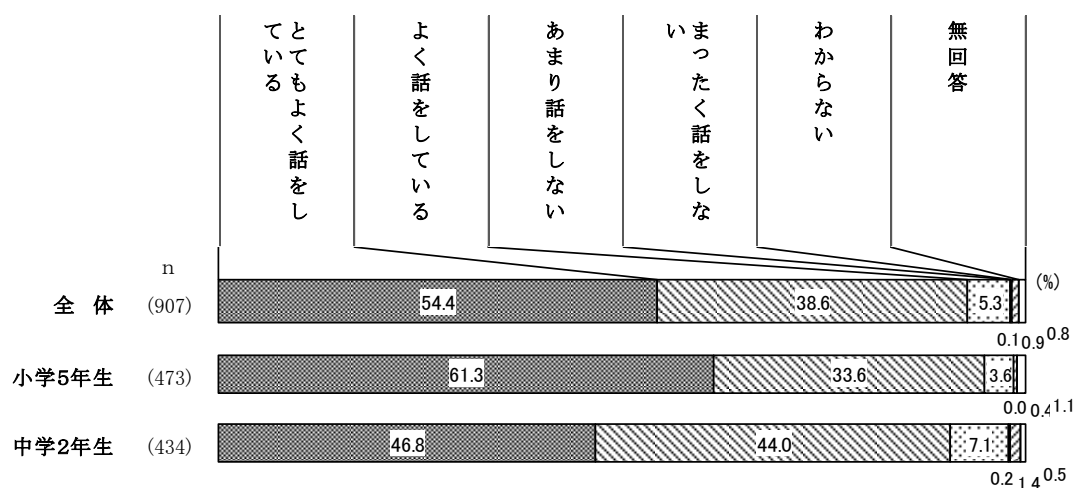
集計区分別にみると、A世帯では「必要と思わないから」が52.2%と、B世帯（63.6%）を11.4ポイント下回り、「知らない人達だから」（45.7%）で9.7ポイント、「他の人に何か言われな

か心配だから」（17.4%）で10.4ポイント、B世帯を上回っています。

5. 家族や友だちとの関係について

(1) 家族との会話の頻度

【小】問 19【中】問 19 あなたと家族（一緒に暮らしている人）とは、ふだん話をしていますか。（あてはまるもの1つに○）



家族との会話の頻度について、全体では「とてもよく話をしている」が54.4%と最も多く、「よく話をしている」(38.6%)を合わせた《話をしている》は93.0%、「あまり話をしない」(5.3%)、「まったく話をしない」(0.1%)を合わせた《話をしない》は5.4%となっています。小学5年生では「とてもよく話をしている」が61.3%と、中学2年生(46.8%)を14.5ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／家族との会話の頻度／全体】

(上段：件 下段：%)							
	調査数	とてもよく話をしている	よく話をしている	あまり話をしない	まったく話をしない	わからない	無回答
全 体	907 100.0	493 54.4	350 38.6	48 5.3	1 0.1	8 0.9	7 0.8
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	85 100.0	39 45.9	37 43.5	6 7.1	- -	2 2.4	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	355 55.3	245 38.2	32 5.0	1 0.2	5 0.8	4 0.6
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	99 55.0	68 37.8	10 5.6	- -	1 0.6	2 1.1
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	24 42.9	26 46.4	3 5.4	- -	2 3.6	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	15 51.7	11 37.9	3 10.3	- -	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	326 55.6	222 37.9	30 5.1	- -	4 0.7	4 0.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	29 51.8	23 41.1	2 3.6	1 1.8	1 1.8	- -
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	99 55.0	68 37.8	10 5.6	- -	1 0.6	2 1.1
集計区分							
A世帯	113 100.0	59 52.2	43 38.1	8 7.1	- -	3 2.7	- -
B世帯	584 100.0	315 53.9	230 39.4	29 5.0	1 0.2	4 0.7	5 0.9

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「とてもよく話をしている」が45.9%と、ふたり親世帯（55.3%）を9.4ポイント下回っています。

集計区分別にみると、「とてもよく話をしている」がA世帯（52.2%）、B世帯（53.9%）ともに最も多くなっています。

(2) 一番仲の良い友だち

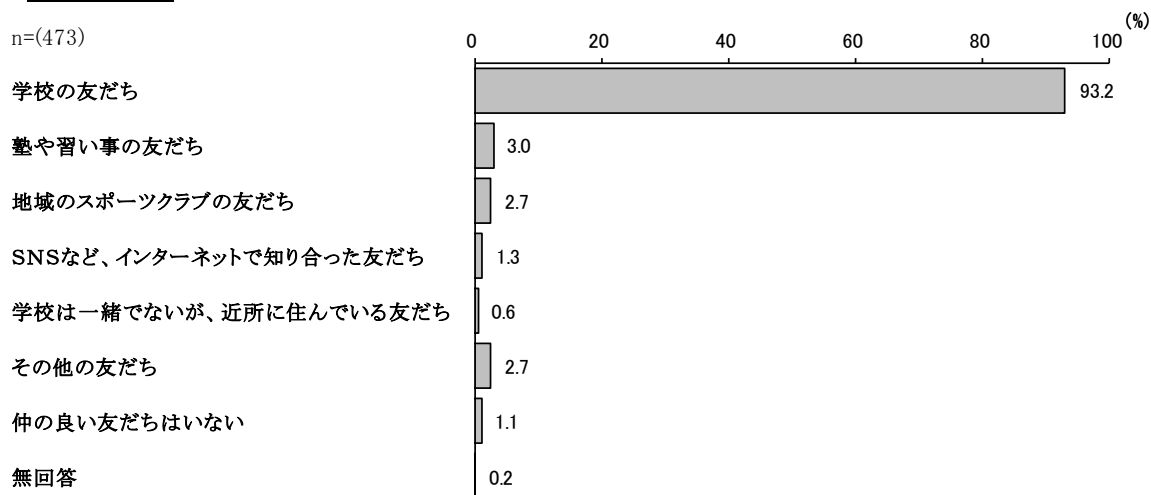
【小】問 20 【中】問 20 一番仲の良い友だちは、どのような友だちですか。

(あてはまるもの1つに○)

※複数回答として集計

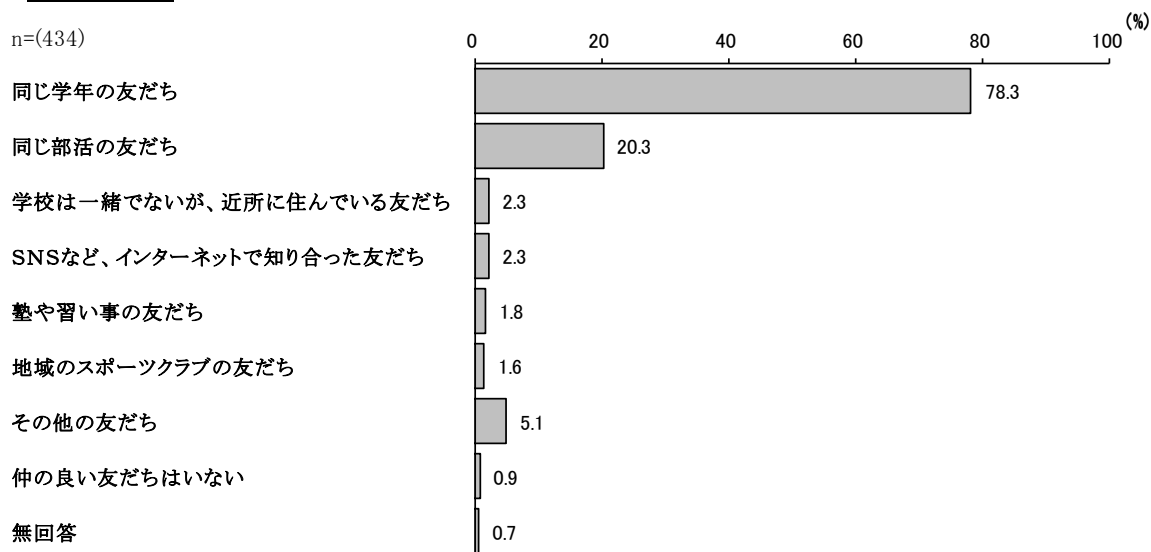
小学5年生

n=(473)



中学2年生

n=(434)



一番仲の良い友だちについて、小学5年生では「学校の友だち」が93.2%と最も多く、以下「塾や習い事の友だち」(3.0%)、「地域のスポーツクラブの友だち」(2.7%)、「SNSなど、インターネットで知り合った友だち」(1.3%)となっています。中学2年生では「同じ学年の友だち」が78.3%と最も多く、以下「同じ部活の友だち」(20.3%)、「学校は一緒にいないが、近所に住んでいる友だち」、「SNSなど、インターネットで知り合った友だち」(ともに2.3%)、「塾や習い事の友だち」(1.8%)、「地域のスポーツクラブの友だち」(1.6%)となっています。中学2年生では選択肢を「同じ学年の友だち」、「同じ部活の友だち」としていますが、小学5年生同様に「学校の友だち」が大半を占めています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／一番仲の良い友だち／小学5年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	学校の友だち	塾や習い事の友だち	地域のスポーツクラブ	ネットなどで知り合った友だち	近所に住んでいる友だち	その他の友だち	仲の良い友だちはいない	無回答
全 体	473 100.0	441 93.2	14 3.0	13 2.7	6 1.3	3 0.6	13 2.7	5 1.1	1 0.2

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	49 100.0	48 98.0	- -	1 2.0	2 4.1	1 2.0	- -	- -	- -
ふたり親世帯	369 100.0	342 92.7	13 3.5	10 2.7	3 0.8	2 0.5	11 3.0	5 1.4	1 0.3
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	51 92.7	1 1.8	2 3.6	1 1.8	- -	2 3.6	- -	- -

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	34 100.0	33 97.1	- -	1 2.9	1 2.9	1 2.9	- -	- -	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	15 100.0	15 100.0	- -	- -	1 6.7	- -	- -	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	344 100.0	320 93.0	12 3.5	10 2.9	3 0.9	2 0.6	11 3.2	4 1.2	- -
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	25 100.0	22 88.0	1 4.0	- -	- -	- -	- -	1 4.0	1 4.0
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	51 92.7	1 1.8	2 3.6	1 1.8	- -	2 3.6	- -	- -

集計区分

A世帯	69 100.0	67 97.1	1 1.4	2 2.9	2 2.9	1 1.4	1 1.4	- -	- -
B世帯	334 100.0	309 92.5	11 3.3	9 2.7	3 0.9	2 0.6	10 3.0	5 1.5	- -

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、「学校の友だち」がひとり親世帯（98.0%）、ふたり親世帯（92.7%）ともに最も多くなっています。

小学5年生の集計区分別にみると、「学校の友だち」がA世帯（97.1%）、B世帯（92.5%）ともに最も多くなっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／一番仲の良い友だち／中学２年生】

(上段：件 下段：%)

（上段：件数）（下段：％）										
	調査数	同じ学年の友だち	同じ部活の友だち	近所・学校には住んでいないが、友だち	SNSなど、インターネットで知り合った友だち	塾や習い事の友だち	地域のスポーツクラブの友だち	その他の友だち	仲の良い友だちはいない	無回答
全 体	434 100.0	340 78.3	88 20.3	10 2.3	10 2.3	8 1.8	7 1.6	22 5.1	4 0.9	3 0.7

世帯タイプ（３区分）

ひとり親世帯	36 100.0	28 77.8	4 11.1	1 2.8	2 5.6	- -	2 5.6	1 2.8	1 2.8	- -
ふたり親世帯	273 100.0	211 77.3	62 22.7	7 2.6	6 2.2	8 2.9	4 1.5	11 4.0	2 0.7	2 0.7
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	101 80.8	22 17.6	2 1.6	2 1.6	- -	1 0.8	10 8.0	1 0.8	1 0.8

世帯タイプ（５区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	18 81.8	2 9.1	- -	- -	- -	2 9.1	- -	1 4.5	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	10 71.4	2 14.3	1 7.1	2 14.3	- -	- -	1 7.1	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	190 78.5	56 23.1	6 2.5	5 2.1	6 2.5	4 1.7	9 3.7	1 0.4	- -
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	21 67.7	6 19.4	1 3.2	1 3.2	2 6.5	- -	2 6.5	1 3.2	2 6.5
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	101 80.8	22 17.6	2 1.6	2 1.6	- -	1 0.8	10 8.0	1 0.8	1 0.8

集計区分

A世帯	44 100.0	33 75.0	9 20.5	- -	- -	- -	1 2.3	1 2.3	2 4.5	- -
B世帯	250 100.0	193 77.2	55 22.0	6 2.4	6 2.4	6 2.4	4 1.6	10 4.0	2 0.8	1 0.4

中学２年生の世帯タイプ（３区分）別にみると、「同じ学年の友だち」がひとり親世帯（77.8%）、ふたり親世帯（77.3%）ともに最も多くなっています。ひとり親世帯では「同じ部活の友だち」が11.1%と、ふたり親世帯（22.7%）を11.6ポイント下回っています。

中学２年生の集計区分別にみると、「同じ学年の友だち」がA世帯（75.0%）、B世帯（77.2%）ともに最も多くなっています。

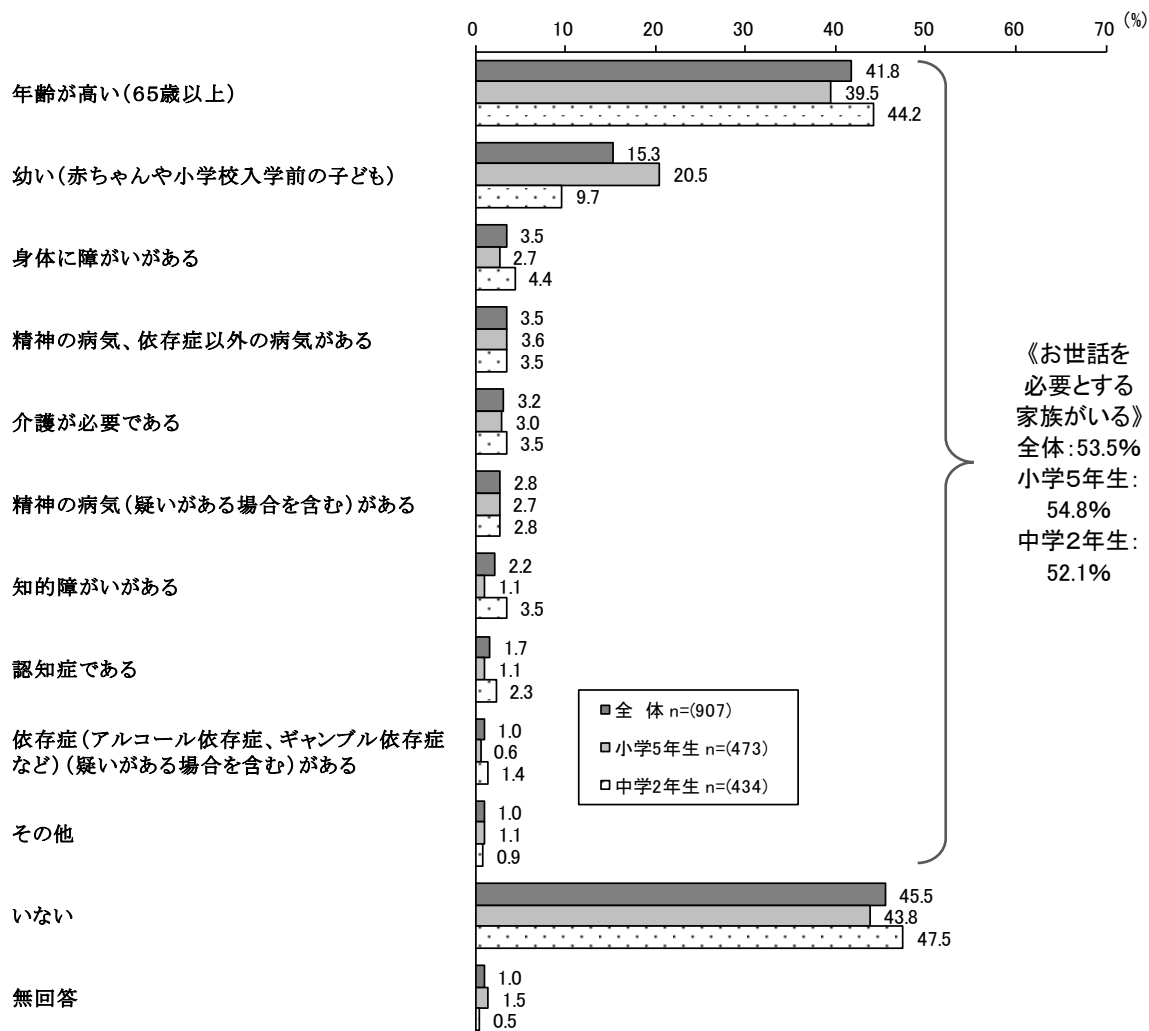


6. 家族のお世話について

(1) 家族の中のお世話を必要とする人の有無

【小】問 21 【中】問 21 あなたの家族に次にあてはまる人はいますか。

(あてはまるものすべてに○)



家族の中のお世話を必要とする人の有無について、全体では「年齢が高い(65歳以上)」(41.8%)、「幼い(赤ちゃんや小学校入学前の子ども)」(15.3%)、「身体に障がいがある」、「精神の病気、依存症以外の病気がある」(ともに3.5%)など、「《お世話を必要とする家族がいる》」とする回答は53.5%となっており、「いない」は45.5%となっています。小学5年生では「幼い(赤ちゃんや小学校入学前の子ども)」が20.5%と、中学2年生(9.7%)を10.8ポイント上回っています。

保護者全体では《お世話を必要とする家族がいる》は51.9%と、子ども全体(53.5%)との大きな違いは見られません。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／家族の中のお世話を必要とする人の有無／全体】

	調査数	年齢が高い (65歳以上)	学幼 前 の (赤ちゃんや 小学校入	身体に障 がいがある	病精 気が ある、 依存症 以外の	介護 が必要 である	合精 神の 病気が ある場 合を含む)	知的 障がい がある	認知 症である	いギ がある 場合 を含む)	依存 症(アル コール 依存症、 ギャン ブル依 存症など) (一疑	その他	いない	無 回答	(上段：件 下段：%)		調査数	いる お世 話を 必要 とする 家族が	いない	無 回答
全 体	907	379	139	32	32	29	25	20	15	9	9	9	413	9	907	485	413	9		
	100.0	41.8	15.3	3.5	3.5	3.2	2.8	2.2	1.7	1.0	1.0	45.5	1.0	100.0	53.5	45.5	1.0			
世帯タイプ（3区分）																				
ひとり親世帯	85	42	7	3	3	2	6	2	2	2	1	38	1	85	46	38	1			
	100.0	49.4	8.2	3.5	3.5	2.4	7.1	2.4	2.4	2.4	1.2	44.7	1.2	100.0	54.1	44.7	1.2			
ふたり親世帯	642	262	105	21	22	21	13	9	10	5	4	296	6	642	340	296	6			
	100.0	40.8	16.4	3.3	3.4	3.3	2.0	1.4	1.6	0.8	0.6	46.1	0.9	100.0	53.0	46.1	0.9			
世帯タイプの把握が困難	180	75	27	8	7	6	6	9	3	2	4	79	2	180	99	79	2			
	100.0	41.7	15.0	4.4	3.9	3.3	3.3	5.0	1.7	1.1	2.2	43.9	1.1	100.0	55.0	43.9	1.1			
世帯タイプ（5区分）																				
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56	15	4	1	2	1	4	1	-	1	1	36	1	56	19	36	1			
	100.0	26.8	7.1	1.8	3.6	1.8	7.1	1.8	-	1.8	1.8	64.3	1.8	100.0	33.9	64.3	1.8			
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29	27	3	2	1	1	2	1	2	1	-	2	-	29	27	2	-			
	100.0	93.1	10.3	6.9	3.4	3.4	6.9	3.4	6.9	3.4	-	6.9	-	100.0	93.1	6.9	-			
ふたり親世帯（共働き）	586	244	93	17	17	18	11	5	10	5	4	271	6	586	309	271	6			
	100.0	41.6	15.9	2.9	2.9	3.1	1.9	0.9	1.7	0.9	0.7	46.2	1.0	100.0	52.7	46.2	1.0			
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56	18	12	4	5	3	2	4	-	-	-	25	-	56	31	25	-			
	100.0	32.1	21.4	7.1	8.9	5.4	3.6	7.1	-	-	-	44.6	-	100.0	55.4	44.6	-			
世帯タイプの把握が困難	180	75	27	8	7	6	6	9	3	2	4	79	2	180	99	79	2			
	100.0	41.7	15.0	4.4	3.9	3.3	3.3	5.0	1.7	1.1	2.2	43.9	1.1	100.0	55.0	43.9	1.1			
集計区分																				
A世帯	113	52	15	4	5	3	9	2	3	2	2	46	1	113	66	46	1			
	100.0	46.0	13.3	3.5	4.4	2.7	8.0	1.8	2.7	1.8	1.8	40.7	0.9	100.0	58.4	40.7	0.9			
B世帯	584	237	91	19	18	20	11	9	9	4	2	278	7	584	299	278	7			
	100.0	40.6	15.6	3.3	3.1	3.4	1.9	1.5	1.5	0.7	0.3	47.6	1.2	100.0	51.2	47.6	1.2			

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「年齢が高い（65歳以上）」が49.4%と、ふたり親世帯（40.8%）を8.6ポイント上回っています。ふたり親世帯では「幼い（赤ちゃんや小学校入学前の子ども）」が16.4%と、ひとり親世帯（8.2%）を8.2ポイント上回っています。ひとり親世帯では《お世話を必要とする家族がいる》とする回答は54.1%となっており、「いない」は44.7%となっています。ふたり親世帯では《お世話を必要とする家族がいる》とする回答は53.0%となっており、「いない」は46.1%となっています。

世帯タイプ（5区分）別にみると、ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）では「年齢が高い（65歳以上）」が93.1%と多くなっており、《お世話を必要とする家族がいる》とする回答（93.1%）の多さにつながっています。

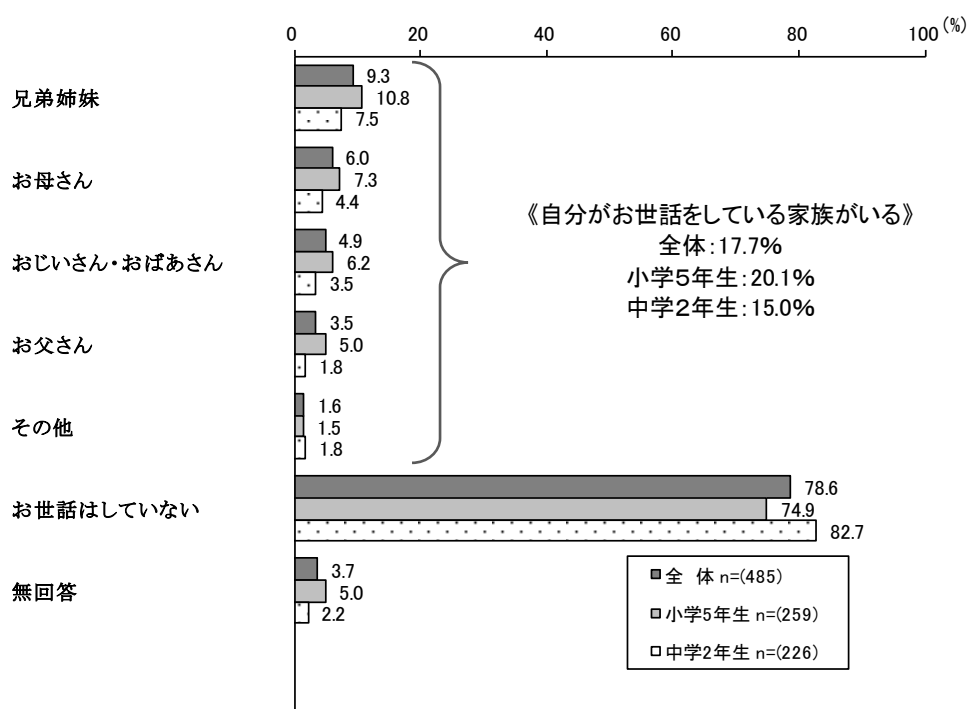
集計区分別にみると、A世帯では《お世話を必要とする家族がいる》とする回答は58.4%となっており、「いない」は40.7%となっています。ふたり親世帯では《お世話を必要とする家族がいる》とする回答は51.2%となっており、「いない」は47.6%となっています。A世帯では《お世話を必要とする家族がいる》がB世帯を7.2ポイント上回っています。

(2) 自分がお世話をしている家族の有無

【小】問 22 【中】問 22 【小】問 21 【中】問 21 でお世話を必要とする家族がいると回答した人にお聞きします。

○をつけた家族のうち、あなたがお世話をしている人はいますか。
それはどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

※ここでいう「お世話」とは本来大人がするような家事や家族の世話などです。



自分がお世話をしている家族の有無について、全体では「兄弟姉妹」（9.3%）、「お母さん」（6.0%）、「おじいさん・おばあさん」（4.9%）、「お父さん」（3.5%）など、《自分がお世話をしている家族がいる》とする回答は 17.7%となっており、「お世話はしていない」は 78.6%となっています。小学5年生では《自分がお世話をしている家族がいる》は 20.1%と、中学2年生（15.0%）を 5.1 ポイント上回っています。

保護者全体では《子どもがお世話をしている家族がいる》が 13.1%と、子ども全体（17.7%）をやや下回っており、保護者との認識のずれが生じている可能性があります。

【世帯タイプ別・集計区分別／自分がお世話をしている家族の有無／全体】

(上段：件 下段：%)									(上段：件 下段：%)			
	調査数	兄弟姉妹	お母さん	んお じいさん・おばあさん	お父さん	その他	お世話はしていない	無回答	調査数	自分がお世話をしている	お世話はしていない	無回答
全 体	485 100.0	45 9.3	29 6.0	24 4.9	17 3.5	8 1.6	381 78.6	18 3.7	485 100.0	86 17.7	381 78.6	18 3.7
世帯タイプ（3区分）												
ひとり親世帯	46 100.0	2 4.3	2 4.3	3 6.5	2 4.3	1 2.2	38 82.6	2 4.3	46 100.0	6 13.0	38 82.6	2 4.3
ふたり親世帯	340 100.0	30 8.8	17 5.0	10 2.9	10 2.9	6 1.8	275 80.9	13 3.8	340 100.0	52 15.3	275 80.9	13 3.8
世帯タイプの把握が困難	99 100.0	13 13.1	10 10.1	11 11.1	5 5.1	1 1.0	68 68.7	3 3.0	99 100.0	28 28.3	68 68.7	3 3.0
世帯タイプ（5区分）												
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	19 100.0	1 5.3	2 10.5	2 10.5	- -	- -	16 84.2	- -	19 100.0	3 15.8	16 84.2	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	27 100.0	1 3.7	- -	1 3.7	2 7.4	1 3.7	22 81.5	2 7.4	27 100.0	3 11.1	22 81.5	2 7.4
ふたり親世帯（共働き）	309 100.0	25 8.1	15 4.9	10 3.2	9 2.9	6 1.9	249 80.6	13 4.2	309 100.0	47 15.2	249 80.6	13 4.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	5 16.1	2 6.5	- -	1 3.2	- -	26 83.9	- -	31 100.0	5 16.1	26 83.9	- -
世帯タイプの把握が困難	99 100.0	13 13.1	10 10.1	11 11.1	5 5.1	1 1.0	68 68.7	3 3.0	99 100.0	28 28.3	68 68.7	3 3.0
集計区分												
A世帯	66 100.0	5 7.6	5 7.6	4 6.1	3 4.5	1 1.5	51 77.3	4 6.1	66 100.0	11 16.7	51 77.3	4 6.1
B世帯	299 100.0	26 8.7	13 4.3	8 2.7	9 3.0	5 1.7	243 81.3	12 4.0	299 100.0	44 14.7	243 81.3	12 4.0

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「おじいさん・おばあさん」（6.5%）、ふたり親世帯では「兄弟姉妹」（8.8%）が最も多くなっています。ひとり親世帯では《自分がお世話をしている家族がいる》とする回答は13.0%となっており、「お世話はしていない」は82.6%となっています。ふたり親世帯では《自分がお世話をしている家族がいる》とする回答は15.3%となっており、「お世話はしていない」は80.9%となっています。

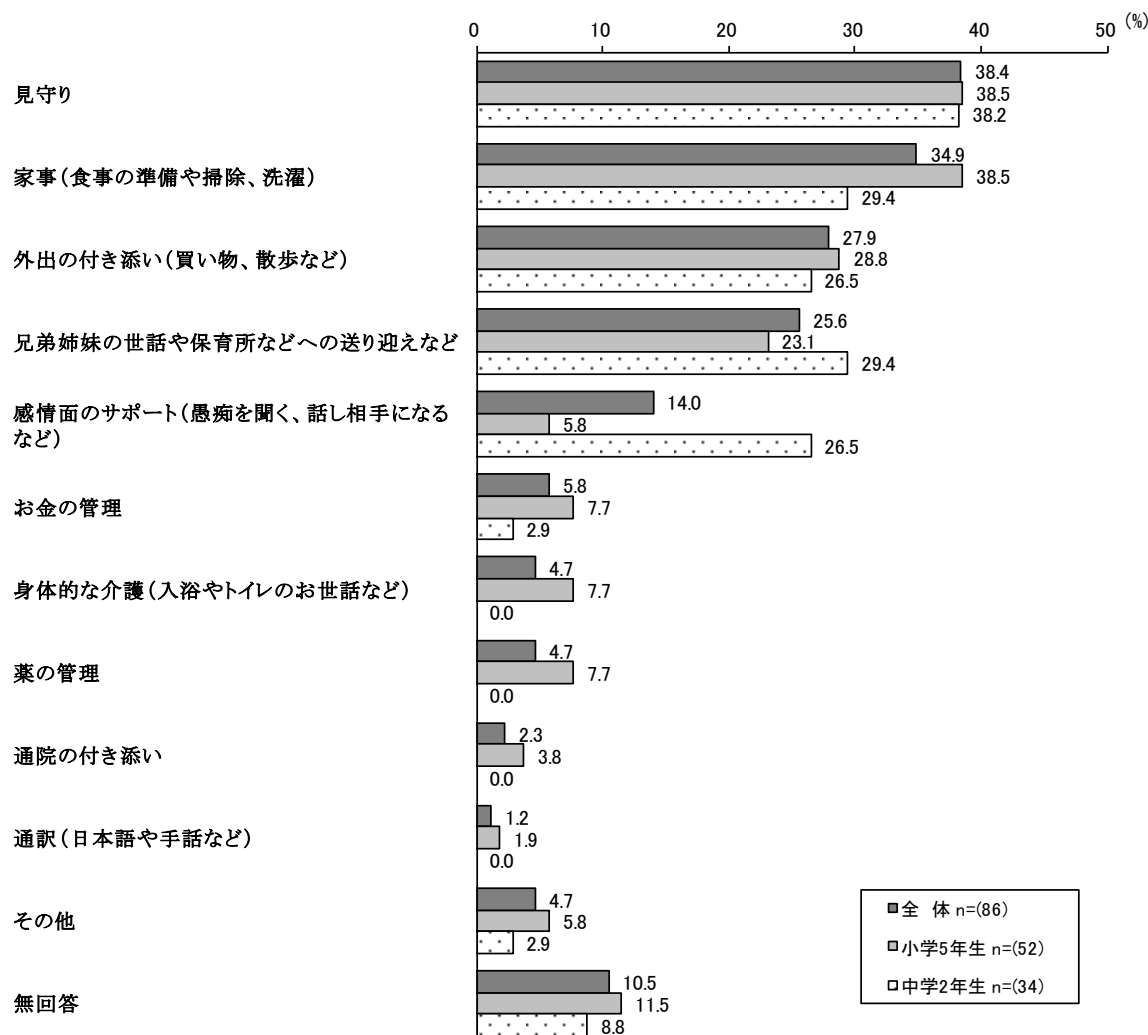
集計区分別にみると、A世帯では《自分がお世話をしている家族がいる》とする回答は16.7%となっており、「お世話はしていない」は77.3%となっています。B世帯では《自分がお世話をしている家族がいる》とする回答は14.7%となっており、「お世話はしていない」は81.3%となっています。

(3) 行っているお世話の内容

【小】問 23 【中】問 23 【小】問 22 【中】問 22 でいずれかの家族を選んだ家族のお世話をしている人にお聞きします。

あなたが行っている家族のお世話の内容を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)



行っているお世話の内容について、全体では「見守り」が38.4%と最も多く、以下「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」（34.9%）、「外出の付き添い（買い物、散歩など）」（27.9%）、「兄弟姉妹の世話や保育所などへの送り迎えなど」（25.6%）、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」（14.0%）となっています。小学5年生では「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が38.5%と、中学2年生（29.4%）を9.1ポイント上回り、中学2年生では「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」が26.5%と、小学5年生（5.8%）を20.7ポイント上回っています。

保護者全体では「見守り」（46.7%）に次いで「兄弟姉妹の世話や保育所などへの送り迎えなど」（35.0%）が第2位となっていますが、子ども全体では「兄弟姉妹の世話や保育所などへの送り迎えなど」（25.6%）は第4位となっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／行っているお世話の内容／全体】

(上段：件 下段：%)

	調査数	見守り	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	兄弟姉妹の世話や保育所などへの送り迎えなど	感情面のサポート（話を聴く、話し相手になるなど）	お金の管理	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	薬の管理	通院の付き添い	通訳（日本語や手話など）	その他	無回答
全 体	86 100.0	33 38.4	30 34.9	24 27.9	22 25.6	12 14.0	5 5.8	4 4.7	4 4.7	2 2.3	1 1.2	4 4.7	9 10.5
世帯タイプ（3区分）													
ひとり親世帯	6 100.0	- -	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	1 16.7
ふたり親世帯	52 100.0	27 51.9	17 32.7	16 30.8	12 23.1	4 7.7	4 7.7	2 3.8	4 7.7	2 3.8	1 1.9	3 5.8	4 7.7
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	6 21.4	11 39.3	7 25.0	8 28.6	7 25.0	1 3.6	2 7.1	- -	- -	- -	- -	4 14.3
世帯タイプ（5区分）													
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	3 100.0	- -	1 33.3	- -	2 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3
ふたり親世帯（共働き）	47 100.0	22 46.8	15 31.9	13 27.7	11 23.4	4 8.5	4 8.5	2 4.3	4 8.5	2 4.3	1 2.1	3 6.4	4 8.5
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	5 100.0	5 100.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	6 21.4	11 39.3	7 25.0	8 28.6	7 25.0	1 3.6	2 7.1	- -	- -	- -	- -	4 14.3
集計区分													
A世帯	11 100.0	5 45.5	4 36.4	2 18.2	2 18.2	- -	2 18.2	- -	- -	- -	- -	1 9.1	1 9.1
B世帯	44 100.0	21 47.7	14 31.8	12 27.3	12 27.3	4 9.1	2 4.5	2 4.5	3 6.8	2 4.5	1 2.3	3 6.8	4 9.1

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」、「兄弟姉妹の世話や保育所などへの送り迎えなど」（ともに33.3%）、ふたり親世帯では「見守り」（51.9%）が最も多くなっています。

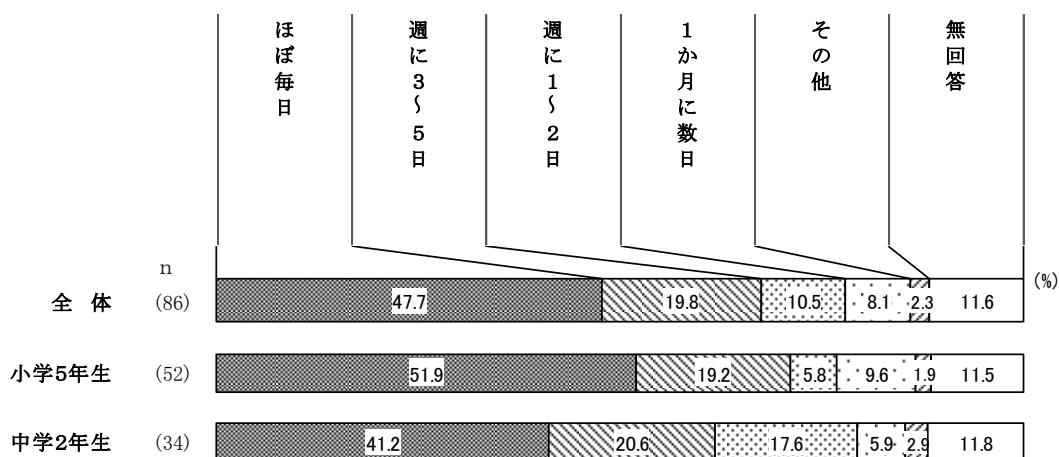
集計区分別にみると、「見守り」がA世帯（45.5%）、B世帯（47.7%）ともに最も多くなっています。

(4) お世話をしている頻度

【小】問 24 【中】問 24 【小】問 22 【中】問 22 でいずれかの家族を選んだ家族のお世話をしている人にお聞きします。

家族のお世話をしているのはどのくらいですか。

(あてはまるもの1つに○)



お世話をしている頻度について、全体では「ほぼ毎日」が47.7%と最も多く、以下「週に3～5日」(19.8%)、「週に1～2日」(10.5%)、「1か月に数日」(8.1%)となっています。小学5年生では「ほぼ毎日」が51.9%と、中学2年生(41.2%)を10.7ポイント上回っています。

保護者全体では「ほぼ毎日」は45.0%と、子ども全体(47.7%)との大きな違いは見られません。

【世帯タイプ別・集計区分別／お世話をしている頻度／全体】

(上段：件 下段：%)							
	調査数	ほぼ毎日	週に3～5日	週に1～2日	1か月に数日	その他	無回答
全 体	86 100.0	41 47.7	17 19.8	9 10.5	7 8.1	2 2.3	10 11.6
世帯タイプ（3区分）							
ひとり親世帯	6 100.0	2 33.3	2 33.3	－ －	1 16.7	－ －	1 16.7
ふたり親世帯	52 100.0	29 55.8	8 15.4	5 9.6	4 7.7	2 3.8	4 7.7
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	10 35.7	7 25.0	4 14.3	2 7.1	－ －	5 17.9
世帯タイプ（5区分）							
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	3 100.0	1 33.3	1 33.3	－ －	1 33.3	－ －	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	3 100.0	1 33.3	1 33.3	－ －	－ －	－ －	1 33.3
ふたり親世帯（共働き）	47 100.0	26 55.3	6 12.8	5 10.6	4 8.5	2 4.3	4 8.5
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	5 100.0	3 60.0	2 40.0	－ －	－ －	－ －	－ －
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	10 35.7	7 25.0	4 14.3	2 7.1	－ －	5 17.9
集計区分							
A世帯	11 100.0	6 54.5	2 18.2	－ －	1 9.1	－ －	2 18.2
B世帯	44 100.0	25 56.8	6 13.6	5 11.4	3 6.8	2 4.5	3 6.8

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「ほぼ毎日」、「週に3～5日」（ともに33.3%）、ふたり親世帯では「ほぼ毎日」（55.8%）が最も多くなっています。

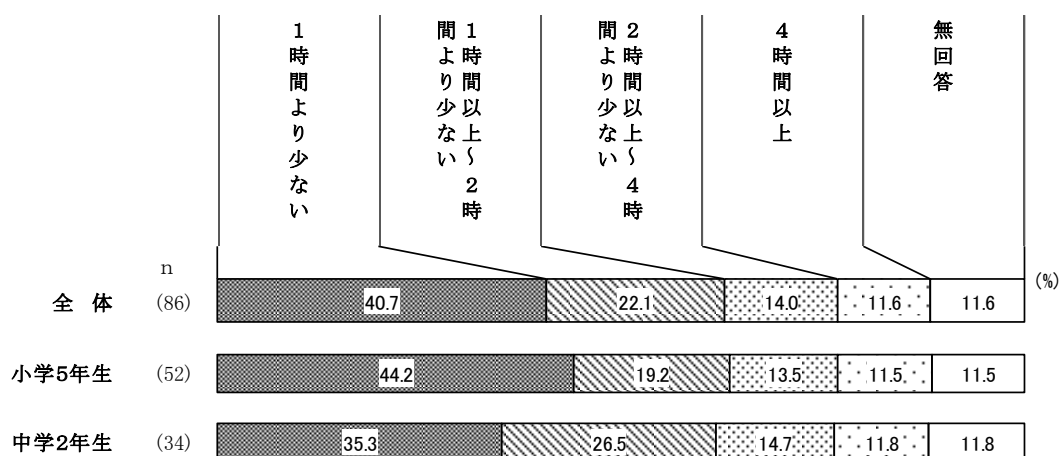
集計区分別にみると、「ほぼ毎日」がA世帯（54.5%）、B世帯（56.8%）ともに最も多くなっています。

(5) お世話をする1日あたりの時間

【小】問 25 【中】問 25 【小】問 22 【中】問 22 でいずれかの家族を選んだ家族のお世話をしている人にお聞きします。

平日に家族のお世話をしている時間は1日何時間くらいですか。

(あてはまるもの1つに○)



お世話をする1日あたりの時間について、全体では「1時間より少ない」が40.7%と最も多く、以下「1時間以上～2時間より少ない」(22.1%)、「2時間以上～4時間より少ない」(14.0%)、「4時間以上」(11.6%)となっています。小学5年生では「1時間より少ない」が44.2%と、中学2年生(35.3%)を8.9ポイント上回っています。

保護者全体では「1時間より少ない」は48.3%と、子ども全体(40.7%)を上回っており、保護者との認識のずれが生じている可能性があります。

【世帯タイプ別・集計区分別／お世話をする１日あたりの時間／全体】

(上段：件 下段：％)						
	調査数	１時間より少ない	１時間以上～２時間より少ない	２時間以上～４時間より少ない	４時間以上	無回答
全 体	86 100.0	35 40.7	19 22.1	12 14.0	10 11.6	10 11.6
世帯タイプ（３区分）						
ひとり親世帯	6 100.0	4 66.7	－ －	－ －	1 16.7	1 16.7
ふたり親世帯	52 100.0	23 44.2	9 17.3	8 15.4	8 15.4	4 7.7
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	8 28.6	10 35.7	4 14.3	1 3.6	5 17.9
世帯タイプ（５区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	3 100.0	2 66.7	－ －	－ －	1 33.3	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	3 100.0	2 66.7	－ －	－ －	－ －	1 33.3
ふたり親世帯（共働き）	47 100.0	21 44.7	7 14.9	8 17.0	7 14.9	4 8.5
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	5 100.0	2 40.0	2 40.0	－ －	1 20.0	－ －
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	8 28.6	10 35.7	4 14.3	1 3.6	5 17.9
集計区分						
A世帯	11 100.0	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1	2 18.2
B世帯	44 100.0	23 52.3	6 13.6	5 11.4	7 15.9	3 6.8

世帯タイプ（３区分）別にみると、「１時間より少ない」がひとり親世帯（66.7％）、ふたり親世帯（44.2％）ともに最も多くなっています。

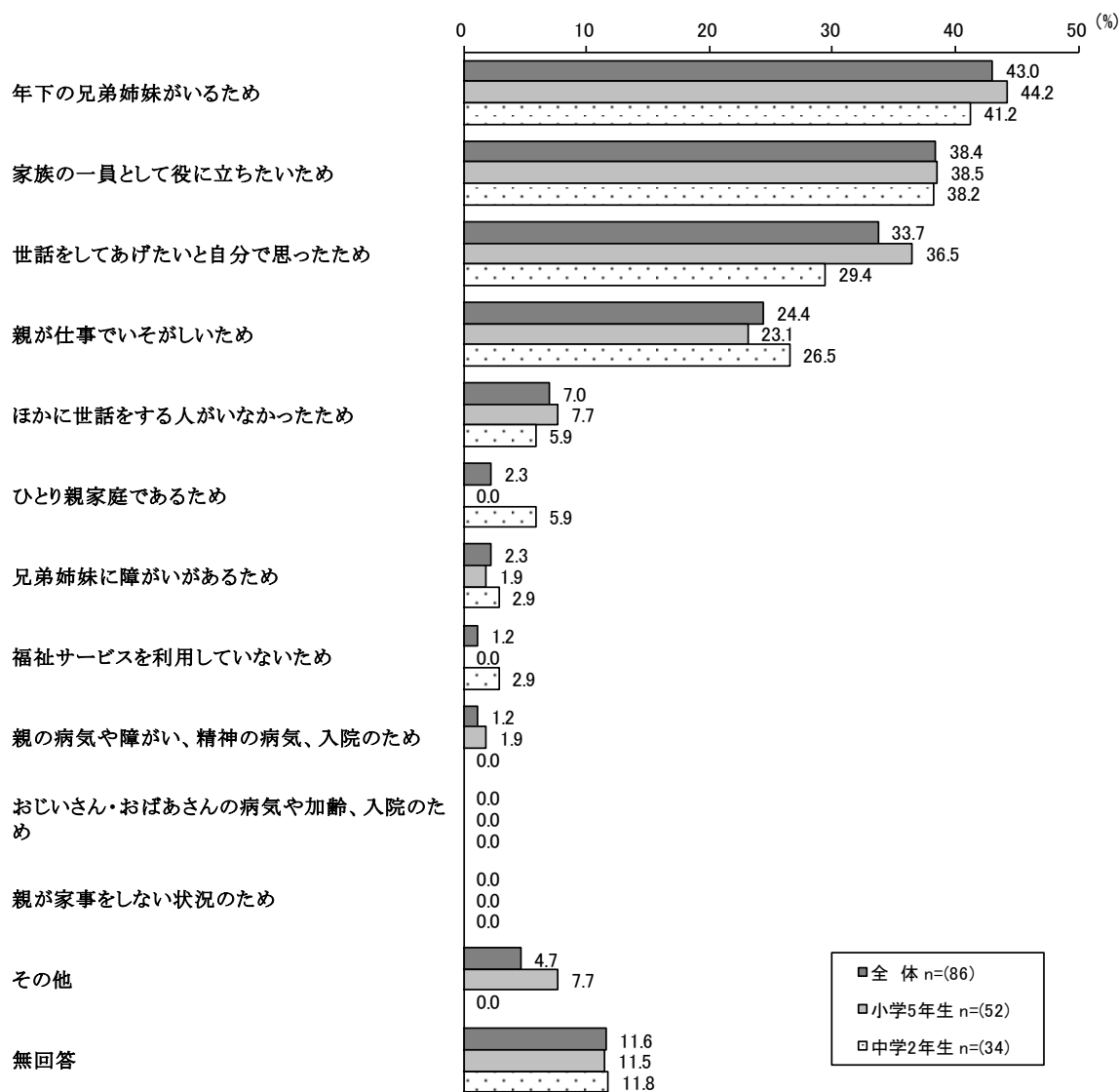
集計区分別にみると、A世帯では「１時間以上～２時間より少ない」、「２時間以上～４時間より少ない」（ともに 27.3％）、B世帯では「１時間より少ない」（52.3％）が最も多くなっています。

(6) 家族のお世話をする理由

【小】問 26 【中】問 26 【小】問 22 【中】問 22 でいずれかの家族を選んだ家族のお世話をしている人にお聞きします。

あなたが家族のお世話をする理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



家族のお世話をする理由について、全体では「年下の兄弟姉妹がいるため」が43.0%と最も多く、以下「家族の一員として役に立ちたいため」(38.4%)、「世話をしてあげたいと自分で思ったため」(33.7%)、「親が仕事でいそがしいため」(24.4%)となっています。小学5年生では「世話をしてあげたいと自分で思ったため」が36.5%と、中学2年生(29.4%)を7.1ポイント上回っています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／家族のお世話をする理由／全体】

(上段：件 下段：%)

	調査数	年下の兄弟姉妹がいる	家族の一員として役に立ちたいため	自分話をしてあげたい	親めが仕事でいそがしい	ほかに世話をしてくれる人が	ひとり親家庭である	兄弟姉妹に障がいがある	福祉サービスを利用している	親の病気や障がい、入院のため	おじいさん・おばあさん・加齢、入院のため	親が家事をしない状況	その他	無回答
全 体	86 100.0	37 43.0	33 38.4	29 33.7	21 24.4	6 7.0	2 2.3	2 2.3	1 1.2	1 1.2	- -	- -	4 4.7	10 11.6

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	2 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7
ふたり親世帯	52 100.0	28 53.8	24 46.2	21 40.4	11 21.2	6 11.5	- -	1 1.9	- -	- -	- -	- -	3 5.8	4 7.7
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	8 28.6	6 21.4	6 21.4	8 28.6	- -	2 7.1	1 3.6	1 3.6	1 3.6	- -	- -	1 3.6	5 17.9

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3
ふたり親世帯（共働き）	47 100.0	25 53.2	21 44.7	18 38.3	9 19.1	6 12.8	- -	1 2.1	- -	- -	- -	- -	3 6.4	4 8.5
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	5 100.0	3 60.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
世帯タイプの把握が困難	28 100.0	8 28.6	6 21.4	6 21.4	8 28.6	- -	2 7.1	1 3.6	1 3.6	1 3.6	- -	- -	1 3.6	5 17.9

集計区分

A世帯	11 100.0	6 54.5	1 9.1	4 36.4	4 36.4	1 9.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 9.1	2 18.2
B世帯	44 100.0	24 54.5	23 52.3	19 43.2	9 20.5	4 9.1	- -	1 2.3	- -	- -	- -	- -	1 2.3	3 6.8

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「家族の一員として役に立ちたいため」（50.0%）、ふたり親世帯では「年下の兄弟姉妹がいるため」（53.8%）が最も多くなっています。

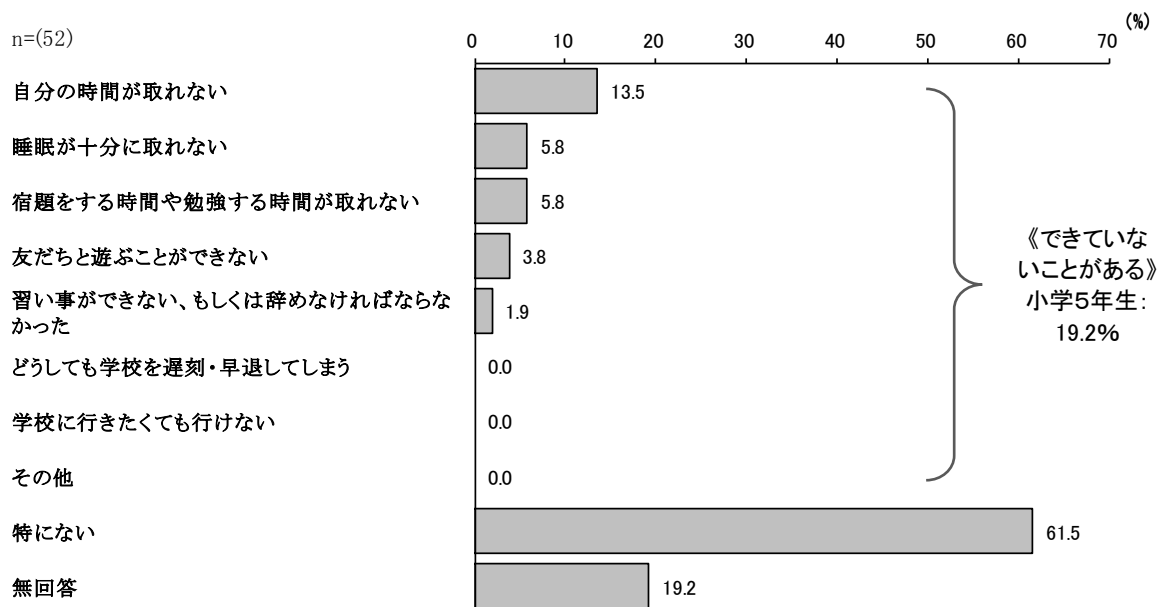
集計区分別にみると、A世帯では「年下の兄弟姉妹がいるため」（54.5%）、B世帯では「年下の兄弟姉妹がいるため」（54.5%）、「家族の一員として役に立ちたいため」（52.3%）が多くなっています。

(7) 家族のお世話をすることでできていないこと

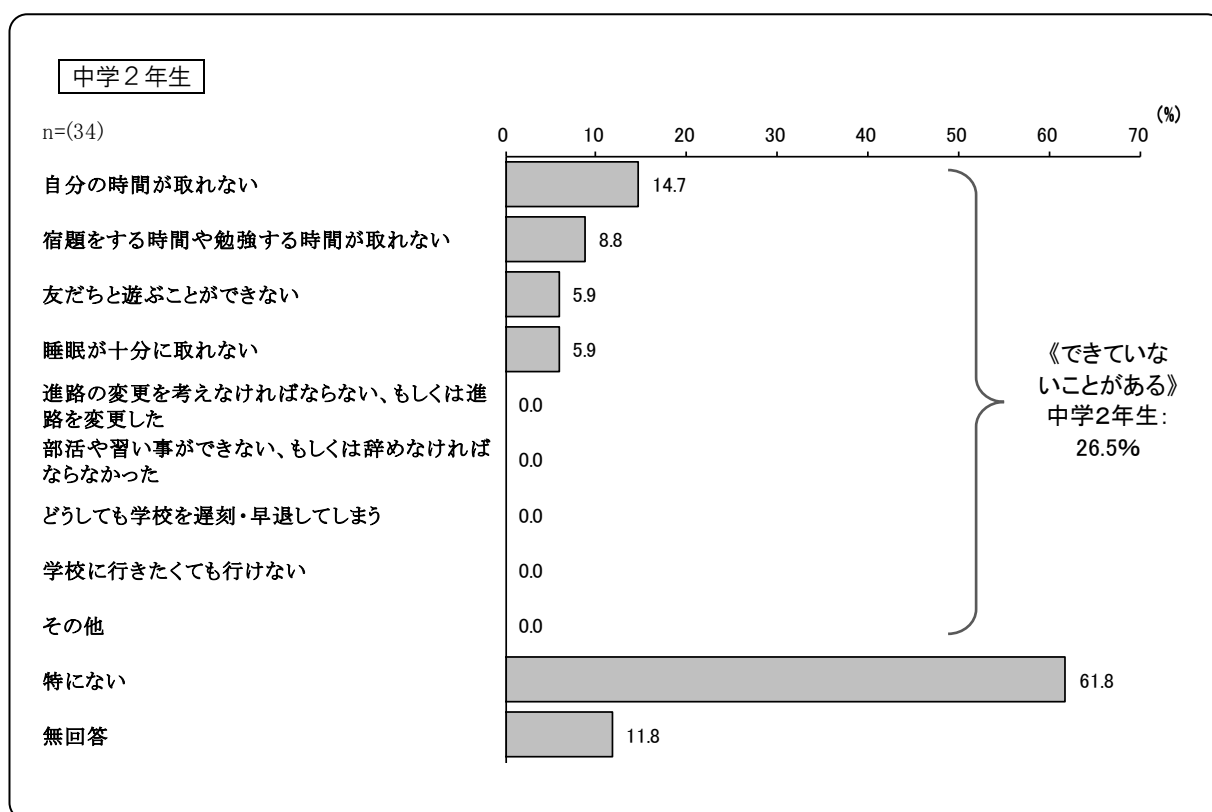
【小】問 27 【中】問 27 【小】問 22 【中】問 22 でいずれかの家族を選んだ家族のお世話をしている人にお聞きします。

家族のお世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

小学5年生



家族のお世話をすることでできていないことについて、小学5年生では「自分の時間が取れない」(13.5%)、「睡眠が十分に取れない」、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」(ともに5.8%)、「友だちと遊ぶことができない」(3.8%)、「習い事ができない、もしくは辞めなければならなかった」(1.9%)など、《できていないことがある》とする回答は19.2%となっています。なお、「特にない」は61.5%となっています。



家族のお世話をすることのできていないことについて、中学2年生では「自分の時間が取れない」（14.7%）、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」（8.8%）、「友だちと遊ぶことができない」、「睡眠が十分に取れない」（ともに 5.9%）など、《できていないことがある》とする回答は 26.5%となっています。なお、「特にない」は 61.8%となっています。中学2年生では《できていないことがある》とする回答は小学5年生を 7.3 ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／家族のお世話をすることでできていないこと／小学5年生】

(上段：件 下段：%)												(上段：件 下段：%)			
	調査数	自分の時間が取れない	睡眠が十分に取れない	宿題をする時間が取れない	友達と遊ぶことができない	習い事ができない、もしくは辞めなければならなかった	刻・早退して学校を遅くしない	学校に行きたくても行けない	その他	特にない	無回答	調査数	できていないことがある	特にない	無回答
全 体	52 100.0	7 13.5	3 5.8	3 5.8	2 3.8	1 1.9	- -	- -	- -	32 61.5	10 19.2	52 100.0	10 19.2	32 61.5	10 19.2
世帯タイプ（3区分）															
ひとり親世帯	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	1 33.3	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3
ふたり親世帯	40 100.0	7 17.5	3 7.5	3 7.5	1 2.5	1 2.5	- -	- -	- -	25 62.5	6 15.0	40 100.0	9 22.5	25 62.5	6 15.0
世帯タイプの把握が困難	9 100.0	- -	- -	- -	1 11.1	- -	- -	- -	- -	5 55.6	3 33.3	9 100.0	1 11.1	5 55.6	3 33.3
世帯タイプ（5区分）															
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -	2 100.0	- -	2 100.0	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0
ふたり親世帯（共働き）	36 100.0	6 16.7	3 8.3	3 8.3	1 2.8	- -	- -	- -	- -	22 61.1	6 16.7	36 100.0	8 22.2	22 61.1	6 16.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	4 100.0	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	3 75.0	- -	4 100.0	1 25.0	3 75.0	- -
世帯タイプの把握が困難	9 100.0	- -	- -	- -	1 11.1	- -	- -	- -	- -	5 55.6	3 33.3	9 100.0	1 11.1	5 55.6	3 33.3
集計区分															
A世帯	9 100.0	- -	1 11.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	7 77.8	1 11.1	9 100.0	1 11.1	7 77.8	1 11.1
B世帯	32 100.0	6 18.8	2 6.3	3 9.4	1 3.1	1 3.1	- -	- -	- -	19 59.4	6 18.8	32 100.0	7 21.9	19 59.4	6 18.8

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では《できていないことがある》とする回答はなく、「特にな」は66.7%となっています。ふたり親世帯では《できていないことがある》とする回答は22.5%となっており、「特にな」は62.5%となっています。

小学5年生の集計区分別にみると、A世帯では《できていないことがある》とする回答は11.1%となっており、「特にな」は77.8%となっています。B世帯では《できていないことがある》とする回答は21.9%となっており、「特にな」は59.4%となっています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／家族のお世話をすることでできていないこと／中学2年生】

(上段：件 下段：%)													(上段：件 下段：%)			
	調査数	自分の時間が取れない	宿題をする時間が取れない	友達と遊ぶことができない	睡眠が十分に取れない	進路を変えたい、もしくは進路の変更を考えたが、進路が狭い、もしくは進路が狭い	部活や習い事ができない、もしくは部活や習い事ができない	刻・早退してしまおう	どうしても学校を遅くても学校に行きたくても行けない	その他	特にな	無回答	調査数	できていないことがある	特にな	無回答
全 体	34 100.0	5 14.7	3 8.8	2 5.9	2 5.9	- -	- -	- -	- -	- -	21 61.8	4 11.8	34 100.0	9 26.5	21 61.8	4 11.8
世帯タイプ（3区分）																
ひとり親世帯	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	1 33.3	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3
ふたり親世帯	12 100.0	2 16.7	2 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	9 75.0	1 8.3	12 100.0	2 16.7	9 75.0	1 8.3
世帯タイプの把握が困難	19 100.0	3 15.8	1 5.3	2 10.5	2 10.5	- -	- -	- -	- -	- -	10 52.6	2 10.5	19 100.0	7 36.8	10 52.6	2 10.5
世帯タイプ（5区分）																
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0
ふたり親世帯（共働き）	11 100.0	2 18.2	2 18.2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	8 72.7	1 9.1	11 100.0	2 18.2	8 72.7	1 9.1
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -
世帯タイプの把握が困難	19 100.0	3 15.8	1 5.3	2 10.5	2 10.5	- -	- -	- -	- -	- -	10 52.6	2 10.5	19 100.0	7 36.8	10 52.6	2 10.5
集計区分																
A世帯	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0
B世帯	12 100.0	2 16.7	2 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	9 75.0	1 8.3	12 100.0	2 16.7	9 75.0	1 8.3

中学2年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では《できていないことがある》とする回答はなく、「特にな」は66.7%となっています。ふたり親世帯では《できていないことがある》とする回答は16.7%となっており、「特にな」は75.0%となっています。

中学2年生の集計区分別にみると、A世帯では《できていないことがある》とする回答はなく、「特にな」は50.0%となっています。B世帯では《できていないことがある》とする回答は16.7%となっており、「特にな」は75.0%となっています。

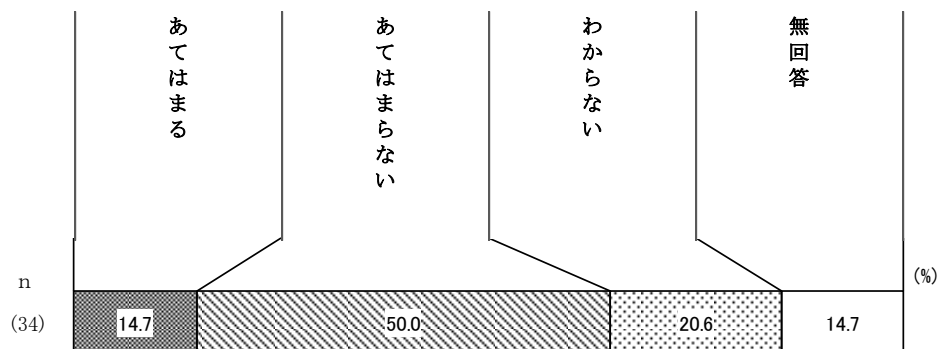
(8) 自身のヤングケアラーへの該当

【中】問 28 【中】問 22 でいずれかの家族を選んだ家族のお世話をしている人にお聞きします。

あなた自身は、「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。「ヤングケアラー」について下に説明があるので、それを見てお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

中学2年生



自身のヤングケアラーへの該当について、中学2年生では「あてはまる」が14.7%、「あてはまらない」が50.0%、「わからない」が20.6%となっています。

中学2年生保護者では「あてはまる」は14.3%と、中学2年生(14.7%)と大きな違いは見られません。

【世帯タイプ別・集計区分別／自身のヤングケアラーへの該当／中学2年生】

(上段：件 下段：%)					
	調査数	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答
全 体	34 100.0	5 14.7	17 50.0	7 20.6	5 14.7
世帯タイプ（3区分）					
ひとり親世帯	3 100.0	－ －	1 33.3	1 33.3	1 33.3
ふたり親世帯	12 100.0	2 16.7	8 66.7	－ －	2 16.7
世帯タイプの把握が困難	19 100.0	3 15.8	8 42.1	6 31.6	2 10.5
世帯タイプ（5区分）					
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	1 100.0	－ －	1 100.0	－ －	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	2 100.0	－ －	－ －	1 50.0	1 50.0
ふたり親世帯（共働き）	11 100.0	2 18.2	7 63.6	－ －	2 18.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	1 100.0	－ －	1 100.0	－ －	－ －
世帯タイプの把握が困難	19 100.0	3 15.8	8 42.1	6 31.6	2 10.5
集計区分					
A世帯	2 100.0	－ －	－ －	1 50.0	1 50.0
B世帯	12 100.0	2 16.7	7 58.3	1 8.3	2 16.7

中学2年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「あてはまる」との回答はなく、「あてはまらない」、「わからない」が挙げられています。ふたり親世帯では「あてはまる」は16.7%、「あてはまらない」は66.7%となっています。

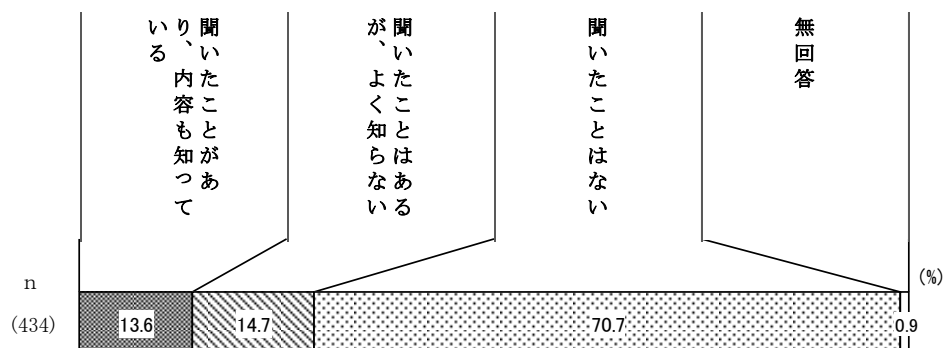
中学2年生の集計区分別にみると、A世帯では「あてはまる」または「あてはまらない」との回答はなく、「わからない」が挙げられています。B世帯では「あてはまる」は16.7%、「あてはまらない」は58.3%となっています。

(9) ヤングケアラーの認知度

【中】問 29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

(あてはまるもの1つに○)

中学2年生



ヤングケアラーの認知度について、中学2年生では「聞いたことはない」が70.7%と最も多く、「聞いたことがあり、内容も知っている」が13.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が14.7%となっています。

中学2年生保護者では「聞いたことがあり、内容も知っている」は49.1%と、中学2年生(13.6%)を35.5ポイント上回り、認知度が高くなっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／ヤングケアラーの認知度／中学2年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはないが、よく知らない	聞いたことはない	無回答
全 体	434 100.0	59 13.6	64 14.7	307 70.7	4 0.9

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	36 100.0	3 8.3	4 11.1	29 80.6	- -
ふたり親世帯	273 100.0	46 16.8	42 15.4	182 66.7	3 1.1
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	10 8.0	18 14.4	96 76.8	1 0.8

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	2 9.1	2 9.1	18 81.8	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	1 7.1	2 14.3	11 78.6	- -
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	38 15.7	41 16.9	160 66.1	3 1.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	8 25.8	1 3.2	22 71.0	- -
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	10 8.0	18 14.4	96 76.8	1 0.8

集計区分

A世帯	44 100.0	2 4.5	6 13.6	34 77.3	2 4.5
B世帯	250 100.0	46 18.4	40 16.0	164 65.6	- -

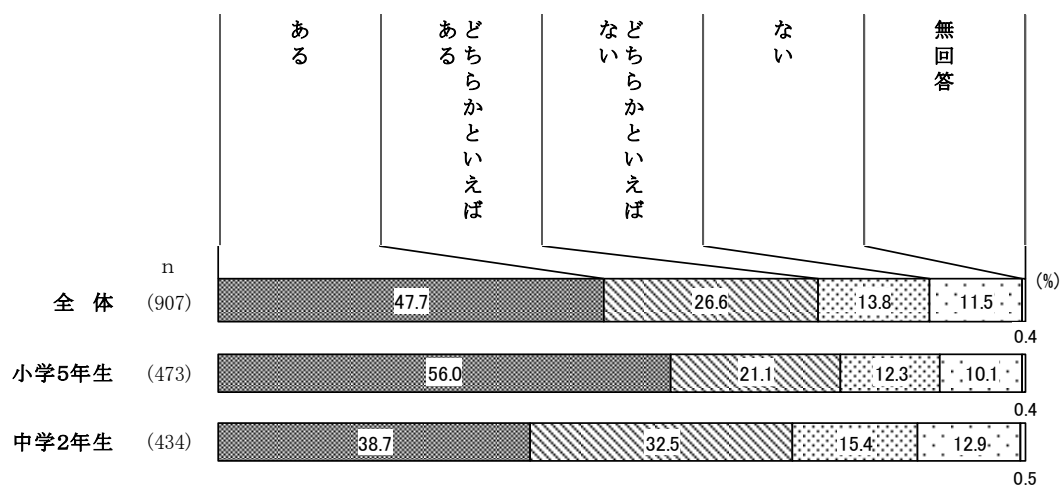
中学2年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「聞いたことはない」が80.6%と最も多く、「聞いたことはあるが、よく知らない」が11.1%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が8.3%となっています。ふたり親世帯では「聞いたことはない」が66.7%と最も多く、「聞いたことがあり、内容も知っている」が16.8%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が15.4%となっています。ひとり親世帯では「聞いたことはない」がふたり親世帯を13.9ポイント上回っています。

中学2年生の集計区分別にみると、A世帯では「聞いたことはない」が77.3%と最も多く、「聞いたことはあるが、よく知らない」が13.6%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が4.5%となっています。B世帯では「聞いたことはない」が65.6%と最も多く、「聞いたことがあり、内容も知っている」が18.4%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が16.0%となっています。A世帯では「聞いたことはない」がB世帯を11.7ポイント上回っています。

7. 考えていることなどについて

(1) 将来の夢の有無

【小】問 28【中】問 30 あなたには、将来の夢がありますか。（あてはまるもの1つに○）



将来の夢の有無について、全体では「ある」が 47.7%と最も多く、「どちらかといえばある」(26.6%)を合わせた《ある》は 74.3%、「どちらかといえはない」(13.8%)、「ない」(11.5%)を合わせた《ない》は 25.3%となっています。小学5年生では《ある》が 77.1%と、中学2年生(71.2%)を 5.9 ポイント上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／将来の夢の有無／全体】

(上段：件 下段：%)						
	調査数	ある	どちらかといえ ばある	どちらかといえ ばない	ない	無回答
全 体	907 100.0	433 47.7	241 26.6	125 13.8	104 11.5	4 0.4
世帯タイプ（3区分）						
ひとり親世帯	85 100.0	41 48.2	17 20.0	11 12.9	15 17.6	1 1.2
ふたり親世帯	642 100.0	307 47.8	164 25.5	93 14.5	76 11.8	2 0.3
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	85 47.2	60 33.3	21 11.7	13 7.2	1 0.6
世帯タイプ（5区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	29 51.8	11 19.6	7 12.5	8 14.3	1 1.8
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	12 41.4	6 20.7	4 13.8	7 24.1	－ －
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	283 48.3	150 25.6	85 14.5	66 11.3	2 0.3
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	24 42.9	14 25.0	8 14.3	10 17.9	－ －
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	85 47.2	60 33.3	21 11.7	13 7.2	1 0.6
集計区分						
A世帯	113 100.0	51 45.1	31 27.4	15 13.3	16 14.2	－ －
B世帯	584 100.0	283 48.5	144 24.7	82 14.0	73 12.5	2 0.3

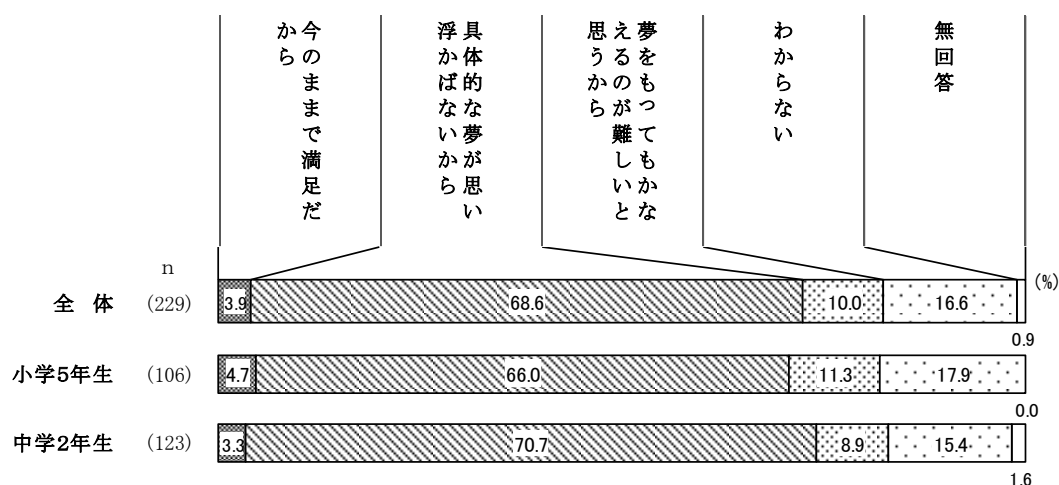
世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では《ある》が68.2%、《ない》が30.5%となっています。ふたり親世帯では《ある》が73.3%、《ない》が26.3%となっています。

集計区分別にみると、A世帯では《ある》が72.5%、《ない》が27.5%となっています。B世帯では《ある》が73.2%、《ない》が26.5%となっています。

(2) 将来の夢がない理由

【小】問 29【中】問 31 【小】問 28【中】問 30 で、将来の夢が「どちらかといえない」「ない」を選んだ人にお聞きします。

夢がない理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)



将来の夢がない理由について、全体では「具体的な夢が思い浮かばないから」が68.6%と最も多く、以下「夢をもってもかなえるのが難しいと思うから」(10.0%)、「今のままで満足だから」(3.9%)となっています。なお、「わからない」は16.6%となっています。小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／将来の夢がない理由／全体】

(上段：件 下段：%)						
	調査数	今のままで満足だから	具体的な夢が思い浮かばないから	の夢が難しいと思ふから	わからない	無回答
全 体	229 100.0	9 3.9	157 68.6	23 10.0	38 16.6	2 0.9
世帯タイプ（3区分）						
ひとり親世帯	26 100.0	3 11.5	15 57.7	1 3.8	7 26.9	- -
ふたり親世帯	169 100.0	5 3.0	118 69.8	18 10.7	26 15.4	2 1.2
世帯タイプの把握が困難	34 100.0	1 2.9	24 70.6	4 11.8	5 14.7	- -
世帯タイプ（5区分）						
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	15 100.0	2 13.3	8 53.3	- -	5 33.3	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	11 100.0	1 9.1	7 63.6	1 9.1	2 18.2	- -
ふたり親世帯（共働き）	151 100.0	5 3.3	104 68.9	16 10.6	24 15.9	2 1.3
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	18 100.0	- -	14 77.8	2 11.1	2 11.1	- -
世帯タイプの把握が困難	34 100.0	1 2.9	24 70.6	4 11.8	5 14.7	- -
集計区分						
A世帯	31 100.0	2 6.5	21 67.7	1 3.2	7 22.6	- -
B世帯	155 100.0	6 3.9	106 68.4	17 11.0	24 15.5	2 1.3

世帯タイプ(3区分)別にみると、「具体的な夢が思い浮かばないから」がひとり親世帯(57.7%)、ふたり親世帯(69.8%)ともに最も多くなっており、ふたり親世帯ではひとり親世帯を12.1ポイント上回っています。ひとり親世帯では「今のままで満足だから」(11.5%)で8.5ポイント、「わからない」(26.9%)で11.5ポイント、ふたり親世帯を上回っています。

集計区分別にみると、「具体的な夢が思い浮かばないから」がA世帯(67.7%)、B世帯(68.4%)ともに最も多くなっています。

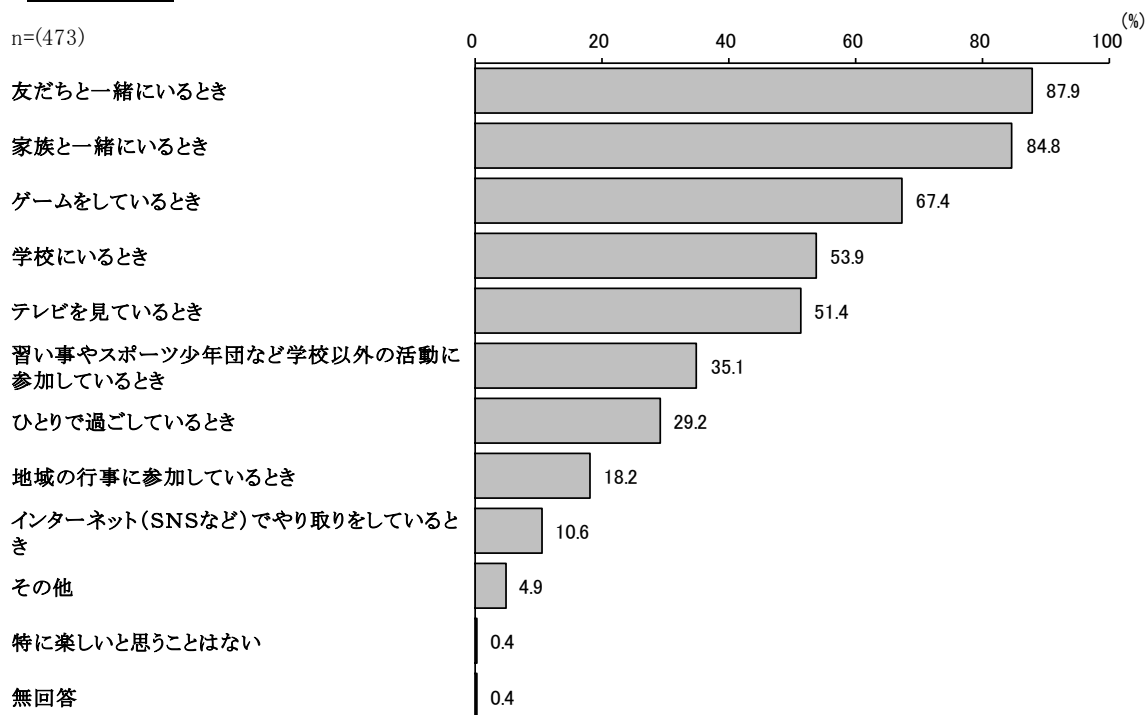
(3) 楽しいと感じたり安心するとき

【小】問 30 【中】問 32 あなたは、どんな時に楽しいと感じたり安心したりしますか。

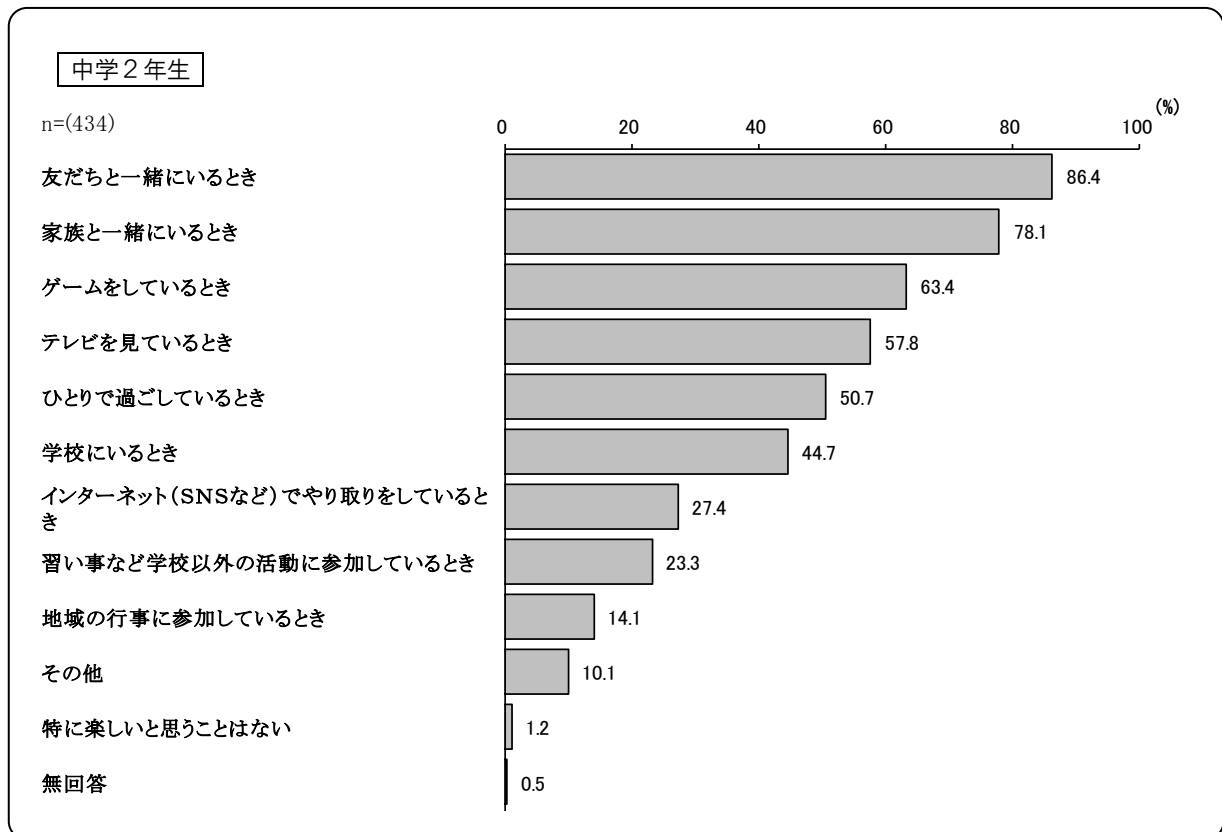
(あてはまるものすべてに○)

小学5年生

n=(473)



楽しいと感じたり安心するときについて、小学5年生では「友だちと一緒にいるとき」が 87.9%と最も多く、以下「家族と一緒にいるとき」(84.8%)、「ゲームをしているとき」(67.4%)、「学校にいるとき」(53.9%)、「テレビを見ているとき」(51.4%)となっています。



楽しいと感じたり安心するときについて、中学2年生では「友だちと一緒にいるとき」が86.4%と最も多く、以下「家族と一緒にいるとき」(78.1%)、「ゲームをしているとき」(63.4%)、「テレビを見ているとき」(57.8%)、「ひとりで過ごしているとき」(50.7%)、「学校にいるとき」(44.7%)となっています。小学5年生、中学2年生ともに「友だちと一緒にいるとき」、「家族と一緒にいるとき」が多くなっていますが、中学2年生では「ひとりで過ごしているとき」が50.7%と、小学5年生(29.2%)を21.5ポイント上回っています。「学校にいるとき」は中学2年生で44.7%と、小学5年生(53.9%)を9.2ポイント下回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／楽しいと感じたり安心するとき／小学5年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	友達と一緒にいるとき	家族と一緒にいるとき	ゲームをしているとき	学校にいるとき	テレビを見ているとき	団習い事やスポーツ少年団などに参加しているとき	ひとりで過ごしているとき	地域の行事に参加しているとき	S インターネット（やり取りをS N しているとき）	その他	は特に楽しいと思うこと	無回答
全 体	473 100.0	416 87.9	401 84.8	319 67.4	255 53.9	243 51.4	166 35.1	138 29.2	86 18.2	50 10.6	23 4.9	2 0.4	2 0.4
世帯タイプ（3区分）													
ひとり親世帯	49 100.0	44 89.8	39 79.6	34 69.4	31 63.3	26 53.1	15 30.6	18 36.7	6 12.2	5 10.2	2 4.1	- -	- -
ふたり親世帯	369 100.0	326 88.3	317 85.9	249 67.5	199 53.9	191 51.8	138 37.4	103 27.9	75 20.3	37 10.0	15 4.1	1 0.3	2 0.5
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	46 83.6	45 81.8	36 65.5	25 45.5	26 47.3	13 23.6	17 30.9	5 9.1	8 14.5	6 10.9	1 1.8	- -
世帯タイプ（5区分）													
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	34 100.0	30 88.2	28 82.4	22 64.7	22 64.7	17 50.0	7 20.6	12 35.3	3 8.8	2 5.9	1 2.9	- -	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	15 100.0	14 93.3	11 73.3	12 80.0	9 60.0	9 60.0	8 53.3	6 40.0	3 20.0	3 20.0	1 6.7	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	344 100.0	304 88.4	296 86.0	232 67.4	185 53.8	180 52.3	132 38.4	96 27.9	72 20.9	37 10.8	14 4.1	- -	2 0.6
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	25 100.0	22 88.0	21 84.0	17 68.0	14 56.0	11 44.0	6 24.0	7 28.0	3 12.0	- -	1 4.0	1 4.0	- -
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	46 83.6	45 81.8	36 65.5	25 45.5	26 47.3	13 23.6	17 30.9	5 9.1	8 14.5	6 10.9	1 1.8	- -
集計区分													
A世帯	69 100.0	62 89.9	60 87.0	45 65.2	41 59.4	35 50.7	18 26.1	24 34.8	12 17.4	9 13.0	5 7.2	- -	- -
B世帯	334 100.0	295 88.3	285 85.3	224 67.1	184 55.1	174 52.1	132 39.5	88 26.3	67 20.1	34 10.2	11 3.3	1 0.3	2 0.6

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、「友達と一緒にいるとき」がひとり親世帯（89.8%）、ふたり親世帯（88.3%）ともに最も多くなっています。ひとり親世帯では「学校にいるとき」が63.3%と、ふたり親世帯（53.9%）を9.4ポイント上回っています。

小学5年生の集計区分別にみると、「友達と一緒にいるとき」がA世帯（89.9%）、B世帯（88.3%）ともに最も多くなっています。A世帯では「習い事やスポーツ少年団など学校以外の活動に参加しているとき」が26.1%と、B世帯（39.5%）を13.4ポイント下回っています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／楽しいと感じたり安心するとき／中学2年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	友達と一緒にいるとき	家族と一緒にいるとき	ゲームをしているとき	テレビを見ているとき	ひとりで過ごしているとき	学校にいるとき	インターネット（SNSなど）でやり取りをしているとき	活動に参加している学校以外のとき	地域の行事に参加しているとき	その他	特に楽しいと思うことはない	無回答
全 体	434 100.0	375 86.4	339 78.1	275 63.4	251 57.8	220 50.7	194 44.7	119 27.4	101 23.3	61 14.1	44 10.1	5 1.2	2 0.5
世帯タイプ（3区分）													
ひとり親世帯	36 100.0	28 77.8	25 69.4	26 72.2	15 41.7	17 47.2	13 36.1	12 33.3	5 13.9	－ －	3 8.3	1 2.8	－ －
ふたり親世帯	273 100.0	238 87.2	211 77.3	172 63.0	171 62.6	147 53.8	133 48.7	84 30.8	69 25.3	40 14.7	31 11.4	2 0.7	1 0.4
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	109 87.2	103 82.4	77 61.6	65 52.0	56 44.8	48 38.4	23 18.4	27 21.6	21 16.8	10 8.0	2 1.6	1 0.8
世帯タイプ（5区分）													
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	19 86.4	15 68.2	18 81.8	9 40.9	12 54.5	8 36.4	8 36.4	4 18.2	－ －	2 9.1	－ －	－ －
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	9 64.3	10 71.4	8 57.1	6 42.9	5 35.7	5 35.7	4 28.6	1 7.1	－ －	1 7.1	1 7.1	－ －
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	212 87.6	188 77.7	153 63.2	151 62.4	134 55.4	115 47.5	75 31.0	60 24.8	37 15.3	28 11.6	2 0.8	1 0.4
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	26 83.9	23 74.2	19 61.3	20 64.5	13 41.9	18 58.1	9 29.0	9 29.0	3 9.7	3 9.7	－ －	－ －
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	109 87.2	103 82.4	77 61.6	65 52.0	56 44.8	48 38.4	23 18.4	27 21.6	21 16.8	10 8.0	2 1.6	1 0.8
集計区分													
A世帯	44 100.0	35 79.5	35 79.5	29 65.9	22 50.0	18 40.9	16 36.4	13 29.5	4 9.1	2 4.5	3 6.8	1 2.3	－ －
B世帯	250 100.0	218 87.2	189 75.6	165 66.0	157 62.8	138 55.2	124 49.6	75 30.0	65 26.0	38 15.2	28 11.2	1 0.4	－ －

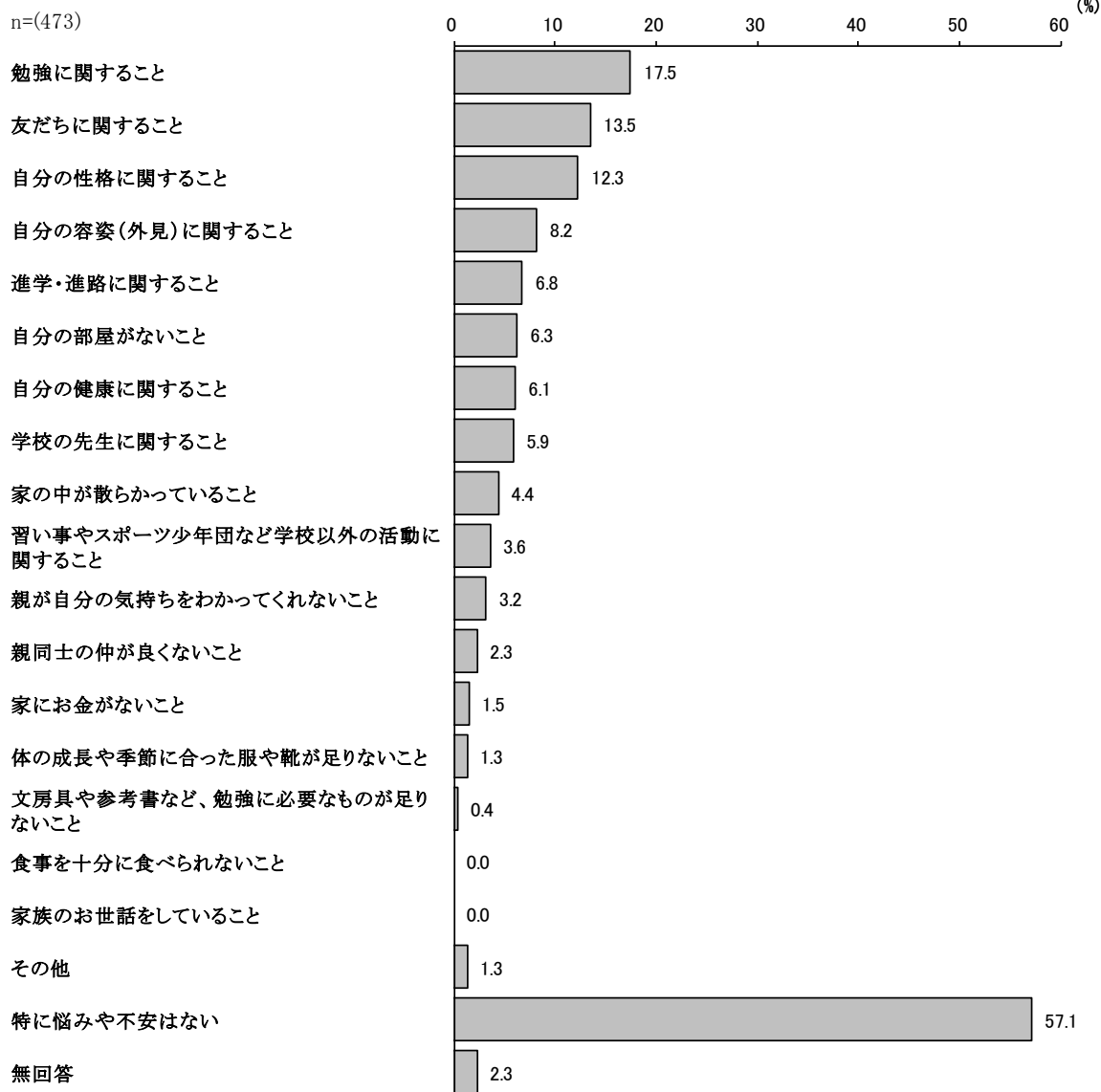
中学2年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、「友達と一緒にいるとき」がひとり親世帯（77.8%）、ふたり親世帯（87.2%）ともに最も多くなっていますが、ひとり親世帯ではふたり親世帯を9.4ポイント下回っています。

中学2年生の集計区分別にみると、A世帯では「友達と一緒にいるとき」、「家族と一緒にいるとき」（ともに79.5%）、B世帯では「友達と一緒にいるとき」（87.2%）が最も多くなっています。A世帯では「習い事など学校以外の活動に参加しているとき」が9.1%と、B世帯（26.0%）を16.9ポイント下回っています。また、多くの項目でA世帯がB世帯を下回る結果となっています。

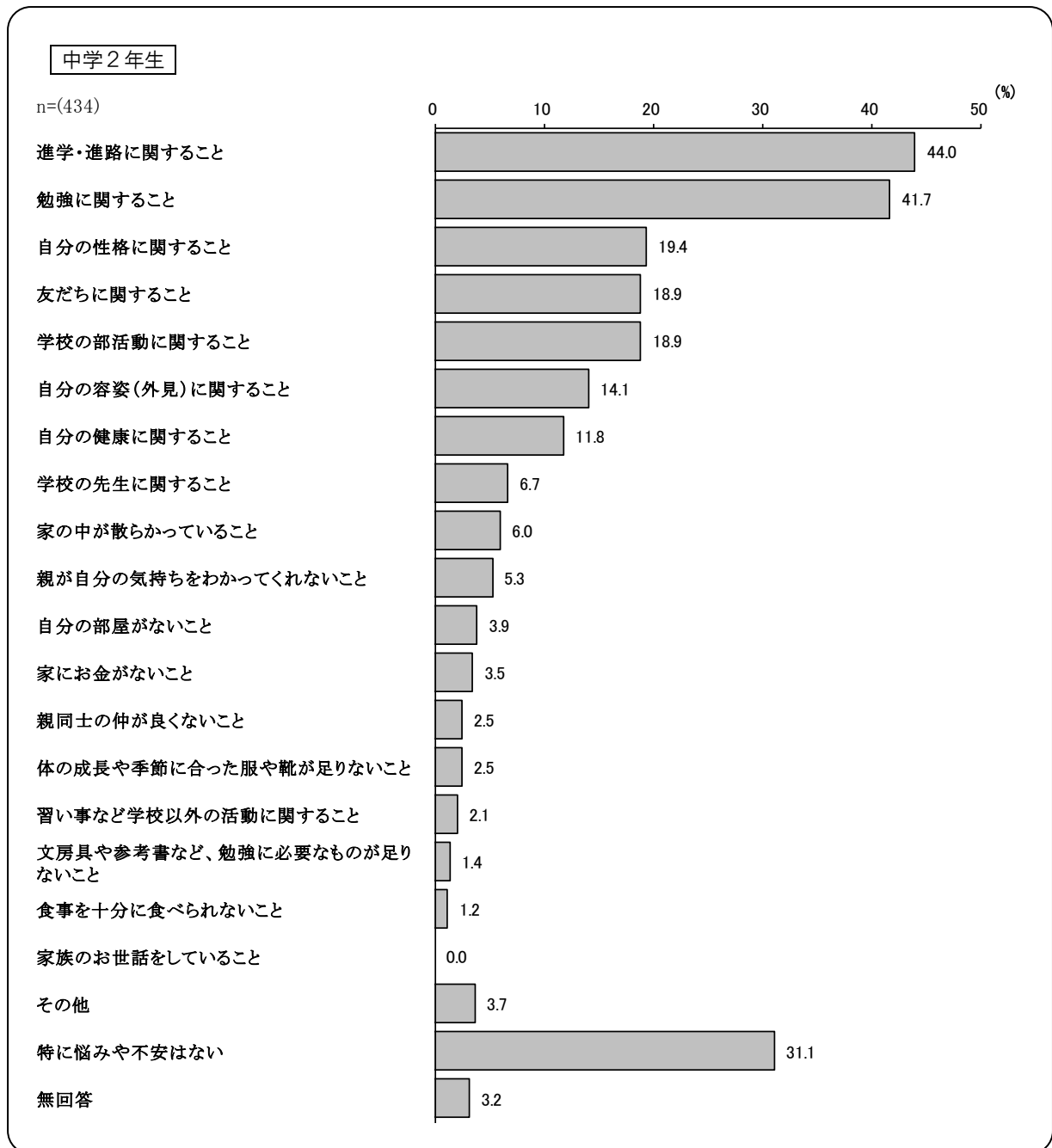
(4) 悩みや不安の有無

【小】問 31 【中】問 33 あなたは、現在、悩んだり不安を感じたりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

小学5年生



悩みや不安の有無について、小学5年生では「勉強に関すること」が17.5%と最も多く、以下「友だちに関すること」(13.5%)、「自分の性格に関すること」(12.3%)、「自分の容姿(外見)に関すること」(8.2%)となっています。なお、「特に悩みや不安はない」は57.1%となっています。



悩みや不安の有無について、中学2年生では「進学・進路に関すること」が44.0%と最も多く、以下「勉強に関すること」(41.7%)、「自分の性格に関すること」(19.4%)、「友だちに関すること」、「学校の部活動に関すること」(ともに18.9%)となっています。なお、「特に悩みや不安はない」は31.1%となっています。中学2年生では「進学・進路に関すること」、「勉強に関すること」で小学5年生を大きく上回っています。「特に悩みや不安はない」は中学2年生で31.1%と、小学5年生(57.1%)を26.0ポイント下回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／悩みや不安の有無／小学5年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	勉強に関すること	友だちに関すること	と自分の性格に関すること	自分の容姿（外見）に関すること	と進学・進路に関すること	自分の部屋がないこと	と自分の健康に関すること	と学校の先生に関すること	家の中が散らかっていること	に困る事やスポーツ少年活動年
全 体	473 100.0	83 17.5	64 13.5	58 12.3	39 8.2	32 6.8	30 6.3	29 6.1	28 5.9	21 4.4	17 3.6

世帯タイプ（3区分）

ひとり親世帯	49 100.0	9 18.4	9 18.4	9 18.4	7 14.3	6 12.2	2 4.1	6 12.2	4 8.2	1 2.0	2 4.1
ふたり親世帯	369 100.0	65 17.6	51 13.8	41 11.1	29 7.9	22 6.0	23 6.2	18 4.9	20 5.4	19 5.1	15 4.1
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	9 16.4	4 7.3	8 14.5	3 5.5	4 7.3	5 9.1	5 9.1	4 7.3	1 1.8	- -

世帯タイプ（5区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	34 100.0	7 20.6	8 23.5	6 17.6	6 17.6	4 11.8	- -	6 17.6	3 8.8	1 2.9	1 2.9
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	15 100.0	2 13.3	1 6.7	3 20.0	1 6.7	2 13.3	2 13.3	- -	1 6.7	- -	1 6.7
ふたり親世帯（共働き）	344 100.0	62 18.0	49 14.2	39 11.3	29 8.4	21 6.1	23 6.7	17 4.9	16 4.7	18 5.2	14 4.1
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	25 100.0	3 12.0	2 8.0	2 8.0	- -	1 4.0	- -	1 4.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	9 16.4	4 7.3	8 14.5	3 5.5	4 7.3	5 9.1	5 9.1	4 7.3	1 1.8	- -

集計区分

A世帯	69 100.0	11 15.9	10 14.5	12 17.4	10 14.5	6 8.7	4 5.8	7 10.1	5 7.2	4 5.8	2 2.9
B世帯	334 100.0	60 18.0	47 14.1	35 10.5	25 7.5	22 6.6	19 5.7	16 4.8	18 5.4	15 4.5	13 3.9

【世帯タイプ別・集計区分別／悩みや不安の有無（続き）／小学5年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	親が自分の気持ちをおかすこと	親同士の仲が良くないこと	家にお金がないこと	体の成長や季節に合った服や靴が足りないこと	勉強に必要なものがないこと	文房具や参考書など、勉強に必要なものがないこと	食事を十分に食べられないこと	家族のお世話をしていること	その他	特に悩みや不安はない	無回答
全 体	473 100.0	15 3.2	11 2.3	7 1.5	6 1.3	2 0.4	- -	- -	- -	6 1.3	270 57.1	11 2.3
世帯タイプ（3区分）												
ひとり親世帯	49 100.0	2 4.1	1 2.0	- -	1 2.0	- -	- -	- -	- -	1 2.0	26 53.1	1 2.0
ふたり親世帯	369 100.0	11 3.0	8 2.2	6 1.6	3 0.8	2 0.5	- -	- -	- -	4 1.1	212 57.5	10 2.7
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	2 3.6	2 3.6	1 1.8	2 3.6	- -	- -	- -	- -	1 1.8	32 58.2	- -
世帯タイプ（5区分）												
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	34 100.0	- -	1 2.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 2.9	17 50.0	1 2.9
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	15 100.0	2 13.3	- -	- -	1 6.7	- -	- -	- -	- -	- -	9 60.0	- -
ふたり親世帯（共働き）	344 100.0	9 2.6	7 2.0	5 1.5	3 0.9	2 0.6	- -	- -	- -	4 1.2	198 57.6	9 2.6
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	25 100.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	14 56.0	1 4.0
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	2 3.6	2 3.6	1 1.8	2 3.6	- -	- -	- -	- -	1 1.8	32 58.2	- -
集計区分												
A世帯	69 100.0	2 2.9	2 2.9	- -	1 1.4	- -	- -	- -	- -	1 1.4	36 52.2	2 2.9
B世帯	334 100.0	9 2.7	8 2.4	5 1.5	2 0.6	2 0.6	- -	- -	- -	4 1.2	199 59.6	7 2.1

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「勉強に関すること」、「友だちに関すること」、「自分の性格に関すること」（いずれも18.4%）、ふたり親世帯では「勉強に関すること」（17.6%）が最も多くなっています。なお、「特に悩みや不安はない」はひとり親世帯で53.1%、ふたり親世帯で57.5%となっています。

小学5年生の集計区分別にみると、A世帯では「自分の性格に関すること」（17.4%）、B世帯では「勉強に関すること」（18.0%）が最も多くなっています。なお、「特に悩みや不安はない」はA世帯で52.2%、B世帯で59.6%となっています。

【世帯タイプ別・集計区分別／悩みや不安の有無／中学２年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	と進学・進路に関するこ	勉強に関するこ	と自分の性格に関するこ	友だちに関するこ	学校の部活動に関するこ	自分の容姿（外見）に関するこ	と自分の健康に関するこ	と学校の先生に関するこ	家の中が散らかっているこ	親が自分の気持ちをおわ	自分の部屋がないこ
全 体	434 100.0	191 44.0	181 41.7	84 19.4	82 18.9	82 18.9	61 14.1	51 11.8	29 6.7	26 6.0	23 5.3	17 3.9

世帯タイプ（３区分）

ひとり親世帯	36 100.0	18 50.0	18 50.0	5 13.9	8 22.2	8 22.2	10 27.8	5 13.9	4 11.1	1 2.8	- -	3 8.3
ふたり親世帯	273 100.0	113 41.4	103 37.7	53 19.4	50 18.3	53 19.4	35 12.8	26 9.5	18 6.6	14 5.1	15 5.5	10 3.7
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	60 48.0	60 48.0	26 20.8	24 19.2	21 16.8	16 12.8	20 16.0	7 5.6	11 8.8	8 6.4	4 3.2

世帯タイプ（５区分）

ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	13 59.1	13 59.1	2 9.1	5 22.7	4 18.2	5 22.7	4 18.2	1 4.5	- -	- -	2 9.1
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	5 35.7	5 35.7	3 21.4	3 21.4	4 28.6	5 35.7	1 7.1	3 21.4	1 7.1	- -	1 7.1
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	102 42.1	91 37.6	48 19.8	44 18.2	49 20.2	32 13.2	21 8.7	13 5.4	12 5.0	12 5.0	10 4.1
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	11 35.5	12 38.7	5 16.1	6 19.4	4 12.9	3 9.7	5 16.1	5 16.1	2 6.5	3 9.7	- -
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	60 48.0	60 48.0	26 20.8	24 19.2	21 16.8	16 12.8	20 16.0	7 5.6	11 8.8	8 6.4	4 3.2

集計区分

A世帯	44 100.0	18 40.9	20 45.5	7 15.9	10 22.7	7 15.9	6 13.6	3 6.8	3 6.8	2 4.5	1 2.3	1 2.3
B世帯	250 100.0	102 40.8	91 36.4	46 18.4	43 17.2	49 19.6	33 13.2	23 9.2	16 6.4	12 4.8	14 5.6	11 4.4

【世帯タイプ別・集計区分別／悩みや不安の有無（続き）／中学2年生】

(上段：件 下段：%)											
	調査数	家にお金がないこと	こ親と 同士の仲が 良くない	とた服の 成長や靴が 足りないこ	活習事 動に等 に事な 関るど す学 こと校 以外 の	り勉文 強具 に要 い必 こ要 な もの が足	ない食 こと事 を十分 に食 べられ	る家 族のお 世話をして い	その他	特に 悩みや 不安は ない	無 回答
全 体	434 100.0	15 3.5	11 2.5	11 2.5	9 2.1	6 1.4	5 1.2	- -	16 3.7	135 31.1	14 3.2
世帯タイプ（3区分）											
ひとり親世帯	36 100.0	3 8.3	- -	2 5.6	- -	- -	- -	- -	2 5.6	9 25.0	1 2.8
ふたり親世帯	273 100.0	6 2.2	6 2.2	6 2.2	7 2.6	3 1.1	1 0.4	- -	8 2.9	96 35.2	10 3.7
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	6 4.8	5 4.0	3 2.4	2 1.6	3 2.4	4 3.2	- -	6 4.8	30 24.0	3 2.4
世帯タイプ（5区分）											
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	1 4.5	- -	1 4.5	- -	- -	- -	- -	2 9.1	4 18.2	1 4.5
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	2 14.3	- -	1 7.1	- -	- -	- -	- -	- -	5 35.7	- -
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	5 2.1	6 2.5	6 2.5	7 2.9	3 1.2	1 0.4	- -	7 2.9	86 35.5	9 3.7
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	1 3.2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 3.2	10 32.3	1 3.2
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	6 4.8	5 4.0	3 2.4	2 1.6	3 2.4	4 3.2	- -	6 4.8	30 24.0	3 2.4
集計区分											
A世帯	44 100.0	3 6.8	- -	1 2.3	- -	- -	- -	- -	2 4.5	15 34.1	- -
B世帯	250 100.0	5 2.0	6 2.4	6 2.4	7 2.8	3 1.2	1 0.4	- -	7 2.8	92 36.8	10 4.0

中学2年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「進学・進路に関すること」、「勉強に関すること」（ともに50.0%）、ふたり親世帯では「進学・進路に関すること」（41.4%）が最も多くなっています。なお、「特に悩みや不安はない」はひとり親世帯で25.0%、ふたり親世帯で35.2%となっています。

中学2年生の集計区分別にみると、A世帯では「勉強に関すること」（45.5%）、B世帯では「進学・進路に関すること」（40.8%）が最も多くなっています。なお、「特に悩みや不安はない」はA世帯で34.1%、B世帯で36.8%となっています。

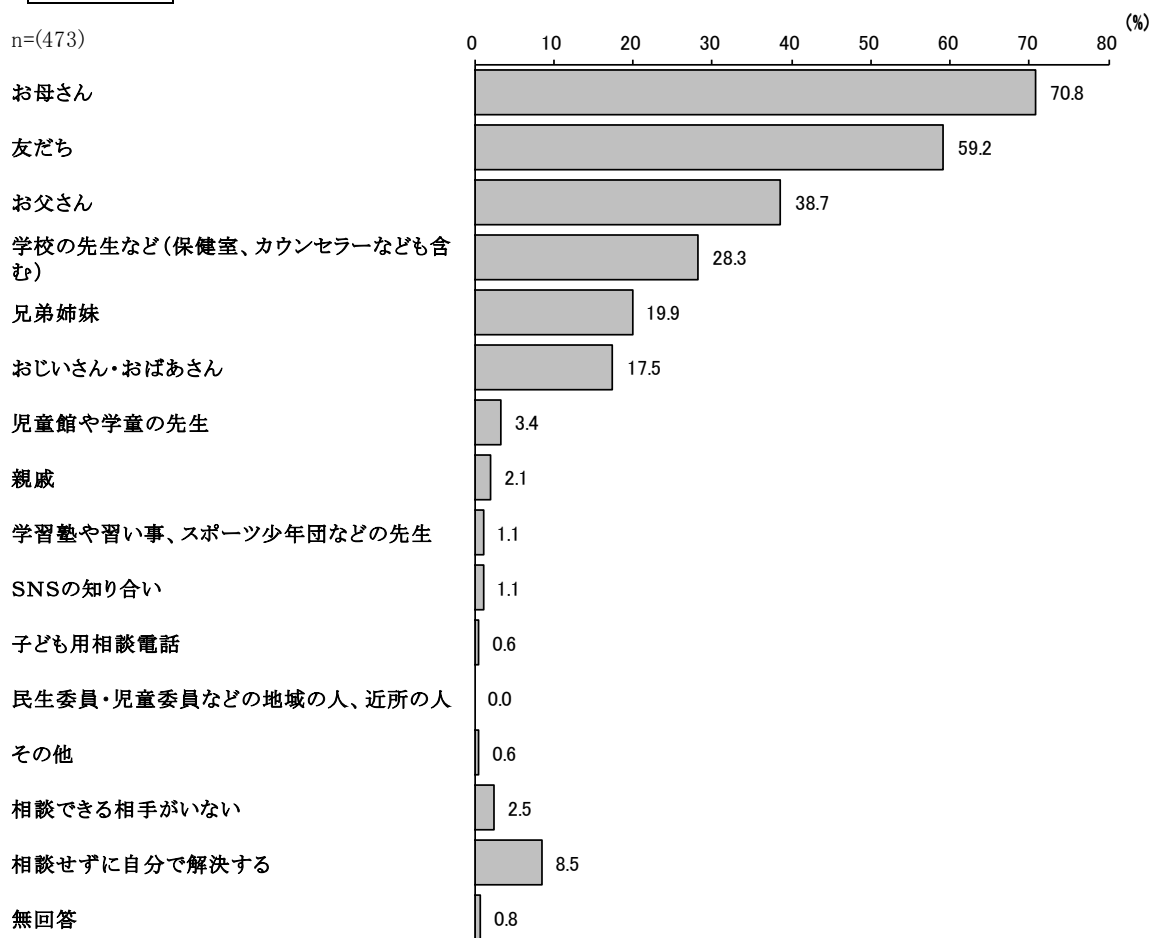
（５）悩みや不安の相談相手

【小】問 32 【中】問 34 あなたは、悩みや不安があるとき、誰に相談しますか。

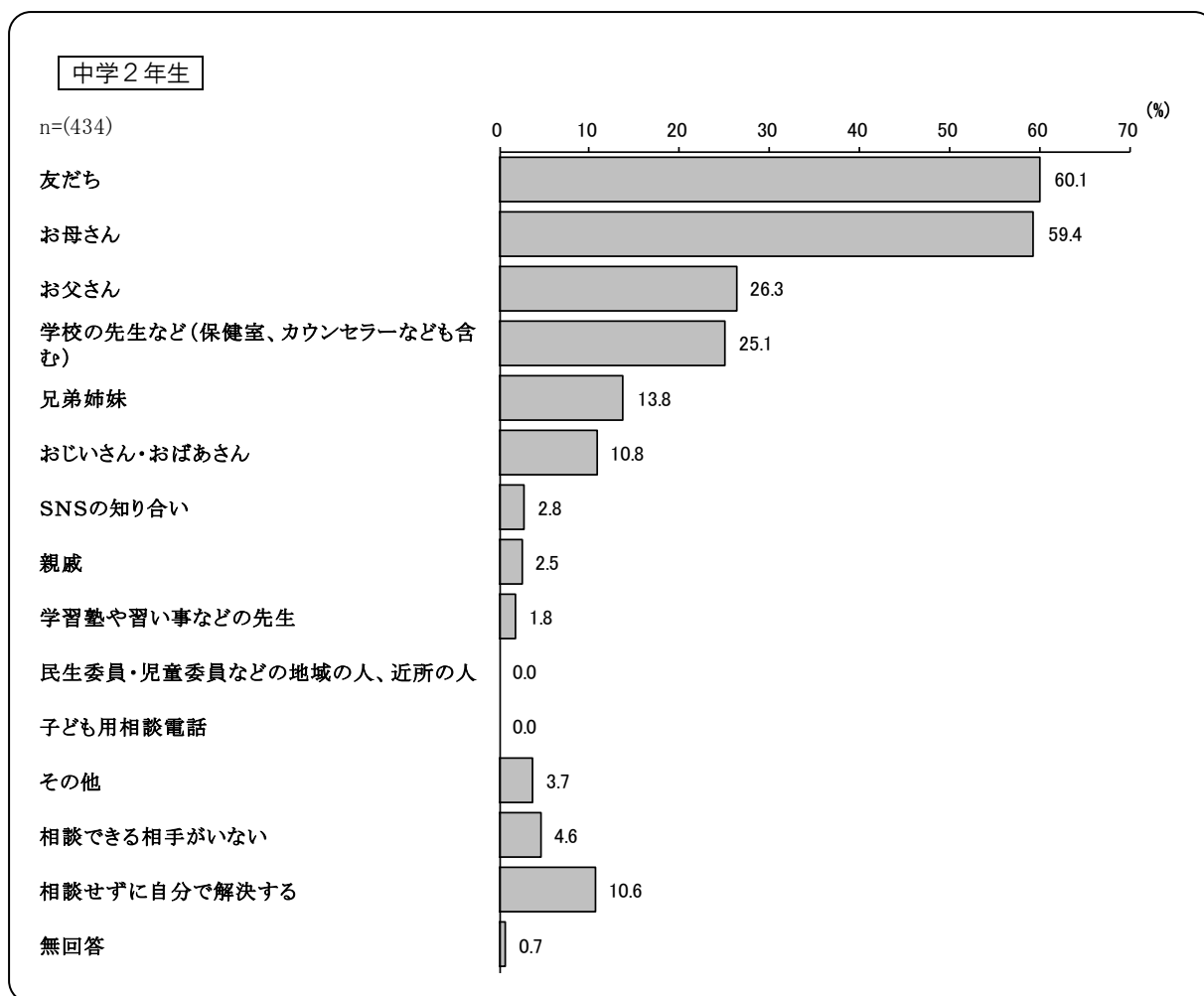
（あてはまるものすべてに○）

小学5年生

n=(473)



悩みや不安の相談相手について、小学5年生では「お母さん」が70.8%と最も多く、以下「友だち」（59.2%）、「お父さん」（38.7%）、「学校の先生など（保健室、カウンセラーなども含む）」（28.3%）、「兄弟姉妹」（19.9%）、「おじいさん・おばあさん」（17.5%）となっています。



悩みや不安の相談相手について、中学2年生では「友だち」(60.1%)、「お母さん」(59.4%)がともに多く、以下「お父さん」(26.3%)、「学校の先生など(保健室、カウンセラーなども含む)」(25.1%)、「兄弟姉妹」(13.8%)、「おじいさん・おばあさん」(10.8%)となっています。なお、「相談せずに自分で解決する」は10.6%となっています。小学5年生では「お母さん」(70.8%)が最も多くなっていますが、中学2年生では「友だち」(60.1%)、「お母さん」(59.4%)がともに多くなっています。中学2年生では「お母さん」、「お父さん」がともに小学5年生を約10ポイントずつ下回る結果となっています。なお、「相談せずに自分で解決する」は中学2年生(10.6%)で小学5年生(8.5%)をやや上回っています。

【世帯タイプ別・集計区分別／悩みや不安の相談相手／小学5年生】

(上段：件 下段：%)

	調査数	お母さん	友だち	お父さん	も学校室、先生の先生など（保健カウンセラーなど含む）	兄弟姉妹	おじいさん・おばあさん	児童館や学童の先生	親戚	生ボ学習塾や習い事、スポーツ少年団などのス先	S N S の知り合い	子ども用相談電話	人ど民の生委員・児童委員の地域の人、近所の人	その他	い相談できる相談相手がいない	ず相談せずに自分で解決	無回答
全 体	473 100.0	335 70.8	280 59.2	183 38.7	134 28.3	94 19.9	83 17.5	16 3.4	10 2.1	5 1.1	5 1.1	3 0.6	- -	3 0.6	12 2.5	40 8.5	4 0.8
世帯タイプ（3区分）																	
ひとり親世帯	49 100.0	29 59.2	34 69.4	8 16.3	16 32.7	10 20.4	13 26.5	1 2.0	1 2.0	- -	1 2.0	- -	- -	- -	- -	3 6.1	1 2.0
ふたり親世帯	369 100.0	269 72.9	219 59.3	156 42.3	105 28.5	70 19.0	60 16.3	15 4.1	8 2.2	5 1.4	3 0.8	3 0.8	- -	3 0.8	9 2.4	32 8.7	3 0.8
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	37 67.3	27 49.1	19 34.5	13 23.6	14 25.5	10 18.2	- -	1 1.8	- -	1 1.8	- -	- -	- -	3 5.5	5 9.1	- -
世帯タイプ（5区分）																	
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	34 100.0	20 58.8	21 61.8	4 11.8	9 26.5	6 17.6	6 17.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 8.8	1 2.9
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	15 100.0	9 60.0	13 86.7	4 26.7	7 46.7	4 26.7	7 46.7	1 6.7	1 6.7	- -	1 6.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -
ふたり親世帯（共働き）	344 100.0	255 74.1	206 59.9	148 43.0	100 29.1	69 20.1	56 16.3	15 4.4	8 2.3	5 1.5	3 0.9	2 0.6	- -	3 0.9	7 2.0	26 7.6	3 0.9
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	25 100.0	14 56.0	13 52.0	8 32.0	5 20.0	1 4.0	4 16.0	- -	- -	- -	- -	1 4.0	- -	- -	2 8.0	6 24.0	- -
世帯タイプの把握が困難	55 100.0	37 67.3	27 49.1	19 34.5	13 23.6	14 25.5	10 18.2	- -	1 1.8	- -	1 1.8	- -	- -	- -	3 5.5	5 9.1	- -
集計区分																	
A世帯	69 100.0	51 73.9	44 63.8	15 21.7	21 30.4	14 20.3	9 13.0	2 2.9	1 1.4	- -	2 2.9	- -	- -	1 1.4	1 1.4	2 2.9	1 1.4
B世帯	334 100.0	236 70.7	196 58.7	144 43.1	96 28.7	62 18.6	61 18.3	12 3.6	8 2.4	5 1.5	2 0.6	3 0.9	- -	2 0.6	7 2.1	33 9.9	3 0.9

小学5年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「友だち」（69.4%）、ふたり親世帯では「お母さん」（72.9%）が最も多くなっています。ひとり親世帯では「お母さん」で13.7ポイント、「お父さん」で26.0ポイント、ふたり親世帯を下回っています。一方で、ひとり親世帯では「おじいさん・おばあさん」（26.5%）で10.2ポイント、ふたり親世帯（16.3%）を上回っています。

小学5年生の集計区分別にみると、「お母さん」がA世帯（73.9%）、B世帯（70.7%）ともに最も多くなっています。A世帯では「お父さん」が21.7%と、B世帯（43.1%）を21.4ポイント下回っています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／悩みや不安の相談相手／中学2年生】

(上段：件 下段：%)																
	調査数	友だち	お母さん	お父さん	学校の先生など（保健室、カウンセラーなど含む）	兄弟姉妹	おじいさん・おばあさん	SNSの知り合い	親戚	学習塾や習い事などの先生	民生委員・児童委員などの地域の人の、近所の	子ども用相談電話	その他	相談できる相手がいない	相談せずに自分で解決する	無回答
全 体	434 100.0	261 60.1	258 59.4	114 26.3	109 25.1	60 13.8	47 10.8	12 2.8	11 2.5	8 1.8	- -	- -	16 3.7	20 4.6	46 10.6	3 0.7
世帯タイプ（3区分）																
ひとり親世帯	36 100.0	19 52.8	17 47.2	2 5.6	4 11.1	7 19.4	6 16.7	2 5.6	- -	1 2.8	- -	- -	- -	3 8.3	7 19.4	- -
ふたり親世帯	273 100.0	164 60.1	162 59.3	75 27.5	76 27.8	35 12.8	22 8.1	7 2.6	5 1.8	6 2.2	- -	- -	11 4.0	10 3.7	27 9.9	3 1.1
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	78 62.4	79 63.2	37 29.6	29 23.2	18 14.4	19 15.2	3 2.4	6 4.8	1 0.8	- -	- -	5 4.0	7 5.6	12 9.6	- -
世帯タイプ（5区分）																
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	22 100.0	10 45.5	10 45.5	- -	1 4.5	2 9.1	2 9.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 9.1	6 27.3	- -
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	14 100.0	9 64.3	7 50.0	2 14.3	3 21.4	5 35.7	4 28.6	2 14.3	- -	1 7.1	- -	- -	- -	1 7.1	1 7.1	- -
ふたり親世帯（共働き）	242 100.0	149 61.6	140 57.9	67 27.7	65 26.9	32 13.2	22 9.1	6 2.5	4 1.7	4 1.7	- -	- -	6 2.5	10 4.1	23 9.5	3 1.2
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	31 100.0	15 48.4	22 71.0	8 25.8	11 35.5	3 9.7	- -	1 3.2	1 3.2	2 6.5	- -	- -	5 16.1	- -	4 12.9	- -
世帯タイプの把握が困難	125 100.0	78 62.4	79 63.2	37 29.6	29 23.2	18 14.4	19 15.2	3 2.4	6 4.8	1 0.8	- -	- -	5 4.0	7 5.6	12 9.6	- -
集計区分																
A世帯	44 100.0	26 59.1	24 54.5	5 11.4	11 25.0	7 15.9	3 6.8	2 4.5	- -	1 2.3	- -	- -	1 2.3	2 4.5	6 13.6	- -
B世帯	250 100.0	146 58.4	142 56.8	72 28.8	65 26.0	32 12.8	25 10.0	6 2.4	6 2.4	4 1.6	- -	- -	10 4.0	11 4.4	28 11.2	2 0.8

中学2年生の世帯タイプ（3区分）別にみると、「友だち」がひとり親世帯（52.8%）、ふたり親世帯（60.1%）ともに最も多くなっています。ひとり親世帯では「相談せずに自分で解決する」が19.4%と、ふたり親世帯（9.9%）を9.5ポイント上回っています。

中学2年生の集計区分別にみると、「友だち」がA世帯（59.1%）、B世帯（58.4%）ともに最も多くなっています。

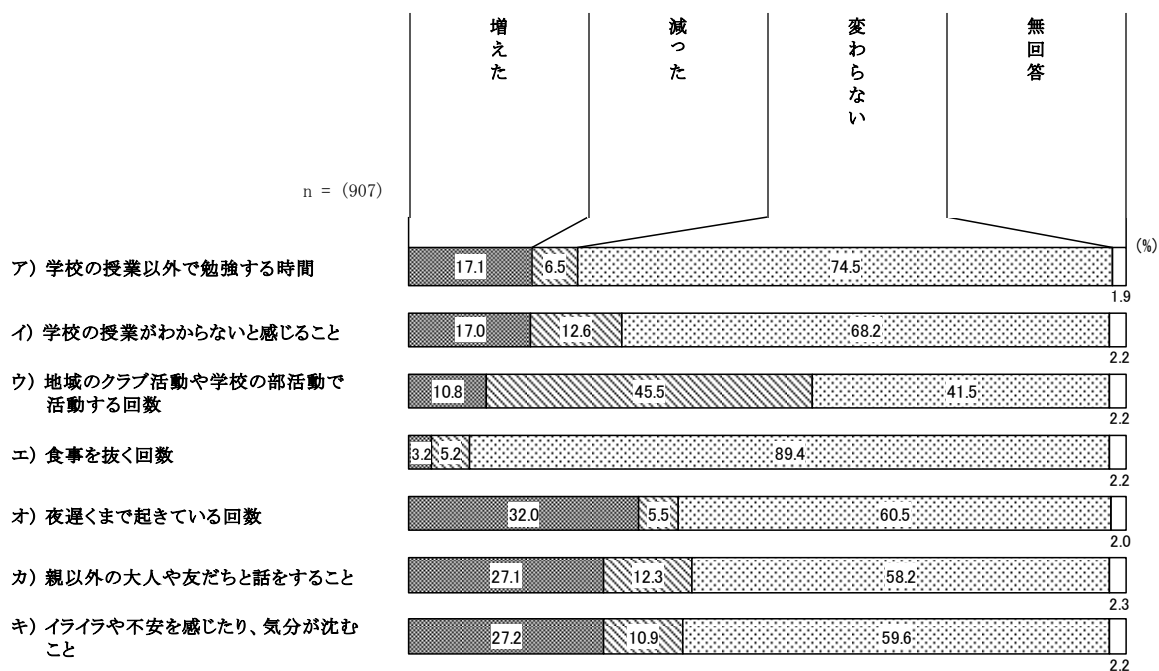
8. 新型コロナウイルス感染症について

(1) 新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化

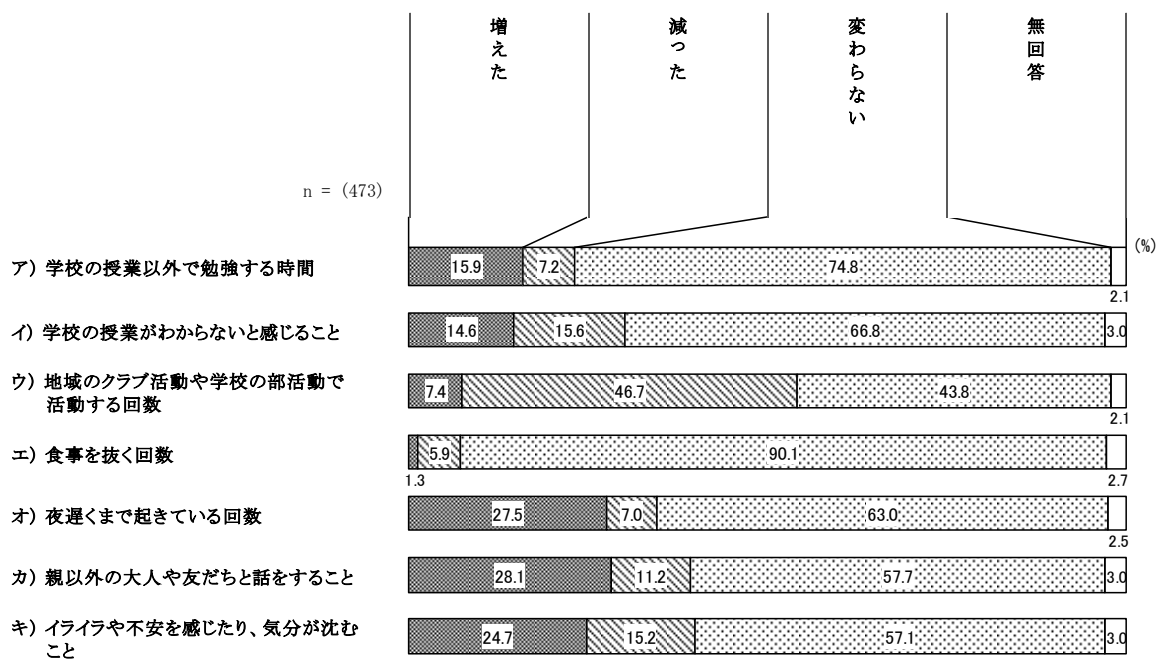
【小】問 33 【中】問 35 あなたの現在の生活は、新型コロナウイルスの感染拡大前と比べて、どのように変わったと思いますか。

(ア～キそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

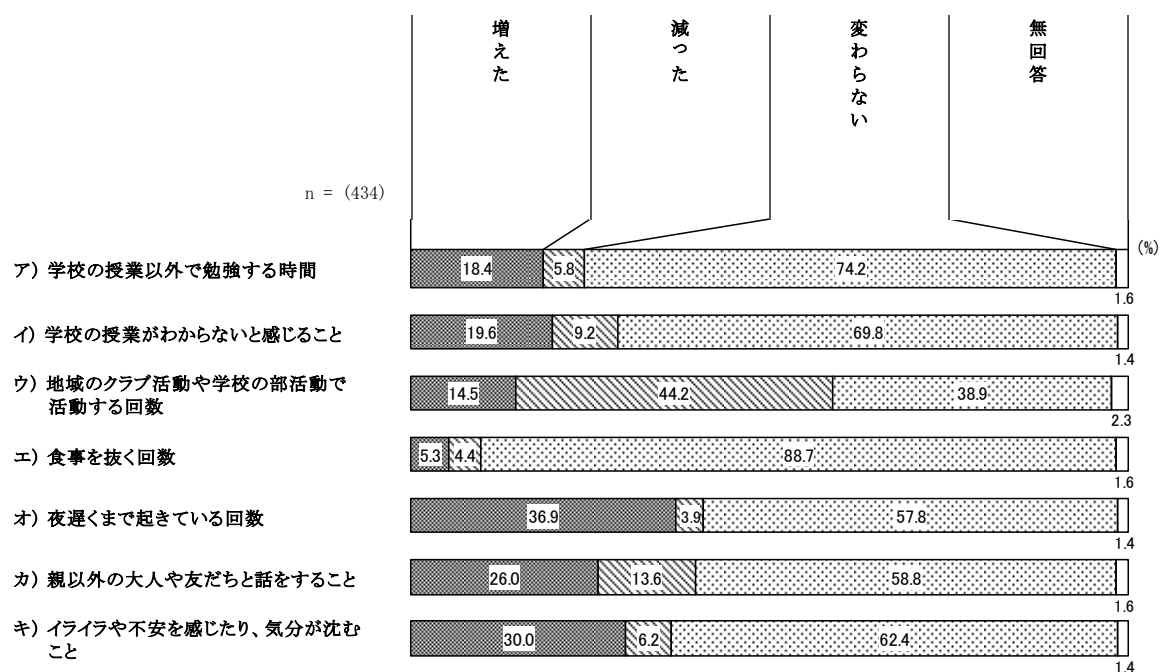
全体



小学5年生



中学2年生



新型コロナウイルス感染症の影響について、全体では『ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数』で「減った」が45.5%と多くなっています。それ以外の項目では「変わらない」が多く、最も少ないものでも『カ) 親以外の大人や友だちと話をすること』が58.8%、最も多いものでは『エ) 食事を抜く回数』が89.4%となっています。『オ) 夜遅くまで起きている回数』、『カ) 親以外の大人や友だちと話をすること』、『キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと』では、「増えた」が約3割を占めています。小学5年生、中学2年生ともに、概ね同様の傾向となっていますが、『オ) 夜遅くまで起きている回数』、『キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと』では、「増えた」が中学2年生で3割以上と、小学5年生に比べて多くなっています。

【世帯タイプ（３区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／全体】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	907 100.0	155 17.1	59 6.5	676 74.5	17 1.9
イ) 学校の授業がわからないと感じること	907 100.0	154 17.0	114 12.6	619 68.2	20 2.2
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	907 100.0	98 10.8	413 45.5	376 41.5	20 2.2
エ) 食事を抜く回数	907 100.0	29 3.2	47 5.2	811 89.4	20 2.2
オ) 夜遅くまで起きている回数	907 100.0	290 32.0	50 5.5	549 60.5	18 2.0
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	907 100.0	246 27.1	112 12.3	528 58.2	21 2.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	907 100.0	247 27.2	99 10.9	541 59.6	20 2.2

【世帯タイプ（３区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／ひとり親世帯】

	(上段：件 下段：%)			
	調査数	増えた	減った	変わらない
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	85 100.0	10 11.8	8 9.4	67 78.8
イ) 学校の授業がわからないと感じること	85 100.0	15 17.6	9 10.6	61 71.8
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	85 100.0	9 10.6	33 38.8	43 50.6
エ) 食事を抜く回数	85 100.0	4 4.7	3 3.5	78 91.8
オ) 夜遅くまで起きている回数	85 100.0	30 35.3	2 2.4	53 62.4
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	85 100.0	17 20.0	12 14.1	56 65.9
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	85 100.0	25 29.4	11 12.9	49 57.6

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ（3区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／ふたり親世帯】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	642 100.0	118 18.4	39 6.1	474 73.8	11 1.7
イ) 学校の授業がわからないと感じること	642 100.0	102 15.9	86 13.4	438 68.2	16 2.5
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	642 100.0	72 11.2	296 46.1	259 40.3	15 2.3
エ) 食事を抜く回数	642 100.0	17 2.6	31 4.8	580 90.3	14 2.2
オ) 夜遅くまで起きている回数	642 100.0	193 30.1	39 6.1	396 61.7	14 2.2
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	642 100.0	181 28.2	72 11.2	374 58.3	15 2.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	642 100.0	165 25.7	77 12.0	385 60.0	15 2.3

【世帯タイプ（3区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／世帯タイプの把握が困難】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	180 100.0	27 15.0	12 6.7	135 75.0	6 3.3
イ) 学校の授業がわからないと感じること	180 100.0	37 20.6	19 10.6	120 66.7	4 2.2
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	180 100.0	17 9.4	84 46.7	74 41.1	5 2.8
エ) 食事を抜く回数	180 100.0	8 4.4	13 7.2	153 85.0	6 3.3
オ) 夜遅くまで起きている回数	180 100.0	67 37.2	9 5.0	100 55.6	4 2.2
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	180 100.0	48 26.7	28 15.6	98 54.4	6 3.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	180 100.0	57 31.7	11 6.1	107 59.4	5 2.8

【世帯タイプ（５区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／全体】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	907 100.0	155 17.1	59 6.5	676 74.5	17 1.9
イ) 学校の授業がわからないと感じること	907 100.0	154 17.0	114 12.6	619 68.2	20 2.2
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	907 100.0	98 10.8	413 45.5	376 41.5	20 2.2
エ) 食事を抜く回数	907 100.0	29 3.2	47 5.2	811 89.4	20 2.2
オ) 夜遅くまで起きている回数	907 100.0	290 32.0	50 5.5	549 60.5	18 2.0
カ) 親以外の大人や友達と話をすること	907 100.0	246 27.1	112 12.3	528 58.2	21 2.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	907 100.0	247 27.2	99 10.9	541 59.6	20 2.2

【世帯タイプ（５区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）】

	(上段：件 下段：%)			
	調査数	増えた	減った	変わらない
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	56 100.0	8 14.3	7 12.5	41 73.2
イ) 学校の授業がわからないと感じること	56 100.0	10 17.9	6 10.7	40 71.4
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	56 100.0	9 16.1	17 30.4	30 53.6
エ) 食事を抜く回数	56 100.0	－ －	3 5.4	53 94.6
オ) 夜遅くまで起きている回数	56 100.0	21 37.5	1 1.8	34 60.7
カ) 親以外の大人や友達と話をすること	56 100.0	12 21.4	8 14.3	36 64.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	56 100.0	15 26.8	9 16.1	32 57.1

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ（5区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）】

	(上段：件 下段：%)			
	調査数	増えた	減った	変わらない
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	29 100.0	2 6.9	1 3.4	26 89.7
イ) 学校の授業がわからないと感じること	29 100.0	5 17.2	3 10.3	21 72.4
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	29 100.0	－ －	16 55.2	13 44.8
エ) 食事を抜く回数	29 100.0	4 13.8	－ －	25 86.2
オ) 夜遅くまで起きている回数	29 100.0	9 31.0	1 3.4	19 65.5
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	29 100.0	5 17.2	4 13.8	20 69.0
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	29 100.0	10 34.5	2 6.9	17 58.6

【世帯タイプ（5区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／ふたり親世帯（共働き）】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	586 100.0	110 18.8	36 6.1	432 73.7	8 1.4
イ) 学校の授業がわからないと感じること	586 100.0	97 16.6	80 13.7	396 67.6	13 2.2
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	586 100.0	67 11.4	277 47.3	229 39.1	13 2.2
エ) 食事を抜く回数	586 100.0	16 2.7	30 5.1	529 90.3	11 1.9
オ) 夜遅くまで起きている回数	586 100.0	178 30.4	34 5.8	362 61.8	12 2.0
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	586 100.0	172 29.4	68 11.6	333 56.8	13 2.2
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	586 100.0	151 25.8	69 11.8	354 60.4	12 2.0

【世帯タイプ（５区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	56 100.0	8 14.3	3 5.4	42 75.0	3 5.4
イ) 学校の授業がわからないと感じること	56 100.0	5 8.9	6 10.7	42 75.0	3 5.4
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	56 100.0	5 8.9	19 33.9	30 53.6	2 3.6
エ) 食事を抜く回数	56 100.0	1 1.8	1 1.8	51 91.1	3 5.4
オ) 夜遅くまで起きている回数	56 100.0	15 26.8	5 8.9	34 60.7	2 3.6
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	56 100.0	9 16.1	4 7.1	41 73.2	2 3.6
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	56 100.0	14 25.0	8 14.3	31 55.4	3 5.4

【世帯タイプ（５区分）別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／世帯タイプの把握が困難】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	180 100.0	27 15.0	12 6.7	135 75.0	6 3.3
イ) 学校の授業がわからないと感じること	180 100.0	37 20.6	19 10.6	120 66.7	4 2.2
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	180 100.0	17 9.4	84 46.7	74 41.1	5 2.8
エ) 食事を抜く回数	180 100.0	8 4.4	13 7.2	153 85.0	6 3.3
オ) 夜遅くまで起きている回数	180 100.0	67 37.2	9 5.0	100 55.6	4 2.2
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	180 100.0	48 26.7	28 15.6	98 54.4	6 3.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	180 100.0	57 31.7	11 6.1	107 59.4	5 2.8

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【集計区分別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／全体】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	907 100.0	155 17.1	59 6.5	676 74.5	17 1.9
イ) 学校の授業がわからないと感じること	907 100.0	154 17.0	114 12.6	619 68.2	20 2.2
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	907 100.0	98 10.8	413 45.5	376 41.5	20 2.2
エ) 食事を抜く回数	907 100.0	29 3.2	47 5.2	811 89.4	20 2.2
オ) 夜遅くまで起きている回数	907 100.0	290 32.0	50 5.5	549 60.5	18 2.0
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	907 100.0	246 27.1	112 12.3	528 58.2	21 2.3
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	907 100.0	247 27.2	99 10.9	541 59.6	20 2.2

【集計区分別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／A世帯】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	113 100.0	16 14.2	7 6.2	90 79.6	- -
イ) 学校の授業がわからないと感じること	113 100.0	29 25.7	13 11.5	70 61.9	1 0.9
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	113 100.0	11 9.7	53 46.9	49 43.4	- -
エ) 食事を抜く回数	113 100.0	4 3.5	6 5.3	102 90.3	1 0.9
オ) 夜遅くまで起きている回数	113 100.0	42 37.2	5 4.4	66 58.4	- -
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	113 100.0	18 15.9	19 16.8	76 67.3	- -
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	113 100.0	33 29.2	16 14.2	63 55.8	1 0.9

【集計区分別／新型コロナウイルスの感染拡大前からの変化／B世帯】

	(上段：件 下段：%)				
	調査数	増えた	減った	変わらない	無回答
ア) 学校の授業以外で勉強する時間	584 100.0	101 17.3	40 6.8	432 74.0	11 1.9
イ) 学校の授業がわからないと感じること	584 100.0	84 14.4	82 14.0	403 69.0	15 2.6
ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	584 100.0	66 11.3	263 45.0	240 41.1	15 2.6
エ) 食事を抜く回数	584 100.0	16 2.7	27 4.6	529 90.6	12 2.1
オ) 夜遅くまで起きている回数	584 100.0	172 29.5	33 5.7	365 62.5	14 2.4
カ) 親以外の大人や友だちと話をすること	584 100.0	170 29.1	60 10.3	339 58.0	15 2.6
キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	584 100.0	143 24.5	68 11.6	359 61.5	14 2.4

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯、ふたり親世帯ともに概ねすべての項目で「変わらない」が最も多くなっていますが、ふたり親世帯では『ウ) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数』のみ「減った」が46.1%と最も多くなっています。『ア) 学校の授業以外で勉強する時間』、『カ) 親以外の大人や友だちと話をすること』では、「増えた」がひとり親世帯で、ふたり親世帯を下回っています。

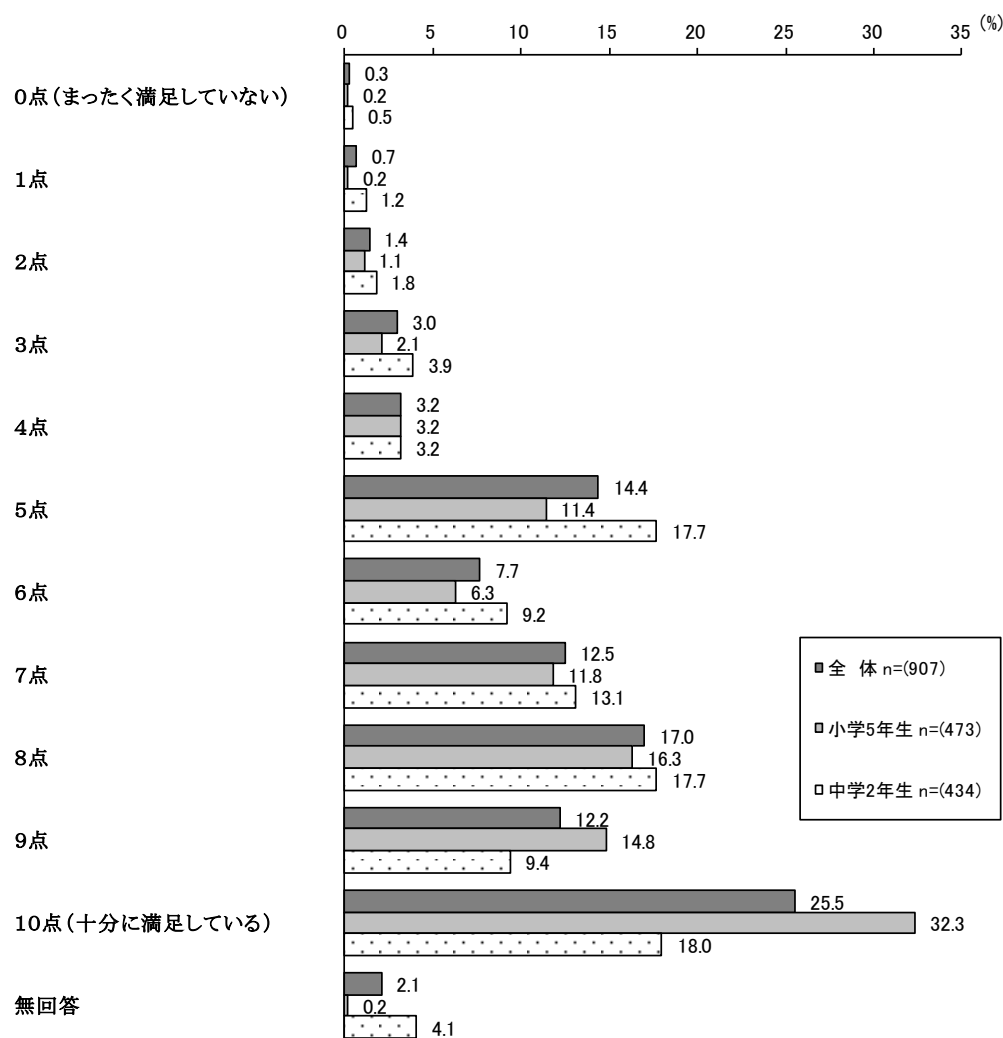
集計区分別にみると、『イ) 学校の授業がわからないと感じること』、『オ) 夜遅くまで起きている回数』、『キ) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと』では、「増えた」がA世帯で、B世帯を上回っています。また、『カ) 親以外の大人や友だちと話をすること』では、「増えた」がB世帯で29.1%と、A世帯（15.9%）を13.2ポイント上回っています。



9. 最近の生活について

(1) 最近の生活の満足度

【小】問 34 【中】問 36 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字でお答えください。（あてはまるもの1つに○）



最近の生活の満足度について、全体では「10点（十分に満足している）」が25.5%と最も多く、以下「8点」（17.0%）、「5点」（14.4%）、「7点」（12.5%）、「9点」（12.2%）となっており、平均は7.47点となっています。小学5年生、中学2年生ともに第1位は「10点（十分に満足している）」となっています。第2位以降をみると、小学5年生では「8点」（16.3%）、「9点」（14.8%）、「7点」（11.8%）、「5点」（11.4%）の順となっており、平均は7.88点となっています。中学2年生では「5点」、「8点」（ともに17.7%）、「7点」（13.1%）、「9点」（9.4%）、「6点」（9.2%）の順となっており、平均は7.01点となっています。

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

【世帯タイプ別・集計区分別／最近の生活の満足度／全体】

	調査数	0点 （満た ない）	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点 （十分 に満 足し てい る）	無 回 答	平 均
全 体	907 100.0	3 0.3	6 0.7	13 1.4	27 3.0	29 3.2	131 14.4	70 7.7	113 12.5	154 17.0	111 12.2	231 25.5	19 2.1	7.47
世帯タイプ（3区分）														
ひとり親世帯	85 100.0	- -	- -	1 1.2	5 5.9	2 2.4	18 21.2	7 8.2	8 9.4	13 15.3	7 8.2	22 25.9	2 2.4	7.23
ふたり親世帯	642 100.0	3 0.5	3 0.5	8 1.2	11 1.7	20 3.1	92 14.3	45 7.0	78 12.1	110 17.1	80 12.5	178 27.7	14 2.2	7.62
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	- -	3 1.7	4 2.2	11 6.1	7 3.9	21 11.7	18 10.0	27 15.0	31 17.2	24 13.3	31 17.2	3 1.7	7.05
世帯タイプ（5区分）														
ひとり親世帯（祖父母等の同居なし）	56 100.0	- -	- -	1 1.8	2 3.6	- -	14 25.0	4 7.1	6 10.7	12 21.4	5 8.9	11 19.6	1 1.8	7.18
ひとり親世帯（祖父母等の同居あり）	29 100.0	- -	- -	- -	3 10.3	2 6.9	4 13.8	3 10.3	2 6.9	1 3.4	2 6.9	11 37.9	1 3.4	7.32
ふたり親世帯（共働き）	586 100.0	3 0.5	2 0.3	7 1.2	10 1.7	19 3.2	82 14.0	41 7.0	75 12.8	99 16.9	72 12.3	164 28.0	12 2.0	7.64
ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）	56 100.0	- -	1 1.8	1 1.8	1 1.8	1 1.8	10 17.9	4 7.1	3 5.4	11 19.6	8 14.3	14 25.0	2 3.6	7.50
世帯タイプの把握が困難	180 100.0	- -	3 1.7	4 2.2	11 6.1	7 3.9	21 11.7	18 10.0	27 15.0	31 17.2	24 13.3	31 17.2	3 1.7	7.05
集計区分														
A世帯	113 100.0	- -	1 0.9	1 0.9	7 6.2	6 5.3	23 20.4	13 11.5	8 7.1	15 13.3	10 8.8	28 24.8	1 0.9	7.03
B世帯	584 100.0	3 0.5	2 0.3	8 1.4	9 1.5	13 2.2	82 14.0	36 6.2	75 12.8	98 16.8	76 13.0	169 28.9	13 2.2	7.72

世帯タイプ（3区分）別にみると、ひとり親世帯では「10点（十分に満足している）」が25.9%と最も多く、以下「5点」（21.2%）、「8点」（15.3%）となっています。ふたり親世帯では「10点（十分に満足している）」が27.7%と最も多く、以下「8点」（17.1%）、「5点」（14.3%）となっています。平均はひとり親世帯で7.23点と、ふたり親世帯（7.62点）を0.39ポイント下回っています。

集計区分別にみると、A世帯では「10点（十分に満足している）」が24.8%と最も多く、以下「5点」（20.4%）、「8点」（13.3%）となっています。B世帯では「10点（十分に満足している）」が28.9%と最も多く、以下「8点」（16.8%）、「5点」（14.0%）となっています。平均はA世帯で7.03点と、B世帯（7.72点）を0.69ポイント下回っています。

(2) 不安や悩みごとなど（自由意見）

最後に、不安や悩みごとなどあれば、自由にご記入ください。

(件)

		小学5年生	中学2年生	合計
1	対人（学校）	19	13	32
2	不安・自分のこと	11	21	32
3	学習・進学不安	12	8	20
4	要支援	8	7	15
5	学校	6	6	12
6	健康・病気	6	5	11
7	いじめ	5	5	10
8	対人（家族）	4	5	9
9	コロナ	4	1	5
10	対人 ALL	0	3	3
11	障害	0	2	2
12	経済	0	1	1
13	その他	3	0	3
	合計	78	77	155

※記入者数

56 人

141 人

197 人

不安や悩みごとなどについて、自由に記入いただいた意見を内容ごとに分類しました。内容ごとの件数については上表のとおりです。